夕刊 滿洲日報

八月四日

某所着電に依れば滿洲里に於て行はれた露支交渉は事實上決裂を見るに至つた(ハルビン四日發電至急報)

勞農政府の態度强硬に和平解決は望み少し

東鐵幹部と從業員の復職を勞農側飽まで主張

【北平三日發電】最も確實なる消息に依れば露支直接交渉に對するモスコー政府の態度は頗る强硬にして支那が若し東鐵を事前の狀態に回復するを承認せざるに於ては交渉決裂の外なしとの斷乎たる方針を持してゐる而して其一例として支那がロシア人の東鐵幹部及び從業員の完全なる復職を承認せざれば不法任命に依る現在の幹部及び從業員の支那人全部を解職すべしと主張しつゝあり、有力なる外交團方面に於ても支那が事件前の狀態に回復することを容れざる限り和平解決は見込みなしと觀測してゐる

齊多で第四次交渉

勞農側朱全權を忌避す

【滿洲里三日發電】露支第三次交渉は二日午後八時終了兩者の意見漸次接近しつゝあり第四次交渉はシベリアの齊多で開くことに決定し蔡交渉員は張學良氏の回訓を待つて隨員三名を從へ齊多に乘込むことゝなつた尚北平某方面の消息に依れば露支正式會議に支那側は朱紹陽氏を全權代表に推してゐるが、モスコー官邊では朱氏の人となりを熟知する處から正式全權として交渉の相手にするに足らずとの意見行はれ多少忌避的態度を示してゐる、從つて蔡交渉員が引續き折衝するに非ずやと言はる

孫科氏けふ奉天着

張、朱兩氏と重要打合せ

【奉天特電四日發】北戴河に滯在してゐた孫科氏は露支交渉に關して張學良氏と會見打合せをなす必要あり四日十一時瀋陽驛着京奉線列車にて高紀毅氏同伴來奉、張學良氏自ら瀋陽驛に出迎へ自動車に同乘長官公署に入り直に目下滯京中の朱紹陽氏と鼎座、東鐵問題の平和的解決に關し重要會議を開いた、孫氏は二三日滯在の後南京へ歸る筈

官衙學校に對露策宣傳

遼寧省當局が

【遼陽特電四日發】遼陽縣内各官公衙中等學校に遼寧省から左記宣傳文を送付して來た

一、露國は中國政府顚覆の根據地である

二、東支鐵道は中國の赤化製造所である

三、東支鐵道要路は常に中國の内亂犯人に便宜を與へて居る

四、東支鐵道は中國の赤化防止を抑止し得ず

五、東支鐵道が共産主義を排除する場合中國は不平等條約に屈せず

六、東支鐵道回收は中國民衆の一致したる要求である

七、中國は宜しく革命外交を斷行して東支鐵道の回收を謀るべし

八、中國は露國の赤化運動と其の實行を阻止すべし

九、中國は飽迄非戰條約に依り目的を貫徹すべし

東支鐵の管理權獲得に邁進

足許を見て支那强硬

【ハルビン三日發電】支那各地の鐵道より選拔された優秀の鐵道技術家の先發隊三十名來哈したが、これは東鐵の原狀回復のロシアの要求を排し東鐵の絶對的管理權の獲得に邁進する支那の强硬な態度の證左とされロシアは絶對に武力行動に出づるものでないと其の足許を見すかして支那は遮二無二强硬策一方で進む方針であると

赤衞軍武裝解除

【ハルビン特電四日發】支那側消息によれば數日前黑龍江の上流滿洲屯に赤衞軍十餘名が侵入して來

東鐵の原狀恢復は當分實現の見込み無し

【ハルビン三日發電】ロシアは東鐵問題に關し支那の思想團體を利用してロシアは列國に率先して凡ゆる對支特權を放棄し支那の主權を尊重する等の條約を締結すべく、今回ロシアが東鐵の原狀回復を要求する最大理由はロシアが東鐵より完全に手を引く時は列國の走狗となつてゐる支那の支配階級が帝國主義國家と共同して反露同盟を形成しロシアを脅威する爲めであつて、ロシアは必ずしも東鐵を支那に返還することを拒絶するものでないと一流の宣傳を行はせてゐるが、一方南京政府派の强硬論者は一旦回收したものは絶對に返還すべきものに非ず、ロシアが若し支那の要求を拒絶する時は東鐵の建設費用はフランスの資本であるから之を佛支兩國間の借款形式に改め此機會にロシアの勢力を根本から一掃すべしと敦圉きつゝあるので東鐵の原狀は目下の處實現性極めて乏しくロシアが滿洲里に於ける露支交渉をシベリアの齊多に移すことになつたのも南京派の强硬論を排し奉天派を抱き込み極地で難問題の解決を圖らんとするロシアの魂膽と見られてゐる

日曜閑話 神秘主義者の機緣

=一記者=

四日の日曜の朝、西本願寺の曉起修養會へ志す。丁度、五時に目をさましたから修養會開始の時刻に起きたに相違ないが桃源臺からでは間にあひ相にもない。併し、修養はとにかく朝起さへすればと思つて飛び出す。電車は通らない。老虎灘街道は平常のやうに自動車も走らずたま〳〵走つても餘り砂塵を揚らない。緑の丘は四面に起伏して居り、仕事に急ぐ支那人がイソ〳〵と大連さして行く。内地人は殆ど見あたらない。茂つた街路樹をわたつて來る朝の風は、何ともいへぬ氣持ちである。

かせぎに出る馬車屋にすすめられたが、テク〳〵と櫻花臺の方へとやつて來る。この櫻花臺、昔はといつても五六年前のことであるが、洗兵臺といつた。もとの遼東新報の社長であつた吉倉汪聖といふ人が、こゝに居をトし、釜山かどこかの朝鮮征伐時代の古蹟の名をとり、洗兵臺と命令し、秋口にはよくカスミ網で渡り鳥をとる、一ツの名物のやうにもなつてゐた。故人となつた[illegible]親王なども朝はやく旅順からワザ〳〵やつて來て、澄切つた初秋の朝の洗兵臺で燒き鳥をやつて舌皷を打つたものであつた。

それが今日では櫻花臺となり、文化住宅で渡り鳥の聲しをやどるべき木の枝もないといふ開け方。

春日町から近江町に拔け、本派本願寺の別院に行くと、廣い對面所は一ぱいの人、梅原眞隆師が淨土眞宗といふ題目で、他力本願の大乘佛教として、否、宗教として深奥最高の教義なることを解說してゐる眞最中であつた。梅原師は自分は神秘論者なりとて、一種の盛に因緣果の緣といふことにつき因果律に立脚した運命觀といふものを驗說して居つた。

四五年前、脇谷撝謙師が若草山の輪番があつた頃、春の彼岸から秋の彼岸にかけて早起會があり、教行信證文類を通俗化して教說せられた。その當時、私は聖德街に居つたので、毎朝、講筵に參ずるといふことは出來なかつたが、併し、努めて聽きに行つた。脇谷先生は大谷光明法主の教案係となり津村師が、若草山の主人となつたが、私も大連を去つたので、この因緣の深い曉起會を缺席のまゝになつてゐた。

久方ぶりで大連にやつて來たのを幸ひ、四日の日曜にテク〳〵と出かけて行くと梅原師が淨土眞宗の題下で、因緣、殊に大乘佛教では緣といふことが大切であることを力說せられてゐた。

私が東北南北と放浪してゐる間に、ともかくも機緣あさからぬ若草山で因緣の講筵につらなるもこれまた機緣と申すべきか。

山梨總督は辭意を表明せず

政府は圓滿解決期待

【東京四日發電】山梨總督の辭任問題に關して政府は近く圓滿に解決するものとして案外樂觀してゐるに對し、山梨總督自身は二日[illegible]公訪問後も何等辭任の意思を表明せず、一方貴族院方面の滯京指令に對する政府輕卒の論難と呼應して政友會方面に山梨總督引留め運動が相當根强く行はれてゐるので同總督が歸任後政府の希望するが如く辭表を提出するや否やは豫斷を許さぬ狀態にあり、辭職實現迄には或は相當時日を要するに非ずやと見る向もある

英米の軍縮交渉

急轉直下的に進捗す

【パリー三日發電】フランス側に傳へられた情報に依れば、過日イギリス政府は如何なる犧牲を拂つてもアメリカと海軍々縮に關する協定を遂ぐるに決意し、爾來ロンドンに於てアメリカ代表との間に極力之が實現を圖つてゐるが目下イギリス外相ヘンダーソン氏及び首相マクドナルド氏はロンドンにおける交渉に於てアメリカ側の要求が全部承認されさへすれば、アメリカは最早や强て自己の得た權利を利用する事を欲せぬであらうとの觀測で對米交渉に當つてゐるのであるが、更にイギリス側では例へアメリカが大海軍建造を爲すも之に配する充分な乘組員を見付けることは出來ぬものと見てゐるでさしも頑固にこだわつてゐた兩國間の海軍問題も最近急轉直下的に交渉が進捗して來たものである

滯京指令と樞府貴院の批判

惡例なりとて批難す

【東京四日發電】政府が山梨總督に對する滯京指令を奏請し數日を出でずして解除指令を奏請した事に對し樞府方面並に貴族院の一部では大體左の如く批評してゐる

貴院方面 滯京指令を仰いだ裏面の事情は兎も角政務打合せの爲めの理由で奏請し乍ら事實は井上藏相と短時間實行豫算につき打合せた外、濱口首相とは形式的に會見したに過ぎない、從つて前例なき滯京指令を發して將來に惡例を殘したと同時に朝鮮總督の威信を傷け延いて朝鮮統治に惡影響を及ぼした事は僅少でなく如何に贔負目に見ても輕卒な行動と云はねばならぬ

樞府方面 滯京指令を發した事が既に妥當を缺いてゐるので政府としては一日も早く解除すべきであつた、解除したとて政治上の責任は解除されるものでなく各方面から相當非難を蒙るは免かれない

英露國交恢復難原因

自治領の反對

【パリー三日發電】英露國交恢復豫備交渉が中止となつたにつき當地で傳へられる處に依ればイギリス自治領の猛烈なる反露態度が原因を爲したものであると云ふ

國境通過稅から佛支交渉行詰る

佛公使北平に引揚ぐ

【北平三日發電】フランス公使マルテル氏は本日午後七時歸平した公使は數ケ月に亘り南京政府當局と佛支國境條約改訂交渉に當つたが最後の瞬間に年額約七十萬元の國境通過稅存續を支那側が極力反對せるため遂に行詰りとなり政府に請訓交渉中絶の儘公使一行の引揚げとなつたものであると

土に即する人々(五)

安奉線の煙草を繞る日鮮支人の親善

千田萬三

梅雨霽の合間に老鶯と時鳥が啼く安奉線は山も川も濕つてゐた、雨のしぶきを肌に感じ乍ら鳳凰城に下車して邦人の煙草栽培を見る、いや見ると云ふよりも聽いたのである、滿鐵煙草試作場澤畠氏の懇切な「煙草物語」は殊に興味深く聽いた。

▲▼

安奉線の湯山城、鳳凰城、四臺子にかけて邦人の煙草栽培者の數約二十五名、今や大體一つの方針も樹て、堅實な一路を辿つてゐる、澤入三氏の如きはこの内で眞實なる人間性と、立派な事業成績を擧げてゐるので信望を集めてゐる。

▲▼

大正七年滿鐵は鳳凰城に米國種、得利寺に日本種の煙草試作を行つた結果良好と云ふ折紙がつき、次いで民間煙草栽培となつたのである、得利寺は今日の題目の中に入らぬから省くとして、まづ鳳凰城を中心とした煙草栽培の姿を見やう。大正八年邦人九名が朝鮮より來住して「黄煙組合」と云つたものを組織した、その耕作は日、鮮、支人に請負はしめてこれを買ひ取り乾燥調理して東亞煙草の買收に應ずる仕組であつた、しかし乍ら制度の不備、經驗の不足、經濟界の不況の結果その成績は面白くなかつた、大正十二年請負制度を廢し日本人も自ら耕作し、又鮮支人の耕作者も組合員とし「南滿黄煙組合」と改稱し事業の面目を一新してやつと今日堅實なる足取りを見るやうになつた、勿論今日の成績を擧げる迄には十二年の年月がある、そしてその間の起伏の波は高かつた、ダガ既に峠は越した、大正十四年=試驗以來七年目=からやつと惠まれて來た、十五年は凶作であつたが昭和二年から年々よくなつて去年の葉の收穫は十萬貫内三分の一は日本人である、今年は十五萬貫に達するであらうと見られてゐる、十五萬貫を値段に見積ると二十八萬八千圓位と云ふことである、その販路は營口、奉天哈爾賓方面である、現在全滿洲に於て百五十萬貫の煙草の葉が消費されてゐる、鳳凰城はこれに對して一割の生産しか出してゐない、ゆく〳〵は百萬貫位は出さねばならぬし又それだけの生産可能性は持つてゐると見られてゐる。

▲▼

現在滿鐵が保證し、年十三萬圓だけが自由に鳳凰城煙草組合員が使用が出來ることゝなつてゐるが、將來はこれ位の融資金では勿論間に合ふまいと云ふ。

▲▼

現在鳳凰城を中心とせる煙草組合は——

南滿黄煙組合(耕地面積五四七天地、内日本人二一名一四八天地、支那人三〇名一七二天地、鮮人三八名二二七天地)

鳳凰城煙草耕作組合(面積一二〇天地、内日本人三名一七天地、支那人七名三二天地、鮮人一八名七一天地)

煙草同業會(耕地面積二五〇天地、鮮支人)

自由耕作(耕地面積三〇〇天地鮮支人)

と云つたやうなものである。

▲▼

こゝに最も吾等の興味を引くものは鳳凰城を中心とした煙草栽培地に、未だ「排日」の影がさゝないと云ふことである、附屬地以外の支那の土地は大概短期商租の契約であることである、支那の地主は煙草耕作者に土地を貸すことは他の作物の收入よりもよいこと、又その耕地のあとには肥料の沈澱があつて他の作物を作るに利益があること、官憲も赤煙草耕作者よりの稅金が一般作の稅金より高いこと、かうした意味で「土地」を貸與することを決して否みはしない。

▲▼

而も日、支、鮮三民族が煙草を中心として美しく結んだ姿こそは、普遍化された麗句「共存」の具體的表れであつて如何なる皮肉屋も事此實の前には微笑を感ずるであらう、私はよきものを見た、よき事實を聽いた。如何なる問題も兩者の利益のぴつたり合致する所には排日の影も消える「商租權の未解決」大正四年以來この[illegible]に邦人は如何に逡巡と遲疑の年月を送つたことか、問題の解決は展開の仕方一つにあると信ずるものである(鳳凰城の煙草耕作地)

赤系露人の復職希望

東支鐵當局に

【長春特電四日發】露支斷交の爲に同盟辭職した寬城子の赤系露人從業員五十五名及び長春連絡驛十六名は長春及び南滿附屬地に居住し支那側の復職勸誘をも斥けてゐたが、彼等の多くは蓄へとては殆ど無く職業同盟の共濟金も限りある少額なので弗々不安にかられて復職を希望するものが出て來た、之れにつけ入つた支那側當局は一兩日前から手を廻して再び彼等赤系露人の復職を勸誘し今日まで既に五、六名の復職申出があつた、今回の復職勸誘には

一、絶對に赤化宣傳を爲さぬこと

二、政治運動にたづさはらぬこと

を誓約せよとの條件づきで且支那知名士二名の保證を必要としてゐるが結束破れた赤系露人は此等條件をも甘んじて容れてゐる

人事

▲長野捨吉氏(遼陽第十六師團經理部長主計監——待命)四日出帆のうらる丸にて内地へ引揚ぐ ▲山田憲兵少佐(待命)同上 ▲清水善造氏(三井生命社員、庭球選手)同上 ▲福田顯四郎氏 同上 ▲兒島幸吉氏(大連製氷會社社長)同上 ▲木村清之助氏(相撲協會行司ほか年寄二名)同上 ▲東京藥學專門學校視察團一行二十八名 同上 ▲大阪府立天王寺中學視察團一行十八名 同上 ▲京都府加佐郡教育者視察團一行十一名 同上 ▲岐阜縣立高等農林學校視察團一行七名 同上 ▲臼井龜雄氏(本社前總務部長)家族一同を伴ひ四日出帆のうらる丸で内地へ ▲篠崎嘉郎氏(大連商議書記長)同上内地へ ▲武田南陽氏(本社地方部長)ハルビンへ出張中の處三日夜歸社

天氣豫報

五日(曇り一時晴れ)南東の風
日出四時五十六分日沒七時二分
滿潮前十時十五分後十時廿五分
干潮前三時廿分後四時四十五分

各地の温度

	十一時	昨日最高
大連	二七、八	二八、三
旅順	二九、五	二八、八
營口	二九、三	三〇、二
奉天	二七、八	二八、三
長春	一九、二	二三、四

四百米自由型で滿洲新記録出づ

好天氣に觀衆スタンドを埋め若き男女選手の意氣大に振ふ

大連市民水泳大會

大連市役所主催の市民水泳大會は八月四日午前十時より石本市長の開會の辭を兼ねた訓示を以て開始された、朝來の好天氣に惠まれて眞黒になつた幾百の若人達が男も女も飛沫を上げてスタンド一杯の觀衆の拍手をあび乍ら海國男兒の意氣を吐く、女子の參加もある事故スタンドにも美しい色が流れてゐる、此等の中からやがて未來の鶴田、高石、入江や飯村、永井の諸選手が生れてくるのである、五十米突競泳から開始、出發合圖員は小野田、宮畑兩氏

第一回 五十米自由型

▲尋四男A組 一着中川哲(五一秒四) ▲B組 一着村田文雄(四六秒六) ▲尋五男A組 一着原田稔(四九秒六) ▲同B組 一着河野治郎(四四秒二) ▲同C組 一着辻本洋(五四秒四) ▲尋六男A組 一着沖口勝至(四三秒四) ▲同B組 一着大場隆康(四三秒六) ▲同C組 一着河原(四七秒六) ▲同D組 一着松本幸治(五一秒) ▲同E組 一着足立力(四十秒二) ▲同F組 一着大木正(四三秒) ▲同G組 一着金子秀道(四四秒六) ▲同H組 一着内田勝也(四六秒六) ▲高等科男A組 一着佐藤山三郎(三三秒八) ▲同B組 一着林三郎(三五秒) ▲同C組 一着山崎茂(三八秒二)

女子五十米

▲尋五女 一着福本滿子(一分一秒六) ▲尋六女 一着栗山從子(五五秒六) ▲高二女 一着高木フヂエ(一分一五秒) ▲女學生A組 一着下村缺子(三十九秒) ▲同B組 一着松岡雪子(四十四秒四) ▲同C組 一着布施正子(四十三秒五分二)

五十米自由型

▲中等學生A組 一着松本忠公(三二秒) ▲同B組 一着松本莊一(育成)(三一秒二) ▲同C組 一着山崎長三郎(三三秒四) ▲同D組 一着木村元一(三一秒六) ▲同E組 一着日野武治(三一秒二)

一般五十米

▲十七歳以下A組 一着渡邊臺三郎(三六秒二) ▲同B組 一着村上嘉純(三八秒二) ▲一八—二五までC組 一着西本幹郎(三二秒四) ▲同D組 一着重本勇(三一秒六) ▲同E組 一着荻濟(三〇秒四) ▲二六—三〇まで 一着館野和雪(三七秒八) ▲三一—三五まで 一着松尾忠樹(三四秒四) ▲三五—四〇まで 一着林田學(三四秒六)

第二回 四百米自由型

▲中等學生A組 一着小里四郎(育成)(六分九秒四) 二着唐澤(一中) 三着山上(育成) ▲同B組 一着渡部良男(育成)(六分十秒四) 二着小田(大商) 三着吉岡(育成) ▲十七歳以下 一着渡邊臺三郎 ▲一八—二五まで 一着黒木重知(一中出)(五分四六秒六)(滿洲新記録) 二着千葉

此の五分四六秒六は從來の滿洲記録六分六秒を遙かに破つてゐる(以下朝刊)

一齊休業 青島六紡績

【青島三日發電】大日本紡績六社は歩調を合せ四日から一週間一齊に休業することに決定し、其間職工一人につき一日二十錢づゝの手當を支給する筈である

過失致死罪として宗昌氏起訴さる

直に大分地方裁判所豫審に附す

【大分四日發電】憲開氏を射殺した張宗昌氏は三日午後八時不拘束のまゝ過失致死罪として起訴直に事件を大分地方裁判所の豫審に附された

研究費下賜 高松宮様から

【東京四日發電】高松宮殿下には今回諸陵寮屬官和田軍一氏が「山陵に對する思想沿革の研究」に精勵し居るを御聞になり、研究費として御手許金千二百圓を賜つた

横死した令弟の死體を受取りに

憲立氏けふ別府へ

別府で張宗昌のため射殺された肅親王第十八子金憲開氏(二三)の死體受取りのため旅順本邸より第十四子憲立(憲開氏の令兄)が四日出帆のうらる丸にて

内地へ 出發したが、埠頭には肅王家の兄弟たちを初めパプチャプ將軍三男、田中正君兄弟及び肅王家關係の日本人多數が見送つてゐた、憲立氏は往訪の記者に悄然として語る

信じたくなかつた弟の不慮の死が事實となつて來たので死體受取りに行かねばならぬがどう考へても矢張自分たち兄弟の上の出來事ではないように思へてなりません、張氏から殺されるいわれもないしまた怨みを買ふような弟でもない、第一弟が別府に旅行したことそれが腑に落ちないのです、然し總ては別府に行つて見れば判明することゝ思つてゐます

と落付かない樣子であつたが兄弟たちの間には矢張

誤つて 殺されたのでなく狙つて射殺されたのだと信じてゐるようである、そうした話題が見送りの間に上つてゐたようであつた

酌婦になつて宣傳をやる

浦鹽共産黨本部から多數朝鮮に派遣して

【安東特電四日發】浦鹽高麗共産黨本部では從來主義の宣傳に男女の宣傳員を密派してゐるが、其の成績は女子宣傳員の方が成績優良なる爲め最近本部では秘密幹部會を開き今後は主として女子宣傳員を出す事に決議し、八月十九日の日韓併合記念日前後並に朝博を機會に主義宣傳に當らしむべく女子黨員中より露語に巧なる二十歳乃至二十五歳の女子五名を選拔し、七月中旬出發琿春を經由して朝鮮に潜入せしめ潜入後は各地飮食店に酌婦として仕込ませ、思想團體幹部、左傾青年等と連絡を取り血氣横溢せる青年等に主義宣傳をする方針にて、彼女等の本部との連絡は總て露文を以てする事となつて居ると

抜手を切つて……譚家屯プールの市民水泳大會

火藥庫爆發の跡◇三日午前五時三十分爆發した撫順永安臺火藥工場の慘狀

赤系露人を三名射殺

白系と誤認して

【滿洲里三日發電】露支交渉は一進一退の形であるが、ロシアは白系露人の策動を重大視し常に國境警備を嚴重にしてゐるが、三日國境巡察中の露國兵は折柄國境通行中の露國人百九十名を白系露人と誤認して之に發砲し遂に三名を射殺した

エツケナー博士は日曜の午後三時アメリカ到着を希望してゐる

ツ伯號

日曜の午後に米國到着か

【ロンドン三日發電】大西洋上を再航中のツ伯號より午後九時十六分發せられた無電メッセージに依れば、同船目下の位置は西徑三十六度四分即ちアゾレス群島西方太西洋の略中間に在り、飛行距離既に五千キロメートルを越へ總司令

日本紙幣僞造を企む支那浪人共

けふ一網打盡さる

四日午前二時ごろ大連署司法係では星司法主任の指揮で突如司法刑事の非常召集を行ひ何事か事件の發生を見たもの、如く色めいてゐたが、その中刑事連は數臺のオートバイに分乘し電光石火の活動を開始し老虎灘料理店

嘯月に至 り二階に豪遊中の長崎縣東彼杵郡大村生れ當時大連信濃町三二遼東ホテル止宿の浪人久保勝三(三五)および大連松林町三七千代田生命保險相互會社員宇野山三郎(三九)秋月町二無職堀内春義(三二)の三名の取押へ引致の上、更らに一隊は八幡町赤穗旅館に至り柴田、菅、大野、森川、井上等の寢込みを襲ふて逮捕し本署に引き揚げて來た探聞するに久保は西伯利、蒙古、北滿等を流れ歩いてゐる前科者の支那浪人で菅、柴田大野、森川、井上等に對し滿洲に行けば四百萬圓の金儲けがあると

駄法螺を 吹き右五名を誤信せしめ百圓、五十圓と旅費を出資せしめ七月三日門司出發、朝鮮經由來連の上、自分は遼東ホテルに陣取り英語、佛語、獨語、露語に通じ最近洋行して歸つたもので あると豪語し、宿泊料一文も支拂はず贅澤三昧をなし連行の五名は赤穗館に止宿せしめ、且つ二十八日頃より前記宇野堀内等と遼東ホテル並に市中カフエー等で屢々會見し日本銀行發行十圓紙幣僞造の計畫を談合、資金を物色して尾上町四二國際病院こと林政剛(三五)に白羽の矢を立て

巧言を以 つて擺落の上事業を通じ機械購入のため二萬圓出せと申込み前後三回に亘り五百圓だけ詐取しかく豪遊を極めてゐたもので目下引き續き取調中

龍山驛で列車衝突

乘客被害なし

【京城特電四日發】四日朝六時卅五分京城發仁川行四一一號列車が龍山驛構内に入るや機關車入替へ中の仁川發貨物列車と衝突し、機關車及び客車二輛脱線したが乘客被害無く午後二時頃までには復舊の見込なるも日曜の仁川行避暑客殺到せることゝて混雜を極めた、尚釜山運絡は單線にて辨じ奉天發釜山行特急列車も朝十時の定刻に京城を發車したが、釜山着は一二時間の延着を免れぬ模樣である

確認訴訟

五品錢鈔合併 第一回の公判

大連錢鈔信託會社代表取締役高崎弓彦氏を相手取り同社大株主岡田熊謙郎その他の四氏から去る六月二十九日の五品錢鈔合併臨時總會に關し不法採決の無效並に假議長米岡規雄氏の採決せる決議の有效確認民事訴訟を提起したことは既報の如くであるが、右は其の後關東廳地方法院民事部において審理中の所愈々來る九月三日を以てその第一回の公判を開く由

東支鐵道の避暑列車

【哈爾賓】時局紛糾のため一時中止されてゐた東支鐵道の別莊地行き避暑列車はその後時局が多少安定して來たので四日の日曜より復活し、午前八時四十五分發の東部列車から運轉を開始することになつた

海へ！海へ！恐しい人出

今日日曜濱邊の賑ひ

雨は上つた、日差しは矢張り夏である、風はあつても暑い、さてけふの日曜は海だ、海だ、星ケ浦ゆきも老虎灘ゆきも電車は鈴鳴り賑やかな坊ちやん孃ちやんざわめきである、一方本社特設の傅家庄もすばらしい人出、午後からは「たから探し」があると云ふので人氣を呼んでゐる、汽車の方は、即ち夏家河子の人出は勿論今年はじまつて以來のもので臨時列車に乘り込んだ人の數、大人の太公望は竿を持つて子供たちは海水浴衣を抱へて押すな〳〵、今日こそ家を空にして海へ出かける日だ、海へ海へ恐ろしい人出だ。

エトナ火山

大活動を開始

【カタニア(イタリーシシリー島)三日發電】エトナ火山の中心噴火口は今朝突如大活動を始め砂礫を夕立の如く噴き出した爲め、折柄日の出を見るべく同山上に登攀中の學生の一隊は之に斃れ死者一名、重輕傷四名を出し外に行方不明となつた、尚同火山は引續き猛烈な爆發を繰返し噴煙天に沖してゐる

呆れた養父

美人逃げ出す

安東三番通八ノ五美鳴濡方俳優趙金鈴(一七)は三日安東から入港した連陞丸で鮑販夫張某とドロンを極め込みしも安東警察署からの手配で水上署員に捕へられ同署に保護されてゐたが、四日七時着列車で父親趙緒鳳(五〇)が身柄受取に來たので引渡した、金鈴は水上署の取調べに對し

自分の母は五十歳で父は養父である、而して昨年俳優として賣られるに至つたが賣られる前自分に豫想した養父は母の承諾を得て無理に私に關係をつけたのです、然し私は俳優生活が嫌ひであるため張某の甘言に乘せられて逃走したのだ

と語つてゐたが金鈴は支那人には稀に見る美人である

住中對二中籃球戰

今般大阪住吉中學見學團來連を機とし、六日午後三時半より二中室内コートに於いて大連二中と籃球試合を行ふ、住吉中學は關西中等學校に於ける一流チームであると

大籔氏送別會

全支那寫眞聯盟では三日午後六時半よりヤマトホテルに於て創立委員長大籔幹太郎氏の送別會を開き盛會であつた、因に氏は來る七日出帆のほんこん丸で出發の豫定

傳道大講演會

沙河口神社前日本基督教會にては東京大森教會牧師佐渡亘氏を聘し來る五日(月)午後一時半よりは時に婦人のため「二種の生活」と題し又同夕七時半よりは「宗教の選擇」六日夕七時半よりは「基督教の要領」と題して傳道大講演會を開催

貴重品無料保管

星ケ浦脱衣場には從來適當なる貴重品保管所がなきため盜難が頻々と起るので、同所の永井氏の經營する海遊軒では無料にて貴重品の保管に應ずると

◇…近頃兵工廠の職工は怠業氣分著るしく濃厚となつて來たが、これは納入代金不拂ひから各國商人が材料納入しないため自然仕事がないので惡意の怠業ではないと喊督辦は云てゐる(奉天)

◇…去る一日鐵江山納骨祠の扉が開かれて御廳が紛失した、犯人は相鍵を以て開けたらしく何も目星い品物がないので御廳で我慢したものと思はれる(安義)

◇…間島和龍縣吉地公安分局長孫繼衞は住民を壓迫して私腹を肥すので財狼局長と渾名があるが最近同地附近の支那人孫成鏖の妻に懸想して云ひ寄り手酷しく肱鐵を喰はされたのに憤慨して此程村から追出した(間島)

◇…撫順西四條六十三番地の守貫五(二七)は女の事から同番地の尚喜春(二四)と權機街裏の渾河々畔で格鬪し果は河中で取組み合ひ尚を殺して激流に呑ました事が判り三日御用(撫順)

コドモページ

懸賞童話（佳作）一郎さんの手柄

安東 西元詩圖夫

滿洲のゐなかのある村に、日頃から仲の悪い、日本人のお醫者さまと、支那人のお醫者さまがすんでゐました。日本人のお醫者さまには一郎と云ふことし十歳になるかはいゝ少年がありました。支那人のお醫者さまにはことし八つになる紅玉と云ふかはいらしい少女がありました。

ある日の朝でした。その朝はたいへんよくはれた朝でしたが、ゆうべの大雨で、川といふ川は、みんなあま水でいつぱいでした。一郎さんはその朝もいつものやうにかたからかばんをさげてげんきに家を出ました。一郎さんは村から一里程ある學校へ毎日一人でかよつてゐたのです。

みおぼえのある村の入口の、やなぎの木をすぎるともうあとは、一郎さんよりもせの高い、きいろくみのつたこうりやんのはたけばかりです。しかし一郎さんはいつもかよつてなれつこになつて居るので少しもさびしくはありませんでした。

學校でおそはつた「ばふんころがし」のうたをげんきにうたひながら、町の方へ行く道を、村と町のまんなかほどまで來たころ、どうしたのか一郎さんはハタと足をとめてたちどまりました。

「助けて――」そうしたさけびごゑが、一郎さんの耳にどこからともなくきこえてくるやうだつたからです。一郎さんはむねをどきん〳〵とならせながら、きゝまちがひか、こうりやんのはずれの音ぢやないかと思つて、ぢいつと耳をすませました。するとまたこんども、かすかではあるが「たすけて――」と云ふさけびごゑが一郎さんの耳にきこえて來ました。一郎さんはとつさにしあんをすると、そのこゑのしたはうにむかつてこうりやんのなかを一さんにかけだしました。

こうりやんばたけの向ふは山のふもとになつてゐて、そこには雨水でいつぱいになつた川がながれてゐるのでした。一郎さんがその川のきしまでかけつけてくると、こんどははつきり「助けて――」といふかなしさうなさけびごえがその川のきしの草むらの中からきこえました。

一郎さんが我をわすれて、そこへはしりよりますと、今しも赤いきものをきた支那人の女の子が、からだの下はんぶんを川の中につからせながら、おちまいとしてりやうほうの手できしの草の根につかまつて居るのでした。はげしい川のながれは、いまにもこのおさない少女を川の中にひきずりこもうとしてゐるやうです。あたりには一郎さんよりほかにだれもおりません。一郎さんは川のきしにはらんばひになると女の子の手をしつかりじぶんの手につかみました「早くだれかくればよい!」一郎さんはそう思ひながらいつしやうけんめいにせい一ぱいのこゑですくひをもとめました。

やがて一郎さんのこゑをきいて人々がかけつけてきました。もうすこし人がくるのがおそかつたなら、一郎さんも女の子と一しよに川の中にはまつてゐたでせう。一郎さんのいさましいはたらきによつて女の子はぶじにたすかりました。女の子は一郎さんのお父さまとなかのわるい支那人のお醫者さまの子供の紅玉さんでした。

支那人のお醫者さまは一郎さんと一郎さんのお父樣のところへおれいに來て、そしていひました。むすめを一郎さんのお友だちにしてやつて下さい。私たちもこれからほんとうになかよく致しませう……（をはり）」

大連ふじ

大廣場小學校二年 柴田正一

大連ふじは
小さいけれど
かたちはふじ山に
にてるから
大連ふじと
いふのです
大連ふじは
うつくしい
いつも星が浦へ
行く時に
まつてましたと
ゆふように
むこうにすわつて
見てゐます

アブナイ キヨクゲイ

ズイブン アツイカラ ヒヤアセ ノ デル ヤウナ アブナイ キヨクゲイ ヲ ゴランニ イレマセウ。ゴランノ トホリ 二ホンノ ツナ ヲ ワタシマス。ツナノ ウヘ ニハ ハシゴ ヲ タテ ハシゴ ノ ウヘ デハ イス ヲ ナラベテ ソノウヘデ マツサカサマノ サカダチ、ハシゴ ハ クチデ クワヘタ 一ボンノ ツナデ タモツテヰマス。ハーツ。

夏の科學 蟬の話（一）

はるみち

一郎。お父さん、せみがないてゐますよ。」

父。滿洲もいよ〳〵まなつになつたのだ。」

一郎。せみは、なぜ、なくのでせうね。

父。せみが、木にとまつてミンミンミンといかにもたのしさうにないてゐるのは、きつと、お友だちをよんでゐるのだらう。しかしつかまへたときに、けたゝましく鳴くのは、あれはきつと驚きの聲かそれとも敵をおどすためのこゑだらう。

一郎。せみは、からだは小さいけれどずいぶん大きなこゑを出しますね。

父。動物の中でせみぐらゐからだのわりに大きなこゑを出すものはほかにないさうだ。何しろせみの、からだの四分の一は鳴くきかいだ。

一郎。せみはからだの、どこでなくのでせうね。

父。鳴くきかいは、おなかにある。しかし、それは、實物を見ないとよくわからない。……あ、そら、うちのうらのアカシヤに止つて鳴いてゐる。お父さんがつかまへてこよう。……

一郎。あ、あんなとこにゐる。」

父。シッ、しづかに〳〵。……そーら、つかまへた。

一郎。お父さんはせみ取りが、うまいな。

父。せみは目玉は大きいが頭の先についてゐるから下の方からそつとちかづくとらくにとることができるのだ。

一郎。あゝ、やかましいなあ、ずいぶんなきますね。

父。そうら、このおなかにあるふたをまくるとこの中に白いまくがあるどうだあるだらう。

一郎。あゝ、わかつた。それでなくのだな。

父。いや、このまくは音をひゞかせるだけだ、だからこのまくをやぶつてもやつぱりこゑが出るかわいさうだがチヨツトやぶつて見やう、そうらどうだ、やつぱりこゑが出るだらう。

一郎。へんだなあ。

父。これで、せみの鳴くのは、まくだけでないといふことがわかるだらう。しかし、どうしてこんな大きなこえが出るかは、がくしやがいろ〳〵けんきゆうしてゐるが中々わからないさうだ。

一郎。これはをすですかめすですか。

父。これはをすだ、せみでもきりぎりすでもめすは決して鳴かない。それは鳴くと他の動物におそはれるから神さまは、たまごをうまなければならないめすをほごするために鳴けないやうにしてあるのだらう（つゞく）

兒童作品 かいすいよく

南山麓小學校二年 原島稔

ぼくは、日えう日に、お父さんとかかしにいきました。いつて見たらみうらくんがきてゐました。ぼくは、すこしたつて、うみへおよぎにいきました。そして、およいでから上つて、お父さんもおよごうとおつしやつたので、ぼくはお父さんと一しよにおよいで、まりなげをお父さんにしやうといつて、まりを海の中でなげやいこをしました。それからごはんをたべてすこしたつて、みうらくんがかへりました。ぼくは又はいつてからお父さんと池をこしらへてあそびました。それから五時のきしやでかへりました。かへりにまちにいつてお父さんからいろ〳〵なものをかつてもらつて、ばしやにのつてかへりました。かへつて見たら七時はんごろでした今日はつかれたので八時ごろねました。ぼくはほんたうにおもしろかつた。

二ドメノ 大チヤンノタンケン（81）

ハルミチ作 ジラウ畫

オヂサンハ ゴクリト コップノ ミヅヲ ノンデ マタ ハナシ ツヅケタ。「ソレカラ コノコヤヲ ツクツテ スムコトニ ナツタガ タンケンシテミルト コノシマハ オソロシイ シマダツタ コノシマニハ ライオンヤ ヘウナドノヤウナ オソロシイ モウジウヲ ハジメトシテ ヒトクヒドジンガ スンデヰル ダカラ コノ コヤニ ヰテモ ナカナカ アンシンシテ ネムルコトガ デキナイ。」ケフハ アサカラ テツパウヲ モツテ タンケンニデルト アノヤマノ ウヘデ ボツチヤンガ コロサレヤウト シテヰルトコロヲ ミツケタノダ オヂサンガ ミツケナケレバ タイヘンナトコロダツタヨ。」

漫話 村の恩人

山村淳作は、生れて三十餘年間都會に於て、雄々しく、華かに、鋭敏に醗してきた活動の衣をかなぐり捨てゝ豫ての宿望である田園生活へ入るべく、妻と伴に都會を去つたのである。

淳作夫婦が落ち着いたのは數年前から交渉してあつた高原地帶の一盆地、知られた名産もあり、白壁の土藏に夕陽が輝くと謂ふ可なり富有な平和な村であつた。淳作は若い内から彼自身の一つの人生觀を抱いて居た。そして大地に親む田園生活に、絶へず憧憬れて居た。それが漸つと時節到來して三十年、住慣れた都會から百里近くも離れたこの高原の一村落の人となり得たのである。」

彼等夫婦は一町歩の所有地の内に、僅か十坪ばかりの支那式の住家を建てた、そして其の他の空地は巧妙なプランによつて、養豚、養鶏、野菜園、花園、薬草園等に充て、終日太陽に照らされてせつせと働いた。

淳作は亦村の振興に付て努力した。名産も向上し、農民藝術も生れ、青年の讀書も盛んになり、村は日一日と因循な古臭い殻を破つて、活々した新鮮な姿を現して來た。村の古老達も淳作夫婦を先生々々と奉つた

避暑かたがた、淳作の親友である醫學士夫妻が逗留して田園生活と蛔蟲に就て種々の智識を與へたのが動機となつて、淳作は亦蛔蟲撲滅の急務を感じた。」

嘗て衛生檢査の時この附近のどの部落も百人中六十人以上の蛔蟲寄生者が發見された話を聞いて淳作も戰慄したのであつた。

そして村全體の健康と能率を高めるべく蛔蟲驅除デーを定める事にした。

斯くてこの高原一帶の各部落の健康狀態が、最近メキ々々、良くなつたのは月々蛔蟲下しマクニン錠が、町の驛に到着し始めてからの事である。

平安異香 (70)

葉多默太郎作　中一彌畫

戀情地獄 (八)

「おしつこく」

今にも溢れさうにぢだんだを踏むおつね——。

かういふ場合、相手に疑ふ間も考へる暇も與へないのが戰法だ。與して番人、その手に乗つた。

「小便ならあつちだ、そら、あすの廁小屋」

「はばかりさま」

これが本當のはゞかりさまだ。おつねは騎虎の勢ひ、今更引込んだとも云へないので、脊に番人の監視の眼を感じながら廁小屋に飛込んで、鼻を摘んで辛棒したがかうなると聊か前途が思ひやられる。

初からこんな按配で、うまくゆくか知ら——。

獅親爺の師輔の頸玉へかぢりついて、たつた一言の怨みを云つてやりたいばかりに、兵庫福原の別邸の納屋から脱け出して——と思ふと、それから後の數々の苦勞が次々と思ひ出されて、それに就ても師輔の薄情が怨まれて、

「口惜しいよ、あたしは」

場所柄も忘れて、目の中が熱くなるのだつた。

と、外から聲だ。

「早くしねエかよ横着者奴。こんな所で骨休めしやがる」

おせつかいな番人がわざわざ呼びに來て急きたてるので、これからどうしたものかと思案を決める暇もない。

怪しまれてはなほ惡いので、

「あいよ」

威勢よく廁小屋から飛出しはしたものゝ、それからといふもの、どうしたものか番人の男が目を離さないので、逃げ出しも隱れもならず、大根運ひの蟻のやうな忙しさに立混つて、死ぬやうな思ひをせねばならぬ羽目になつた。木乃伊とりが木乃伊になつたわけ——

「いけないよ、いけないよ、目がまはる」

流石のおつねも弱つたらしい。

男を手玉にとれといふのなら、三人十人一齊に拔へたかも知れないが、大根は目尻や指先では動かない。二三十本一束の大根を頭に載せると、グッと首が胴へ滅入りこみさうな辛さで、不粹といはうか不人情といはうか全くお話にならぬ奴。

到底我慢が出來なくて、大根と一緒に納屋の中へ轉げこんだのは八度目か十度目かのことだつたが、その時チラと目についたのは何時の間にか監視の目を他へ向けてゐる番人の姿だつた。

で、おつねだ、百姓女の途絶えた瞬間に納屋の隅に這ひこんで、ホウッと苦い息をついたが、同時にふうつと氣が遠くなつて、ガタピシと扉が閉まつたのも、ゴトンと閂を抑めたのも、遠い物音を聞くやうなうつゝの境で聞いたのだつた。

そのうちに、納屋の外には日が暮れて、鴉が鳴いて飛立つと、奥深い邸内にしつとりと、春らしい紫色の夕闇だ。

灯が、御殿の部屋部屋にともされる。

「さういふわけで——」

と、こゝは御家人足立三左衛門の控への間。

客は、一世の名捕吏與力仕源八郎だが、身分が輕いので下座にゐる

「さういふわけで早速番衆に邸内を隈なく搜索させたのだが、神出鬼沒とでもいふのかとんと目にかゝらぬ」

と云ふのは、昨夜の湯殿覗きの奇怪至極な怪人の話に相違ない。

「で、それ以來は現はれないのでございますな」

「まだ間がいので油斷は出來ぬが——」

「北の方樣の御容體は如何」

「御異狀はない。一時昏絶なされたばかりで、今日は機嫌よく起きておゐでになるやうだ」

「なるほど……」

「ところが源八郎、これは内聞におぬしの耳にだけ入れておくのだが、侍女達の相模の話によると、その曲者が、さうだ二旬日ばかり前の話だが、御方樣が福原へお出でになつた途次、神崎川の堤で御方樣の御乗物を襲つたといふのだ」

「神崎川——？」

鸚鵡返しだ。源八郎には何か思ひあたる節があるらしい様子——

◇◇饗宴◇◇ 加藤武雄氏の新聞小説を映畫化した日活現代劇特作品で田阪具隆監督のメガホンにより神田俊二の第一回出演作品である【五日から浪速館上映】

映畫と演藝

長唄歡迎會 五日ホテルで

目下來連中の長唄師匠杵屋正之巫氏歡迎のため在連各師匠の後援で明五日午後六時からヤマトホテルに於て長唄演奏會を催すがプログラムは左の如くである

今樣鄙鄙▲四季の眺め▲八犬傳下の巻▲廓丹前▲汐汲（立方西川鶴三唄杵屋正之巫同六調三味線杵屋三喜乃同六代晋）▲船揃

近藤勇後篇

阪妻の一人三役主演作品で前篇に比較すれば斷然光つてゐるし氣持よく見られる

◇脚色監督ともに犬塚稔監督であるが、阪妻に三役を配したのはスターバリウを狙つたものとしては上出來である、三役をふつた爲めに阪妻の演技が散漫になるといふ弱點を持つてゐるが、却てこの三役のために從來の阪妻映畫の弊であつた阪妻の主役のひとりよがりから救はれてゐる

◇そしてこの種に健實なストオリーに還つて來たことは阪妻の將來のために喜ばしいものゝ一つである、ひとりよがりと妙なニヒリズム映畫から救はれた阪妻映畫である

◇阪妻の三役——加組の虎松、坂本龍馬、近藤勇とそれぞれメイヤツプとカメラポジョンで相當な出來榮である、殊に坂本龍馬と虎松のダブルロールの場面は微笑せしめる面白味がある、しかし何と言つても線の太い近藤勇が壓卷の出來榮で阪妻黨を喜ばす阪妻らしい良さがある、

◇それから中村吉松以下の俳優が何れもムラがなく演つてゐると亂闘に嫌味のないのがいい、

映畫案内

滿洲日報
(大正九年八月二十一日第三種郵便物認可)

双方ともに相ゆづらず豫備交涉遂に決裂す

メ總領事、支那側へ覺書を手交

和平會議の前途暗澹

【ハルビン四日發】某所着電に依れば滿洲里に於ける豫備交涉に於てロシアは正式會議の先決條件として東鐵の原狀回復を強硬に突ツ張り支那は現在の狀態を主張して讓らず、依つてロシア全權メリニコフ氏はモスクワ政府外務人民委員長カラハン氏の訓令に依り二日の第三次會見の際支那全權に對し支那が去る七月二十二日ハルビンに於けるメリニコフ總領事、蔡ハルビン交涉員間の紳士的約束を根本より無視するに於ては交涉續行の餘地なく、從つて之に依り惹起の惧れあるあらゆる紛爭の責任は支那に在りとの覺書を手交し去る七月三十日以來十八時間を費やせる露支交涉は遂に徒勞に歸し交涉は事實上決裂するに至り露支和平會議の前途は暗澹たるものがある

正式會議の開催までは決裂、再開の宣傳行はれん

=わが外務當局の觀測=

【東京四日發電】滿洲里に於ける露支豫備交涉決裂の報に接し外務當局では左の如く觀測してゐる メリニコフ總領事が蔡交涉員に手交した覺書と云ふのはカラハン氏が一日モスクワで發表したコムミュニケと同趣旨のものと思ふ、即ちロシアの正式會議開催前に東支鐵道を原狀に復し東鐵管理局長以下の任命を要求せるに對する支那側の不誠意を難じたものであるが、この二點は双方容易に讓歩し得ざる處である然し今回の決裂はロシアの脅喝宣傳の一で此儘準備交涉が杜絕して了ふと云ふ性質のものではあるまいと考へられる然し右二點に兩國政府の意見に根本的間隔があるから正式會議迄は決裂再開など種々の宣傳が行はれることであらう

南京、奉天兩派の對露意見一致せず

拔駈的に解決を圖る

【奉天特電四日發】東支鐵道問題に關し國民政府は朱紹陽氏を代表として實地調査をなさしめつゝあるが、同問題の解決に對し國民政府と奉天派の間には

意見相違 あり、之に對し勞農側は此際國民政府と解決して張學良氏の立場を不利に陷いれんとしてゐる、國民政府もまた學良氏を出し拔いて同鐵道問題を有利に解決せんとしつゝあるが、一方學良氏に於ては飽くまで奉天中心主義で該問題を解決せんとし暗に勞農側の最高幹部に渡りをつけ折衝せんとしつゝあり、斯うした

不統一な る對露策は支那側にとつて不利なる解決を見るものと觀測されてゐる

東鐵白系露人を再び罷免す

原狀復歸の前提か

【哈爾賓特電四日發】東支鐵道管理局は時局のため赤系露人從業員を逐ひ出した後釜として採用した白系露人を近ごろになつて又再びボツ〳〵罷免しだしたのでその一定の主義方針のない無茶苦茶な態度に一般は呆れ返つてゐるが或る一部では右は目下露支會議開催の條件となつてゐる東支鐵道を原狀に復せしめんとする一端で支那側がその體面上から部分的に漸次東鐵を舊態に復歸せしむる意志あることを示し勞農側に對する口實にせんとしてゐるものではないかと見てゐるものもある

哈市の取引常態に復歸

內地商議へ通牒

【ハルビン特電四日發】現在時局は殆ど安定してゐるにかゝはらず尙內地取引商人は今までの情勢で不安を感じ居る模樣で信用狀の發行及び荷爲替の取組を兎角澁り勝ちで當地との商取引はこれがため甚だしく圓滑を缺いでゐるのに鑑み今回當地日本商工會議所では東京、大阪、京都、神戸、名古屋、橫濱の六大都市商工會議所に對し時局安定の詳細なる說明書を送り內地各地との取引を出來るだけ速かに常態に復歸せしむることに努める筈

各閣僚から夫々施政方針を訓示

けふ地方官會議

【東京四日發電】現內閣最初の地方長官會議は五日より開會されるが第一日は午前十時池田北海道長官、中川東京府知事外各府縣知事丸山警視總監、峰憲兵司令官、各殖民地代表者等參集し各閣僚列席の上濱口首相から金解禁を前提とする公私經濟の整理緊縮、國際貸借の改善、社會政策其他現內閣の重要政策に對する訓示あり、次で幣原外相、井上藏相から各外交並に財政緊縮に關する訓示あつて午餐を共にし午後二時宮中にて茶菓を賜り午後六時拓務大臣官邸に參集し松田拓相より拓務省新設、殖民地政策に關する訓示ある筈

議會休會明けに解散を斷行

=民政黨は八十三名增加 絕對多數を制する目算=

【東京四日發電】民政黨では今後政情の變化如何に拘らず來議會は解散を斷行して信を國民に問ふべきであるとの既定方針に基き着々準備を整へつゝあり、之が爲め目下十餘氏の代議士が民政黨に復歸又は入黨せんとせるに對しても之を保留し此際作爲の多數を排し堂々總選擧によつて絕對多數を得べく決意を示してゐる、即ち目下同黨の調査によれば今後の努力次第で全國より八十三名の議員を增し二百五十五名を得る可能性あり最惡の場合でも六十名增の二百十八名となることが出來ると爲してゐる、而して解散の時期に就いては議會を十一月に召集し十二月末解散、總選擧を行ふべしとの說もあるが之に就ては異論多く結局濱口首相始め首腦部の意向は定石通り十二月召集一月解散し二月總選擧を爲すべきであると云ふに傾いてゐる模樣である

朝鮮官廳でも自動車の大整理

先づ本府が模範を示す

【京城特電四日發】中央政府の緊縮政策の餘波がいよ〳〵朝鮮の官廳の尖端まで響いて來た、總督府會計課では、本府自身の自動車十八輛は大した餘地無しとしても、地方廳たる各道では三臺以上五臺平北の如きは警備關係もあるが六臺といふ豪勢振なので、最大限五臺、普通三臺の規準で整理を行ふらしく、先づ範を垂れる意味から本府の高級パッカード箱型一輛を近く賣却處分に附することゝなつた

京奉線中央移管に奉天派は反對せん

東鐵も移管されるを虞れて

孫科氏折衝を開始

【奉天特電四日發】來奉した孫科氏は東鐵問題を協議するは勿論であるが、主なる用件は京奉鐵道の中央政府移管問題にある、豫て高紀毅氏赴寧、鐵道會議に列席し中央政府の東北鐵路策を實際的に聽取し尙奉天派の意見をも述べたが高氏はその都度秘密電報を以て張學良氏に報告したらしく、ために東北交通委員會に於ても十二分の對策を講じてゐるから孫氏の來奉を機會として或程度の折衝が進めらるゝものと見られるが、奉天側としては東鐵問題紛糾の折柄若し該鐵道を中央に移管せんか東鐵實權も遂に中央政府の手に掌握せらるべく、這は政治的、軍事的に重大なる關係を有するものとして此際一時お茶を濁し移管を不首尾に終らしむるものと見られてゐる

國民政府の東支鐵解決方針

鐵道部長孫科氏談

【北平特信】國民政府鐵道部長孫科氏は先日北平に滯在中日支新聞記者數十名を北京ホテルに招待當面の東支鐵道問題等に關し一時間餘に亙つて詳細意見を發表したその要旨は次の如きものである

◇―ソウエートの初代駐支大使カラハンが北京政府及び東北政府と協定を締結した際カラハンは東支鐵道は露國の帝制政府が滿洲侵略に依つて獲得したものであるから勞農政府はこの權利を放棄して完全に支那に還附するといふ意思を表示したのである、當時支那の代表がカラハンと非公式に意見を交換した所、彼は露支協定の締結は一種の外交上の手續として辨理するけれども東鐵還附は支那が當時尙統一されず、北平政府は支那を代表する能はざるものであるから實現不可能であるが、若し支那に鞏固なる統一政府が成立すれば當然支那に還附すると言明したのである、即ち東支鐵道は從來根本的解決は爲されてゐなかつたのである

◇―支那政府は東支鐵道に對し統治權を施行せんとするのであるソウエート國籍の東鐵職員は鐵道を利用して赤化を宣傳し治安の破壞、支那政府の顚覆を密謀したので最近の事件が發生したのである、然るに各友邦は支那政府が暴力手段を用ゐ露支協定を破棄して回收したと爲し、勞農は之に乘じて列國に宣傳し支那を陷れんとしたが之は立派に失敗したやうである、勞農は國際的には孤立し且つその國內が不統一であるから武力を以て支那を倒すことは不可能である

◇―支那が如何なる交涉方針で東鐵問題解決に當るかは尙決定しないが、大體次の三種の外には出でまい即ち

一、東支鐵道の所有權、管理權を支那が完全に回收する案

二、或は所有權は露支兩國の共有とし管理權を支那が全部回收する案

三、所有權管理權を共同管理する案

である、我々の立場としては固より東鐵の完全なる回收を希望するが實際上第一の方法は困難である最大限度に於て第二の方法が纔に可能である、第三の共同管理に歸るとすれば問題は解決したとは云はれない

◇―東鐵問題發生以來日、英、米、佛四國の聯合調停說が各國に宣傳されたが支那政府は之に同意出來ない、東鐵問題は兩國以外の他國とは關係がない、我國が列國の調停を受くれば、東鐵の主權に變更を來す恐れがある、或者は東鐵を國際化して共同管理となすべしと議論してゐるが恐らく此種議論者の背後には野心家が隱れてゐるのであらう、共同管理には支那は絕對に反對する、支那政府が列國の調停を拒絕してゐる所以は茲に在るのである

全日本水上競技選手權大會

新記錄續出に賑ふ

三、四の兩日玉川プールで

【東京特電四日發】本年度全日本水上競技選手權大會第一日は三日午前十時より玉川プールで開催その主なる決勝左の如し

▲女子百米平泳一着田畑桃子（一分四十二秒）▲女子四百米一着（六分四十八秒）日本新記錄市口房子▲四百米平泳（六分三十二秒二）岡島武男▲女子百米一着（一分二十三秒四）宮崎百合惠▲百米佐田德平（一分一秒八）▲二百米背泳大島正男（二分五十五秒六）▲二百米浦木義雄（二分二十八秒二）▲百米平泳鶴田義行（一分十八秒）▲女子二百米背泳久原寛子（京都）（三分三十四秒四六）▲二百米リレー明大（一分五十二秒八）

第二日は四日午前十時より引續き行はれ新記錄續出に賑はつた

▲女子二百米鈴木信子（六分四十七秒）▲千五百米自由型武村虎男（二十分五十四秒）日本國際新記錄、二等田中二十一分十六秒二（日本記錄を破る）▲百米背泳片山（一分十八秒四）▲女子百米背泳久原寛子一分四十秒二▲四百米女子リレー靜岡高女（八分四秒四）▲四百米自由型佐田德平（五分九秒六）▲高跳込混合競技水谷（七九・〇八）▲女子二百米自由型市口（三分八秒六）（日本新記錄）▲五十米自由型益田（廿八秒）▲二百米平泳鶴田（二分五十七秒）▲八百米リレー明大（九分五十二秒四）

朝鮮總督に伊澤氏を起用說

貴院、軍部方面では反對

【東京四日發電】政府は山梨總督の辭任問題は案外波瀾なく解決するものと豫想し其の後任として伊澤多喜男氏を推薦さるべしと觀測されてゐるが、これに對し貴院各派間に相當痛烈な異論が行はれてゐる、即ち政府組閣以來の人事行政は餘りに論功行賞に重きを置き黨略本位に終始する傾向あるは

遺憾で ある、朝鮮總督は朝鮮統治の重大性に鑑みまた山梨總督の失政收拾の上から見ても其の後任問題は國家的見地より充分留意すべきである、傳へらるゝ如く伊澤氏の起用を見ることゝなり果して弛緩せる朝鮮總督府の綱紀を振肅し治鮮上に武官總督以上の成績を擧げ得るやは多大の疑問の餘地あるのみならず、朝鮮統治を立直すべき重要時機に於て餘りに

政黨化 せしめる懼れありと云ふので、軍部方面の文官總督反對論と關連して非難の聲が高いやうである、之に對し政府が今後如何なる態度に出ずるかは非常なる注目を惹いてゐる

不謹愼を列擧し現內閣を攻擊

近く政友幹部會で論議

【東京四日發電】政友會では政府が山梨總督に對して滯京指令を發した事につき其の行動輕卒なりとして非難してゐるが、更に去る一日俵商相が葉山御用邸に天機奉伺のため伺候した際陛下より瓦斯問題に關し御下問ありたる次第を發表したが、瓦斯問題は目下東京市會との間に値下げ問題增資問題を中心として紛爭を釀しつゝあるので此の際御下問の次第を世間に發表することは愼むべきことである、又濱口首相は其の會見に關し陛下より御下問あつた事を恐懼して新聞記者に物語つてゐるが、現內閣成立以來兎角政治問題に對し皇室を引用してその威容を張らんとしつゝあるは輕卒不謹愼の甚だしきもので由々しき重大問題として攻擊してをり近く幹部會の問題として論議する筈である

傳染病の流行にけふ豫防デー施行

規則の勵行と取締の萬全を期す

大連警察署にて

傳染病の豫防に就ては大連署でも戶口調査營業臨檢その他の機會ある每に相當力瘤を入れて取締つてゐるが、昨今は恰度傳染病流行の季節であり、殊に赤痢の如きは先月のみでも七十名からの患者を出し尙

蔓延の 兆あるのみならず上海方面のコレラも日に三、四十名宛の新患者を出してゐる狀態にあり何時大連に侵入するやも計り難く樂觀を許されない形勢にあるので、規則の勵行と取締の萬全を期する爲め五日午前八時から午後一時まで外勤非番員並に當務員の一部を召集し傳染病豫防デーを施行する事になつた、當日は大連衛生主任の指揮で先づ

塵芥箱 の設備なきものに對し新設または破損不完全なものに對し改修等の掃除、飲食店、料理店、宿屋、下宿屋等の廚房その他の衛生設備、特に防蠅設備、不潔箇所を檢査し新設改善を命じ、尙果實、清料飲料水、罐詰類その他飲食物にして衛生上有害と認めたものゝ除去その他適法の處分をなし、飲食物取扱從事者にして疑はしき病疾患者を發見した時は適宜の措置を講ずるやう徹底的に行はうと云ふのである

ツエ伯號

けふ正午迄にアメリカ着

【ワシントン三日發電】大西洋上のツエッペリン伯號より當地への無電に依れば逆風激しく速力にぶり到着は月曜正午迄となる見込み尚ほ乘組は皆元氣である

米野前局長

來る七日離連

本社前編輯局長米野豐實氏は愈々家族を引纏め歸京する事になり市內山城町四番地の自邸は五日限りを以て引拂ひ七日出帆の香港丸で出發する豫定であると

縄田氏五日離連

本社編輯局前監理部長縄田零造氏は五日午前九時發の急行にて離連朝鮮を經て一旦郷里福岡市に歸省し兩三日滯在後上京する筈である

共産黨員を更に二名檢擧す

奉天署の嚴重な捜査

去る一日奉天驛前瀋陽館において共産黨宣傳ビラ五十枚を撒布し奉天署に逮捕された共産黨員劉某外五名は、奉天署に於て其後嚴重な取調を續行して居るが

何れも 容易に實を吐かず係官を手古摺らせてゐる、一方彼等共産黨員の連類者等は多數奉天に入り込み在奉せる支那共産黨員等と巧に連絡を取り根據地を意外な方面に設け撫順、奉天を中心に大々的の宣傳に努めて居るため奉天署では之等共産黨員を此の際徹底的に掃蕩すべく、全力を擧げて其巣窟と思はれる支那遊廓、劇場旅館、飲食店其他共産黨に關係ありと認めらるゝ

支那人 等の住宅に就き嚴しく捜索を續けて居る、四日も浪速町某支那人宅より二名の關係者を檢擧し取調べを行つてゐるが、之れに依り或は意外の收獲を擧げ得るやも知れずと看られて居る

共産黨員續々入鮮し騷擾計畫

【新義州特電四日發】浦鹽に根據する高麗共産黨は豫て今秋の朝鮮博を機會に本月二十九日の日韓併合記念日前後を期して鮮內に於て騷擾を惹起さすべく各地の委員長を召集密議中であつたが、最近代表委員金萬謙外四名は南北滿洲へ潛入各地の思想團體と聯絡をとり本月末迄に革命鬪士を全鮮內に派して細胞組織につとめることゝなつたる由であるが、右直接行動に干與する鬪士は官公署の破壞準備にあたり一方宣傳部鬪士は各工場の同盟罷業を誘致の爲め宣傳文撒布の準備を整ふる等、目下嚴重なる官憲の目をかすめて大に劃策中と聞くが尚之に關し拔群の功を擧げたる者に對しては賞金二千圓を授與する筈であると

安樂椅子

外遊するとかせぬとか云つてゐる間に東支問題が持上つてすつかり世間から忘られて居る形の馮玉祥將軍▲山西の田舍から一歩も動かず時局を横目に睨みながら毎日書籍を繙かしたり夫人と浮世話をしたり本を讀んだりして平和に日を送り▲會ふ人ごとに……と云つても今では餘り訪ねて行く人も居ないさうだが……「俺はもう百姓になる積りだ」なんかと殊勝な事を云つてゐるさうだ▲で外遊なぞもしないのかと云ふとどうして〳〵毎日熱心に英語を勉強してゐると云ふから早晩出かける事に間違ひなく▲又勿論天下取りの野心を捨てやう筈がなく悠々と捲土重來を期してゐるところ相變らぬ無氣味な存在である▲病氣は事實であつて左腕に一錢銅貨位の結節が二つもあり毎日電氣治療に努めてゐる▲最近夫人が姙娠したので大喜び第二世の生れるのを首を長くして居るとの話

登瀛閣の清宴

◇三日高柳本社長は前滿鐵弘報係主任佐藤國一郎、李懋林氏顧問上田雅郎兩氏の來連を機とし下記の人々を登瀛閣に招き一夕の宴を催した、當夜は主人日頃の主張に基き食卓を綠蔭白砂の前庭に設け、星月夜の薄明下に涼風にたゆたふ紅燭閣の下に舌鼓を打たうといふ趣向である、主人特選の料理、皿新たなる毎に紹興の盃は重なり主客陶然たる頃、西崗の美妓金桂「玉堂春」の哀歌を唄ふ、洵に夏の夜にふさはしい清宴であつた●

中央より左へ……高柳本社長、佐藤本社編輯局長、吉川電通支社長、佐藤國一郎氏、責任大連新聞社長、西片滿洲新報社長、石村大每支社長、川島聯合支社長、上田雅郎氏、太原本社支配人

又も二百米自由型で 滿洲記錄を破る
三村忍子孃と黑木重知君が
大連市民水泳大會

四日の市民水泳大會も午後になると一層活氣づいた、當日の收穫は一中出身の黑木君が四百、二百の新記錄に萬丈の氣を吐き、大連商業の永田君また非公式の二百記錄を作り小學生では中川哲君、成年組では林田學氏が大いに活躍を續け、かくて盛會裡に同四時三十分石本市長の閉會の辭について萬歲を三唱して散會した、午後の記錄次の如し

五十米平泳 小學生尋四男(A組)▲一着中川哲、五九秒六▲二着高木▲三着村田△尋五男(A組)▲一着河野治郎、五二秒▲二着木村▲三着原口△尋六男(A組)▲一着四元洗一、四九秒四▲二着清野▲三着倉島△B組▲一着前田可博、五二秒四▲二着河原▲三着新井△C組▲一着鳥取雄一、五三秒二▲二着高濱▲三着安藤△高男(A組)▲一着林三郎、五〇秒▲二着藤田▲三着佐々木△B組▲一着井上喜代治、五八秒六▲二着片川▲三着松田△女子の部(尋四、五女)▲一着下村和子、一分一一秒▲二着絹本滿子△尋六女(A組)▲一着栗山從子、五四秒六▲二着飯川△高二女▲一着細谷シケル、一分二三秒二▲二着發藤▲三着高木△女學生(A組)▲一着高崎千代子、五四秒八▲二着横山△B組▲一着堀セイ子、一五秒六△中學生の部(A組)▲一着池松傳之助(育成)四一秒▲二着阿部(商工)▲三着多賀(大商)△B組▲一着早川榮一(一中)四〇秒二▲二着關原(大商)▲三着松本(大商)△C組▲一着野田多兵(一中)四一秒二▲二着白石(商工)▲三着渡邊(育成)△D組▲一着中川了信(育成)四二秒六▲二着梶原(一中)▲三着池松(大商)△一般之部(十七歲以下)▲一着村上喜純▲(十八歲—二五)▲一着佐藤尙、四十一秒▲二着廣畑▲三着古賀(二六歲—三〇)▲一着坂本登美男、四二秒六▲二着高山▲三着高松(三六歲—四一)▲一着林田學、四五秒六▲二着三宅武▲三着遠山源藏(四一歲以上)▲一着池部才次、五三秒八

百米突自由型 小學生之部尋四男▲一着中川哲、二分〇秒▲一着中村隆、二分[illegible]尋五男▲一着沖口勝至、一分四〇秒六△尋六男(A組)▲一着大井▲二着大柳四秒▲二着大井△尋六男(A組)▲一着沖口勝至、一分四〇秒六▲二着山崎▲三着金子△B組▲一着瀨井滿躢、一分三九秒▲二着足立▲三着權△高男(A組)▲一着佐々木敏彝、一分三四秒四▲二着山崎▲三着米田△B組▲一着岸本誠、一分三八秒〇▲二着石原▲三着石見△C組▲一着佐藤山三郎、一分二五秒八▲二着小林▲三着高木△尋五女▲一着入本チヱ子、三分七秒△女學生之部(A組)▲一着越智美智子一分五五秒八▲二着井上▲三着大柳△(B組)▲一着松岡雪子、一分四六秒八▲二着東▲三着池尻△C組▲一着宅和滿枝、一分四八秒二▲二着今西▲三着杉山△D組▲一着三村忍子一分四四秒六△中等學校之部(A組)▲一着蒲池武夫、一分十二秒〇▲二着中島(育成)▲三着穗口△B組▲一着橋本未善、一分一六秒▲二着鈴木享▲三着山崎△C組▲二着松岡▲三着勉、一分十秒▲二着松岡▲三着唐澤▲三着荒木△D組一着水田一着井上吉郎一分九秒八▲二着金枝△一般之部(十七歲以下)▲三着一着山本勇吉一分二九秒六▲二着今村▲三着關根(十八歲—二五歲B組)▲一着西本幹郎、一分二〇秒八△C組▲一着西垣鉛太郎、一分十五秒六▲二着軍本

▲三着三井田△D組▲一着萩清一分十五秒四(二六歲—三〇歲)▲一着熊望和雪、一分三三秒二▲二着小俣木(三一歲—三五歲)▲一着松尾忠風、一分二九秒四(三六歲—四〇歲)▲一着遠山源藏、一分三三秒八▲二着三宅武(四一歲以上)▲一着池部才次、二分一秒四

百米平泳 小學生之部尋六男(A組)▲一着四元浩一、一分五四秒八▲二着安藤▲三着細川(B組)▲一着山口登、一分五〇秒八▲二着佐貫▲三着鳥取△高男(A組)▲一着金澤邦夫、一分五九秒▲二着佐々木▲三着村本(B組)▲一着小林祐二、一分四二秒二▲二着石原▲三着△C組▲一着高木幹夫、一分五〇秒二▲二着米田▲三着片川△女學生之部(A組)▲一着高橋春枝、二分五秒二▲二着横山▲B組▲一着堀セイ子一分五四秒六▲二着森永△中等學生之部(A組)▲一着池松傳之助、一分三一秒八▲二着阿部▲三着多賀△B組▲一着早川榮一、一分二七秒二▲二着閑原▲三着野田△C組▲一着梶原博英、一分三六秒▲二着廣瀨▲三着中川△一般之部(十八才—二五才)▲一着佐藤尙、一分三八秒▲二着古賀(二六歲—三〇歲)▲一着高山正利、一分四四秒八(三六歲—四〇歲)▲一着三宅武、一分五五秒六

五十米背泳 中等學生之部(A組)▲一着松本忠公、四二秒六▲二着松本一▲三着蒲池△B組▲一着池松勞作、四二秒六▲二着松岡△一般之部(十七歲以下)▲一着安部貢、四一四秒四▲二着渡(遞十八歲—二五歲)▲二着荻溝、三六秒八▲二着西垣

(二六歲—三〇歲)▲一着香川、五〇秒八▲二着山(三六歲—四〇歲)▲林田學、五〇秒

背泳後跳込競技 一等木村(二中)八七點▲二等井關泰昌八五點▲三等池松(一中)八四點

二百米自由型 女學生之部(A組)▲一着三村忍子三分四九秒四(滿洲新記錄)△B組▲一着宅和滿枝四分九秒〇△中學生之部(A組)▲一着中島隼彦二分五九秒四▲二着小林▲三着山上△B組▲一着小里四郎二分四八二▲二着唐澤▲三着橘本△C組▲一着水田勉二分三七秒▲二着井上

因に水田は從來の滿洲記錄を破りたるもユニホームを着用せざりしため新記錄と認められず

△(D組)▲一着渡部良男二分五二秒▲二着小田▲三着月野△一般之部(十七歲以下A組)▲一着五歲▲一着黑木重知二分三八秒

黑木奉天坂本の所有した滿洲記錄二分三九秒を破り黑木二百四百に新記錄を出す

二百米リレー △女學生(全部神明高女)△(B組)▲一着一組(小島、東、井上、森永)三分二四秒四▲二着二組△(A組)▲一着二組(杉山、布施、寺井三村)二分五五秒▲二着一組

二百米リレー (中等學生)▲一着育成(松岡、橋本、井上小里)二分四秒六▲二着大商▲三着二中▲四着一中

一般二百米リレー ▲一着泳ゴウ會(黑木、岡田、萩、林田)二分九秒▲二着滿電クラブ(大山、西本、西垣、濱島)▲三着白聖チーム

大小河童溢れ 寶探しで大賑ひ
きのふ傅家庄海水浴場

四日の日曜は數日來の雨雲もカラリと晴れて海に遊ぶに絕好の日和だつたので本社の傅家庄海水浴場は寶探しに人氣を呼んで朝來家族連れの海水浴客でバスもタクシーも引ツ切りなしの大賑はひ、約二千名の大河童小河童連で海濱一帶芋を轉がした樣、有料無料休憩所も滿員の盛況で簡易家屋も一軒も餘さず塞つてしまつた、子供達の待ちかねた寶探しは午、前午後の三回にわたつて行はれ近來にない盛況を極めた

—おほ賑ひの寶探し—
きのふ傅家庄滿日海水浴場で

日本一周のあめりか丸 三日神戶を解纜す
六日着連新團員百名を加へて 八日樂しき旅路へ

ツーリスト、ビユーロー大連支部主催の日本一周視察團は總ての準備を完了し一周船あめりか丸は内地よりの參加者二百名を乘せ三日午後四時華々しく神戶を解纜し海上大旅行の壯途に就いた、途中瀨戶內海の風光美に陶醉しつゝ四日朝門司着更に同地より參加の團員を加へて一路大連へ直行しつゝあるが、團員一同元氣橫溢し未知の國土を想見しながら夏の海上順行の快適を語り合つてゐる、一行の大連におけるプログラムは六日朝大連到着後直に自動車をつらねて市中を觀察し星ケ浦ヤマトホテルにて滿鐵よりの晝餐の饗應を受け同日夕刻は滿鐵社員俱樂部における滿洲日報社の招待に臨み七日は旅順の戰蹟を觀察する筈にて、八日は滿洲より參加の團員百名を加へて合計三百名の一大視察團となり意氣愈々加はり正午盛大に埠頭を解纜の豫定である

天津參加者

國際觀光局主催本社後援の日本一周納涼旅行に天津よりの參加者は本日迄十餘名に達し一同打揃ひ六日の武昌丸で大連に赴き一行に加はる豫定で天津組團長は法學士辯護士石川通氏である

都市對抗野球戰（第二日）
京城の打擊振ひ 札幌代表を粉碎
スコア—二二A對四

【東京四日發電】京城代表オール京城對札幌代表札鐵俱樂部戰は午後零時二十五分より神宮球場にて池田(球)桐原(壘)兩氏審判の下に札鐵の先攻にて開始、京城の打擊大に振ひ二壘打四本、本壘打一を放ち遂に二十二A對四にて京城大勝すバッテリー京城(久禮、渡邊、賴、岩田)札鐵(佐々木、中川、兒島、小倉)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
札鐵	2	0	1	0	1	0	0	0	0	4
京城	3	4	0	1	2	6	6	0	A	22A

大阪軍快勝
對長野代表戰で

【東京四日發電】全國都市對抗野球第二日大阪代表オール大阪對長野代表長野保線は四日午前九時五十分より天知、早速兩氏審判の下に大阪の先攻にて開始された、大學選手出の錚々たる連中を揃へた大阪に對し長野善戰せしも十二對七で大阪勝つ、バッテリー大阪(鶴田、濱井、黑田、梅田、三田村)長野(淺田、奧村)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
大阪	6	2	2	0	0	0	1	1	0	12
長野	0	4	0	0	0	1	0	0	2	7

オール京都 零敗を喫す
五A—〇で門鐵軍に

【東京四日發電】京都代表オール京都對門司代表門鐵俱樂部戰は四日午後三時二十分より神宮球場で淺沼、井口兩氏審判の下に京都先攻で開始、京都軍は稲早大選手竹內投手を擁し奮鬪したが、門鐵の山口投手に完全に打擊を封ぜられ五A對零にて門鐵大勝す閉戰四時五十分、バッテリー京都(竹內、青山)門司(山口、山下)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
門鐵	0	1	0	0	0	1	1	2	A	5A

滿洲俱樂部は 全大阪と對戰
一勝者戰組合せ決る

【東京四日發電】五日午前八時から擧行される全國都市野球戰一勝者戰組合せは抽籤の結果左の如く決定した

東京俱樂部 對 全京城
高陽俱樂部 對 名鐵俱樂部
全大阪 對 滿洲俱樂部
全神戶 對 門鐵俱樂部

日本婦人を 弄ぶ支那人色魔
更に日本人を恐喝し 大連署に檢擧さる

大連浪速町一三〇料理店布袋の料理人德田佐一こと支那人王德田(三)は自己の美貌を種としてこれまで數人の日本婦人を迷はせ或ひは妻にする等と散々に弄んだ揚句所持品を捲き上げ追つ放り出す等女蕩しとして大連署でも目を附けてゐたが七月二十日には美人の噂高い同家の仲居石繼イト(二七)に對し無理矢理に往生させた上以來自分の妻なりと吹聽し數回に亘り情交を結び、同三十一日夜の如きは伊勢町田中蓄音機店主人が登樓しイトを相手に飲酒するや同人の部屋に躍り込み田中に對し俺の妻を弄ぶとは不都合なりと怒鳴り付け恐れ戰くイトの髻を掴んで廊下に引き出し更らに階段を引き摺り下ろして黑痣の出來る程散々毆る蹴るの打擲を爲した上主人の手前泣き寢入りして若狹町の兄の許へ歸つたイトの部屋よりイトの所持金四百圓を强奪し、その足で伊勢町某支那料理店に到り前記田中蓄音機店主を呼び出し「俺の嬶を玩具にするとは以ての外だ、俺には乾兒も澤山あるからどうするか覺えてゐろ」と馬賊そのものゝ如く恐喝し二百圓を提供しろと迫り、中五十圓を受領したこと發覺四日午後六時ごろ傷害、竊盜、恐喝犯人として大連署に擧げられた

夜相撲
七日から一週間 西廣場で

乘船の都合から四日天津に向つた常の花一行と別れ大連に殘つた六十名餘は來る七日より一週間西廣場に於て每日午後六時頃より十時頃まで、納凉夜相撲を擧行することゝなつたが、入場料は座敷一人五十錢均一、平場同三十錢均一、學生、子供十錢で飛入勝手次第だと、尙餘興として獨特の相撲甚句をやつて入場者を喜ばせるとのことである

常の花一行
四日天津に向ふ

大連を打揚げた常の花一行の大相撲百十名餘は四日出帆の濟通丸にて天津へ向つた、因に一行は天津を振り出しに青島上海を廻つて內地に歸ると

十四歲の少年が 十哩を泳ぎ切る
五十名參加し十四名全泳す
きのふの遠泳會で

滿鐵水泳部主催にて四日午前十時より十哩遠泳會が擧行された、集まるスイマー五十名、遠くは奉天鐵山等より馳せ來りたる若人もあり、十哩遠泳會としては稀らしい盛況振りであつた、午前十時に黑石礁水泳場よりスタートし凌水寺海岸に至り直ちに黑石礁海岸に引きかへし一同晝食後直ちに出發、星個海浴場沖に至り黑石礁水泳場に午後四時十分無事元氣よく歸着した全泳者は左の十四名である

內田東三(十六歲)、寺島信夫(廿五歲)、田中秀清(十六歲)、諸限寬太郎(廿二歲)、村瀨鐵夫(十六歲)、有井尙武(十七歲)、河野光治(十八歲)、松井忠男(廿一歲)、河村典子(十四歲)、武田次郎(二十歲)、曾淸射(二十歲)、宋銳身、史興隆(廿一歲)、劉隆吉

信號手の 過失
龍山驛構內の 列車衝突

【京城特電四日發】四日朝六時卅五分龍山驛構內に於ける列車衝突の原因は貨車引込中の機關車が信號手鈴谷榮の過失により本線に入りたるためで乘客十二名の負傷は何れも擦過傷打撲傷に過ぎず、列車運轉は午後四時ごろ全部復舊した、なほ鐵道側の被害は二十萬圓の見込である

危險な賣藥
子供が中毒

小崗子泰山街二〇四無職譚學昇(三)は約一週間前小崗子市場前同德藥房より虫下しを買つて嚥下したが俄に腹痛を起し苦悶し始めたので家人が驚き三日午前十時ごろ滿鐵醫院に收容應急手當を施す一方右服藥に就き病院に於て分析試驗の結果多量の昇汞が含有してゐる事判明、大連署に通知して來たので署では早速右漢藥を押收すると共になほ他の漢藥商に就いても調査中である

自動車自轉車 乘りを轢殺

四日午後五時十五分市內吉野町一〇五大正タクシー運轉手深津澄(二四)は小平島よりの歸途凌水寺附近に差蒐つた際同じく前方を自轉車で走つて居た小平島六區六番戶孫寶貴(二五)に突き當り孫は胸部を轢かれ卽死した

進行列車から 飛込み自殺
蓋平の支那老人

【熊岳城特電四日發】四日午前十一時三十六分蓋平、沙崗間二百六キロ一、八〇の地點に於て蓋平縣臺山子莊臺學(七三)は十六列車進行中飛込み自殺を遂げた、原因は亡妻三周年忌に當るを以て親族會合じ僅かの口論より家出しての覺悟の自殺である

青年が保護願ひ

原籍佐世保市相生町五八當時大連市社會館止宿赤司晉次郞(二九)は客月二十七、八日頃、大邱より料理人として就職口を求む可く來連したが、適當の就職口なく所持の十圓も使ひ果たし宿料も無くなつたので、三日午後大連署へ保護かた願出て內地親許より歸國旅費を請求する事としその間勞働保護會に身柄を預けられた

搜査願ひ

大連沙河口仲町四二長澤五郞(三〇)は三日同霞町一〇松本新兵衞より現金三十八圓を預り山縣通り昭和自轉車屋に行くと稱し外出したまゝ未だに歸來しないので松本より四日沙河口署に搜査方願出た

喜入氏長女死去

滿洲公論副社長喜入哲三氏長女智惠路さん(五)は久しく滿鐵病院に入院加療中の處藥石効無く四日午後六時永眠した

けふのラヂオ

昭和四年八月五日(月曜日)
自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場)ニース
自午後三時三十分 相場(錢鈔、株式、各地相場)ニース
自午後七時三十分
一、ニュース
二、露語講座 第十四課 大連露學校 グロースマン
三、宗教講座 吾人の悲哀と新人の歡喜 メソジスト教會牧師 岡安雙輔
四、謠曲 草紙洗小町 觀世流宗家直門師範 島田壽雄、泉泰一郞
五、筑前琵琶 湖水渡 法祭山大賀旭柴
六、支那唱 定軍山 唱陳銀子、
七、飾付王振泉 料理默立入、天氣豫報

滿日地方版

奉天

宣傳ビラの犯人 容易に白狀せず
附屬地内の大搜査

一日夜奉天驛前瀋陽旅館分號から共産黨の宣傳ビラ五千枚を撒布せる支那人劉某以下二名の嚴重取調べを行ふと共に附屬地内支那旅館其の他遊廓等をしらみつぶしに共犯者の大搜査に努めてゐるが係官の取調べに對して劉は實を吐かず係官を手古擢らしてゐるが警察では旣に或ものを得たものゝ如く近く意外な收穫あるものと期待されてゐる

當時は當地財界に活躍をなしたが其後引續く不況の爲め營業不振に陷り整理斷行を必要と見られて居たるも諸種の事情の爲め今日迄遷延し來つたが去月二十日株主總會の決議により解散する事となり精算人に津田、村田、山口、佐藤四氏を選任し愈よ精算事務に移る事となつたと云ふが當地には此他にも不振の極營業不能に陷れるものあり是又整理斷行を必要と見られて居るが此種の整理斷行は不況に行詰まれる人心を新にし新生面を開かしむるに效果あるものと見られてゐる

列車から墜死

二日十五時半奉天驛を發した下り長春行第十一號急行列車が新城子新臺子間を通過中轉落し人事不省に陷つた一支那人あり直に奉天醫院に送り應急手當を施したが三日午前十時頃遂に死亡した身元一切不明

地方委員懇談會

奉天地方委員會では五日午後二時から第二十回地方委員懇談會を開く由

哈爾賓

馬賊頻に跳梁

黑龍江省に根據を有し殆ど每年高粱繁茂期には昌圖縣地方に移動し來る馬賊頭目仲秋子は去月三十一日午後八時半頃八名の部下と共に昌圖縣城西關八支里陳某子供當年十四歲を人質として拉去したる爲め其の母は子を慕ふの餘り賊を追ふて行つたと又最近昌圖附近に於て匪賊跳梁するを以て同縣一區保安隊長高玉春は部下四十名を率ひて討伐中なるが去月三十日午後八時頃昌圖縣城西八支里灰堆子に於て二十名連れの賊團と交戰し人質田某を奪回したと

鞍山

撫順實業團 製鋼所設置請願

鞍山製鋼所設置問題に關し撫順實業協會より濱口總理、安達内務、幣原外務、井上大藏、宇垣陸軍、財部海軍、松田拓務、俵商工、江木鐵道の各大臣及鈴木書記官長、民政黨本部へ左の如き要請電を發した旨三日實業協會長山上吉藏氏より通知があつた

昭和製鋼所位置に付きては政府は目下御考慮中の由なるが鞍山が右事業經營上幾多有利なる條件を具備せるにも拘らず今是れを滿洲以外に設置するが如きは帝國の滿蒙における權益擁護の上にも一大暗影を投ずるの虞あるに付此の際是非鞍山に設置する樣御詮議あらんことを望む茲んで深厚なる御配慮を乞ふ

人事

▲古澤健一氏(哈爾賓商工會議所議員) 病氣のため一日午後十時四十分發內地へ
▲植原悅二郎氏(代議士) 二日午後十時四十分發南下
▲ポーエル氏(北平米國大使館附武官) 一日午前八時滿洲里より着哈
▲中川喜久松氏(滿鐵情報部員) 一日午後十時四十分發南下歸連

烏鐵公債の 決濟問題を交涉
五日迄に回答を求む

二日決濟さるべき烏鐵公債は邦人引受けのもの約四十萬留あるも時局のため東行輸送が杜絕してゐる今日當分使途の目當ない公債を引取ることは意外な損失を蒙る恐れがあるので加藤商工會議會頭及び山田同理事長は二日公債取扱銀行たるダリバンクを訪問し詳細に亘つて事情を說明するとゝもにこの際二日に決濟さるべき契約を無條件で解除するか或は東行輸送が開始されるまで決濟を延期するか二者何れか一方を承認されたしと交涉するところあつた、これに對し銀行側では二日の期限は兎も角五日まで延期し同期間內に尙考慮の上何分の回答をなすことになつた

五人組の馬賊

一日午後十一時頃當地新市街吉林街十七號の英人俱樂部內に住む支那人王某方へ五名の馬賊闖入し來り手に〳〵モーゼル拳銃を擬し折りから居合せた客人諸共縛りあげ金品を掠奪した上更に二名のものを路上に引きずり出し數發の銃彈を浴びせかけそのまゝ姿をくらましたがそのため王某は卽死、他の一人は重傷を受け目下入院治療中である

る旨を陳べ嚴重なる取締方を要求した

吉林

共產黨の 刊行物取締

吉林省政府は此程中央政府より共產關係の刊行物を嚴重取締方訓令に接したので各所管官廳に對し各印刷所並に工人に就き特別注意する樣左記命令達する所あつた

一、印刷所及印刷工人にして共產書籍及印刷物の刊行を引受くることを得ず各黨政機關は各印刷所の印刷物に嚴密に注意すべし

二、各印刷所及印刷工人にして私かに共產書籍及宣傳物を印刷したことを發見した場合は嚴重處分すべし

應援員を派遣

東北交通委員會が東省鐵路營辦呂榮寰の通牒に基き東鐵從業員臨時補充として東北各鐵道に對し現業員若干名の派遣方電命したことは既電の通りであるが、吉海鐵路局は右電命に依り車務、驛務、機務電務各員四名宛選拔の上八月二日東鐵に派遣した、尙吉林電報局は東北電政監督處より電務員五名の東鐵派遣方電命に接したので不取敢二名を派遣するに決したと

永淵氏榮轉

滿鐵用度事務所から派遣され當地滿鐵公所に在勤一個年餘其間運動界に盡瘁し又溫厚の君子人として各方面の氣

營口

會議所書記長挨拶

營口商業會議所新任書記長日下淸藏氏は前書記長吉田六作氏と共に去る三日各官衙公所を歷訪交任の挨拶をのべた

怪しい死體

營口分遣隊巡察兵が三日朝北本街鐵道踏切附近に三十二三歲の支那人死體遺棄しあるを發見警察に通報したので虎疫流行の噂ある折柄警察では醫師帶同直に臨檢に向つたが別に怪しむべき病氣で死んだものではないと

遼陽

馬賊が人質料 二萬元要求
三千元でやつと救出

遼陽から五支里の城西雙樹子村の李某方に拳銃を携へた八人組の馬賊闖入主人と十六歲になる小供二人を人質とし奉天票二萬元を要求して立去つたので李の妻女は卽刻三千元を準備して賊團と附近の山中で會見三千元の大洋を交付して主人及び子供の身柄引渡方に付數時間交涉漸く連れ戾つたと

金融組合許可

鐵嶺て出願中の金融組合は三十一日附設立許可の電報指令に接し同時に村山直治氏理事に任命されたので組合加入者に對し一口金十圓宛

京都教育團が 駐剳隊慰問

九日迄滯込みの通知を發し十二日午後一時から公會堂に於て發起人臨時總會を開き評議員の選擧其の他を附議すと

遼陽駐剳第十六師團及び步兵第廿聯隊、工兵第十六大隊慰問の爲め京都府下船井郡、加佐井郡の教育團は廿九日と卅日の兩日に亘り來遼親しく各隊慰問の上同郡出身者に繪葉書や慰問袋を贈つた夜は偕行社で晚餐を共にしたと

小麥暴落

防穀令て

當地で發せられた小麥及びその他食用雜穀類の輸出禁止命令は更に沿線各地へも傳達されたものゝ如く、傳へらるゝところによると八月一日から東支沿線各地にては小麥、雜穀類の貨車積が禁止されたので一般特產商は大恐慌を起してゐると、尙これがため當地小麥相場は一日一布度當り七錢方の暴落を示した

小麥不賣抗議

八木總領事は小麥及び食用雜穀の輸出禁止と禁令問題に關し日本商工會議所からの請願に基き蔡交涉員に對し一日附公文を以て最近支那側商人がとつてゐる小麥その他食用雜穀類に對する不賣同盟の事實は市場を徒に攪亂し且つ日支通商條約の原則に違反する行爲であ

南市場に 四人組强盜

南市場建築業四先公司に二日午後八時頃四名連れの强盜押入り家人を脅迫して大洋十三元金側時計三個其の他トランク毛布等を强奪逃走した直に犯人嚴探中である

人質二名を 拉去す
寺兒山の馬賊

二日午前五時頃蘇家屯寺兒山に於て今春煙臺炭礦から二名の人質を拉致した數名の馬賊團と支那官憲の衝突あり二時間に亘り交戰の結果馬賊團は行方を晦ました

衝突事件公判

蘇家屯の列車衝突事件に關し前田司法領事三浦檢事事務取扱は二日實地檢證を行つたが土田機關手の第三回公判は三日午前十時から總領事館法廷に於て行はれたが辯護士は極力無罪論を辯論したなほ判決は十四日である

人事

▲小杉第十九旅團長 二日過奉撫順へ
▲安岡檢察官 二日赴連
▲植原悅二郎氏(代議士) 三日急行にて長春より來奉
▲守田奉天居留民會長 三日歸奉
▲大內關東軍倉庫長 三日長春より過奉旅順へ
▲鴨岡奉天地方事務所地方係長今回滿鐵本社地方係主任に榮轉することに決定しその後任として安東地方事務所の大岩地方係長が着任する由
▲上原前外務省參與官 三日十三時半着列車にて來奉四日張學良氏と面談の筈

開原

實業信託解散

開原實業信託會社は大正八年創業

鐵嶺

受けよかつた永淵良次氏は今回奉天用度支所に轉任することゝなつたので當地野球界では氏の送別意味に於て一日夕吉林居留民會側グラウンドで野球試合を行つた

列車から 飛降り重傷
密輸の支那兵

二日午後五時鐵嶺驛着下り急行列車が新城子新臺子間を進行中警乘員高塚巡査が三等車內に擧動不審の支那兵を認め所持品の檢査中該支那兵は突然脫兎の如く身を翻へして全速力で驀進する列車から飛降り逃走を企てたるを警乘員は背後より帶革を摑んで引戾さんとしたが既に遲く遂に車外へ轉落した爲め警乘員は鐵嶺驛着と共に此旨通知し鐵嶺驛では直に新臺子驛に急報近藤部長以下警察官驛員守備兵保線區員等總出となつて搜査の結果新臺子驛を距る南方二粁七百の地點鐵道線路西側に顏面頭部鮮血に塗れた男の呻吟せるを發見新臺子驛に運ぶと共に鐵嶺本署から宇野警部補醫員を從へて急行取調べたるに負傷者は四平街東北陸軍第二十方面軍司令部附三等軍需官李夢庚(二九)にて所持品には分解せる拳銃一挺實包四百五十八發現金若干軍隊手帳を所持し數ヶ所に擦過傷を受け右手足を挫折し重傷に見えるが何れも急所を外れ生命には別條無いやうである飛降りの原因は車中に殘せし同人所持品に拳銃三挺あり密輸の目的を以て北行中警乘員の取調べを受けたので犯罪發覺せるものと早合點し逃走を企てたものである因に事件は奉天署の管轄に屬する爲め一件書類

分遣隊更迭

犯人身柄共に奉天署に引渡した

鐵嶺守備分遣隊は既報の如く今回管轄變更となり開原中隊に屬する事となつて二日引繼を了したが開設以來虎石臺に駐してゐた爲め馴染の兵も多く引揚げる兵士は名殘り惜げに出發し市民は何れも永年の勞苦を感謝した

けふの案內

△簡閱點呼 午前八時より小學校々庭に於て執行さる
△岩永區長赴任 長春に榮轉せる岩永機關區長は十時三十分發十七列車にて家族同伴赴任する
△野犬驅除 附屬地內では本日より向ふ一ヶ月間に亙つて野犬狩を行ふ每日早朝實施の由愛犬家は注意を要す

京城

松山高商軍

松山高等商業學校野球團は朝鮮體育協會の招聘により來鮮七月卅一日釜山上陸、二戰の後大邱との一戰を終えて左の日程に於て試合をすることゝなつた
▲五日對遞信軍▲六日對鐵道軍▲八日未定

何れも午後四時半より京城運動場に於て開催尙は同軍は更に北行し鎮南浦、平壤、新義州、安東等に轉戰の豫定であると

强盜共犯逮捕

揚州群別內里を襲ふた三人組の傷害强盜未遂犯人の內主犯姜外一名が逮捕されたのは既報の如くであるが殘る一名は一日午後八時麗州署員の手で逮捕し、取調の上二日午前十時揚州署員に押送されたが此の奴は揚州郡九里面新內里吳順鶴(三〇)で兇行後は眞瓜を糧に山傳ひで逃走してゐたものである

撫順

各地を荒した 五人組强盜
大官橋で格鬪捕はる

撫順署司法近來の不眠不休の活動は實に凄じいもので二、三兩日に亘り亦々强盜五名を逮捕した、二日午後十一時特別警戒中の倉田主任以下刑事四名が大官橋附近を警邏中二人連の怪漢あるので誰何すると矢庭に抵抗モーゼル一號拳銃をつきつけ警官連を威嚇するので大格鬪となり數十分の後兩名を逮捕したる處安東長春を股にかけて兇行を逞しうしてゐた奉天省生現住所不定馬雲祥(二三)同宋化民(二三)と言ひ前記拳銃と彈丸三十一發を所持してゐたが當夜は市內千金大街の兩替店某氏宅を襲ふ途中であつた安東では强盜六件、長春でも五件程の犯行を自供したが、まだ〳〵餘罪多數の見込、因に撫順に入り込んだのは一日の晚であると

◇

二日午後十時頃平頂堡里金礦書館內に怪漢二名あるのを發見取押へんとすると忽ち暗黑中に紛れ込み新邱炭礦方面へ向つて韋駄天の如く逃走したので追跡苦鬪の末逮捕したが右は山東省萊州府、當時東鄕坑華工宿舍七號の二探炭夫何思五(三〇)同社廣福(二〇)と言ひ强盜常習犯と判明何はブローニング拳銃を上衣のポケットにひそまし社廣福

ゐたが次の如き犯行を自供した七月五日午後八時頃共犯者郭鳳山、李振德、王立山等と共謀驛近くの糧棧街四九雜穀商汪思甫

安東

鞍山還元は 問題でない
多田氏歸來談

昭和製鋼所問題促進のため加藤會頭と相應じ側面運動をなすべく東上中であつた新義州商議評議員多田榮吉氏は一日午前歸新大要左の如く語る

東京では加藤會頭と共に松田拓相を訪問したる外殆んど單獨で各要路に對して極力諒解努力を求むべく陳情した、製鋼所の實現は單に國境の經濟的地位を高むるのみならず製鐵國策上の高所から企劃されたもので、此の意味に就て自分は種々力說した、どから利權問題でも附帶せるかの如く猜疑の眼を注ぐのも一面無理からぬ事であるが、山本滿鐵總裁の計畫は事業愛に基き高所大所から企劃されたものであるからその間何等一點の疚しきものあるを發見しない、だから現政府も赤本事業を容認し必ず實現出來るものと確信してゐる位置については佐堂氏始め皆新義州を支持してゐるわけであつて、今更鞍山還元など問題でないと思ふが只現內閣が三菱をバックとしてゐる關係上此の點大に留意する必要がある、併し總裁の更迭を見ない前から彼此と騷ぐ時期ではないと思ふ

爆破餘聞

社員山下仁三郞氏方を襲うて主人及び妻女トミに拳銃をつきつけ金品を强奪したる外三件の强盜を自供したが何れも餘罪多數の見込で目下極力調査中

三日朝の硝安火藥工場爆破の音響は奉天までひびいたと云ふから凄い

×

現場から五百間も離れてゐる永安小學校まで拳大の小石が降るやら爆發の餘震で硝子が二百枚火葬場の硝子が三百枚屋根瓦が百五十枚粉微塵

×

罹災者の肉片は全く四散し獅子大の肉片をやつと搜して集めてゐた光景も悲慘

放火の疑ひ

去月二十六日朝市場通九丁目一番地雜穀商松村秀馬方より失火倉庫家屋四棟を燒失鎭火したが、當局に於て發火の原因を種々調査を進めてゐるが放火の疑ひありと松村秀馬を留置引續き取調中である

守備隊長更迭

今回の陸軍大異動に際し新義州守備隊長檜山順大尉は少佐に進級し神奈川縣立中學校配屬教官に補せられた、後任は第二守備隊附大尉片山敏吉氏である

新機關區長着任

新任安東機關區長近藤勘助氏は鶏冠山より家族同伴二日九時四十五分着列車にて來任したが驛頭には機關區員修養團員等多數の出迎があつた

逃亡藝妓捕はる

安東縣五番通東雲樓方抱藝妓吉彌事大阪市北區土福島二丁目浦本フク(二〇)は去る七月中旬頃當時大連市逢坂町旅館備前屋前科二犯砂山八造(二〇)なる情夫と共謀朝鮮方面に逃走中であつたが、一日平壤署に逮捕され目下安東署に護送取調べ中であると

海濱聚落へ

大和學校生徒百三十餘名の大連星ヶ浦聚落行は八月二日午前十一時四十分發北行列車にて職員父兄生徒多數の見送りを受け非常な元氣で出發した滯在期間は約一週間の豫定であると

邦人宅を襲ふ た强盜

三日午前三時頃新揚町朝鮮料理店前で逮捕したる遼寧省生れ住所不定陽正義(三〇)は四月二十七日午前三時揚柏堡二丁目四十四番地泉

(四〇)方の表門を乘越え侵入拳銃をつきつけ金品を强奪續て隣家の賈守純(四三)方を襲ひ妻女を脅迫金品を强奪逃走△同十五日午後十時揚柏堡支那部落に於て氏名不詳の通行人を擁して金品を强奪△十八日東鄕坑華工宿舍方七棟の一號樂忠文が奧地より阿片三貫目を持ち來れるを嗅ぎ込み是を襲ひ掠奪

愛慾の窓 (60)
戶川貞雄 作
淺枝次朗 畫

金(三〇)

「何ですか、お父さん……?」

と、英輔は父親の顏を見上げるやうにした。

「何ですか、ぢやあないよ、結婚の話を控へて、少しは愼まんけりやいかん」

と、英太氏は不機嫌な調子で云つた。

「お前の方が纏まつてくれんことには、此方の話も進捗せんのぢやからの」

「そりやわかつてゐますよ! ですから今夜も、興信所の奴を呼んで、買收運動をやつてたんです、お父さんの方は愍でせうが、僕の方は色氣です、ですから何方が餓鬼かといふと……」

英輔は、煙草の吸殼をぽいと灰皿の上に投げて、ふゝんと鼻で笑つた。

「お父さんよりは、僕の方が餓鬼です、此度の緣談に關する限りでは」

「……ところが、今日もわしは友永さんの訪問を受けたが、大分難色があつたぜ」

と、英太氏は鼻の穴をふくらまして、ふつと馬のやうに太息を洩らした。

「難色ですつて……? お父さんそりやお父さんの方の金融の問題に對してですか? それとも僕の方の結婚に就いてなんですか?」

英輔は椅子から乘り出した。

「……はゝ、わしの方の仕事は、まだこれからさ! 先决問題はお前が友永さんの妹さんの亭主になることぢやアないか!」

「すると、英太氏は葉卷をくはえて、唇を曲げにつる。

「すると、友永君が何か僕に關して云つたのですか、妹はやれんといふやうな口吻でも洩らしたんですか?」

「はゝゝゝ、さう心配せんでもえゝ! 何もさうまであの人がハツキリ云うたわけぢやないが、大分お前の素行上のことで心配してゐる樣子ぢやつたよ、だから少しは當分おちついてゐてくれんと、友永さんにお前が愛想を盡かされる。さうなつたら、もうこの緣談はくずれてしまふのだ……」

「わかりましたよ、さうなると、お父さんも友永家の現ナマを吐き出させるのに都合が惡くなると仰有るんですね……」

「いや、そりや別問題ぢやー 或ひは後の話ぢやよ! 友永さんのためにも、事業のためにも、莫大な手堅い資產を、あゝして働かさずに遊ばせて置くのは勿體ない話ぢやからの……」

「……で、お父さんの腕で友永君を籠絡して……」

「ふー 餘計な口を利くもんぢやない……」

「……いや、兎に角、こゝ暫くは僕もおとなしくしませう、友永君の信用を失つては全く大變ですからね。それでなくとも、興信所にイヤな奴がゐましてね、今夜もそいつに會つたのですが、僕の不始末の材料を大分摑んでゐるんでしてね」

と、英輔は眉をひそめた。

「……金で買ふんぢやな、仕方がないから」

英太氏がさう云つた時だつた、全く唐突にピカリと來て、空をつんざく霹靂が、屋根ちかく鳴りはためいた。

おぼえず英太氏も英輔も、首を竦の方へと旋らして、息を呑んだ──すると全く思ひも設けないところに──窓際ちかく寄せてあつた長椅子の向ふのところに、青ざめた少年の、不氣味な薄ら笑ひの顏を見つけたのである。

「……フンそれぢや一つ買つてくれー」

と、少年は長椅子の蔭からひらりと飛んで出て、嗄れた聲で叫んだ。

「はう! お前は誰ぢやの…?」

と、さすがに英太氏はおちついてゐた。

「……お客さまだ! 若旦那さまのお客さまだよ! おれが誰だかその野良息子に聞け!」

いふまでもなく、龍吉だつた。

新刊紹介

▲祖國(八月號) 東京市外千駄ケ谷町千駄ヶ谷五六二學苑社(定價五十錢)
▲滿洲技術協會誌(七月號) 大連市山縣通十八滿洲技術協會
▲婦人俱樂部(八月號) 家庭小說加藤武雄作、糸の城、嘆きの都中村武羅夫外數篇外數篇の小說の外婦人の夏の讀物が滿載されて居る東京市本鄕區駒込坂下町四十八大日本雄辯會講談社(定價五十錢)

川柳八月課題

八月五日締切 夏服 小岡新生選
八月十日締切 薄物 藤原可秋選
八月十日締切 銅役 高橋月南選

△各題必ず別記用紙はがきの事

滿日社文藝係

夕刊 滿洲日報 八月四日

某所着電に依れば滿洲里に於て行はれた露支交渉は事實上決裂を見るに至つた（ハルビン四日發電至急報）

勞農政府の態度强硬に 和平解決は望み少し

東鐵幹部と從業員の復職を勞農側飽まで主張

【北平三日發電】最も確實なる消息に依れば露支直接交渉に對するモスコー政府の態度は頗る强硬にして支那が若し東鐵を事前の狀態に囘復するを承認せざるに於ては交渉決裂の外なしとの斷乎たる方針を持してゐる而して其一例として支那がロシア人の東鐵幹部及び從業員の完全なる復職を承認せざれば不法任命に依る現在の幹部及び從業員の支那人全部を解職すべしと主張しつゝあり、有力なる外交團方面に於ても支那が事件前の狀態に囘復することを容れざる限り和平解決は見込みなしと觀測してゐる

齊多で第四次交渉 勞農側朱全權を忌避す

【滿洲里三日發電】露支第三次交渉は二日午後八時終了兩者の意見漸次接近しつゝあり第四次交渉はシベリアの齊多で開くことに決定し蔡交渉員は張學良氏の囘訓を待つて隨員三名を從へ齊多に乘込むことゝなつた尙北平某方面の消息に依れば露支正式會議に支那側は朱紹陽氏を全權代表に推してゐるが、モスコー官邊では朱氏の人となりを熟知する處から正式全權として交渉の相手にするに足らずとの意見行はれ多少忌避的態度を示してゐる、從つて蔡交渉員が引續き折衝するに非ずやと言はる

孫科氏けふ奉天着 張、朱兩氏と重要打合せ

【奉天特電四日發】北戴河に滯在してゐた孫科氏は露支交渉に關して張學良氏と會見打合せをなす必要あり四日十一時瀋陽驛着京奉線列車にて高紀毅氏同伴來奉、張學良氏自ら瀋陽驛に出迎へ自動車に同乘長官公署に入り直に目下滯京中の朱紹陽氏と鼎座、東鐵問題の平和的解決に關し重要會議を開いた、孫氏は二三日滯在の後南京へ歸る筈

官衙學校に對露策宣傳 遼寧省當局が

【瀋陽特電四日發】瀋陽縣內各官公衙中等學校に遼寧省から左記宣傳文を送付して來た

一、露國は中國政府顚覆の根據所である
二、東支鐵道は中國の赤化製造所である
三、東支鐵道要路は常に中國の內亂犯人に便宜を與へて居る
四、東支鐵道は中國の赤化防止を抑止し得ず
五、東支鐵道が共産主義を排除する場合中國は不平等條約に應ず
六、東支鐵道回收は中國民衆の一致したる要求である
七、中國は宜しく革命外交を勵行して東支鐵道の回收を謀るべし
八、中國は露國の赤化運動と其の實行を阻止すべし
九、中國は飽迄非戰條約に依り目的を貫徹すべし

東支鐵の管理權獲得に邁進 足許を見て支那强硬

【ハルビン三日發電】支那各地の鐵道より選拔された優秀の鐵道技術家の先發隊三十名來哈したが、之は東鐵の原狀回復のロシアの要求を排し東鐵の絕對的管理權の獲得に邁進する支那の强硬な態度の證左とされロシアは絕對に武力行動に出づるものでないと其の足許を見すかして支那は遮二無二强硬策一方で進む方針であると

赤衛軍武裝解除

【ハルビン特電四日發】支那側消息によれば數日前黑龍江の上流滿洲屯に赤衛軍十餘名が侵入して來たが直に支那側軍警のため武裝を解除されたと

東鐵の原狀恢復は當分實現の見込み無し

【ハルビン三日發電】ロシアは東鐵問題に關し支那の思想團體を利用してロシアは列國に率先して凡ゆる對支特權を放棄し支那の主權を尊重する等の條約を締結すべく、今回ロシアが東鐵の原狀回復を要求する最大理由はロシアが東鐵より完全に手を引く時は列國の走狗となつてゐる支那の支配階級が帝國主義國家と共同して反露同盟を形成しロシアを脅威する爲めであつて、ロシアは必ずしも東鐵を支那に返還することを拒絕するものでないと一派の宣傳を行はせてゐるが、一方南京政府派の强硬論者は一旦回收したものは絕對に返還すべきものに非ず、ロシアが若し支那の要求を拒絕する時ば東鐵の建設費用はフランスの資本であるから之を佛支兩國間の借款形式に改め此機會にロシアの勢力を根本から一掃すべしと敦圍きつゝあるのでロシアの眼目としてゐる東鐵の原狀は目下の處實現性極めて乏しくロシアが滿洲里に於ける露支交渉をシベリアの齊多に移すことになつたのも南京派の强硬論を排し奉天派を抱き込み極地で難問題の解決を圖らんとするロシアの魂膽と見られてゐる

日曜閑話 神秘主義者の機緣 =一記者=

四日の日曜の朝、西本願寺の暁起修養會へ志す。

丁度、五時に目をさましたから修養會開始の時刻に起きたに相違ないが梵源寮からでは間にあひ相にもない。併し、修養はとにかく朝起さへすればと思つて飛び出す電車は通らない。老虎灘街道は平常のやうに自動車も走らずたまく走つても埃り砂塵を揚らない緣の丘は四面に起伏して居り、仕事に急ぐ支那人がイソ〳〵と大連さして行く。內地人は殆ど見あたらない。茂つた街路樹をわたつて來る朝の風は、何ともいへぬ氣持ちである。

かせぎに出る馬車屋にすすめられたが、テク〳〵と櫻花臺の方へとやつて來る。この櫻花臺、昔はといつても五六年前のことであるが、洗兵臺といつた。もとの遼東新報の社長であつた吉倉汪聖といふ人が、こゝに居をトし、釜山かどこかの朝鮮征伐時代の古蹟の名をとり、洗兵臺と命令し、秋口にはよくカスミ網で渡り鳥をとる、一ツの名物のやうにもなつてゐた故人となつた親王なども朝はやく旅順からワザ〳〵やつて來て、澄切つた初秋の朝の洗兵臺で燒き鳥をやつて舌鼓を打つたものであつた。

それが今日では櫻花臺となり、文化住宅で渡り鳥の聲しをやどるべき木の枝もないといふ開け方。

春日町から近江町に拔け、本派本願寺の別院に行くと、廣い對面所は一ぱいの人、梅原眞隆師が淨土眞宗といふ題目で、他力本願の大乘佛教として、否、宗教として深奧最高の教義なることを解說してゐる眞最中であつた。梅原師は盛に因緣果の緣といふことにつき自分は神秘論者なりとて、一種の因果律に立脚した運命觀といふものを解說して居つた。

四五年前、脇谷撝謙師が若草山の輪番があつた頃、春の彼岸から秋の彼岸にかけて早起會があり、激行信證文類を通俗化して教說せられた。その當時、私は聖德街に居つたので、每朝、講莚に參ずるといふことは出來なかつたが、併し、努めて聽きに行つた、脇谷先生は大谷光明法主の教學係となり、津村師が、若草山の主人となつたが、私も大連を去つたので、この因緣の深い早起會を缺席のまゝになつてゐた。

久方ぶりで大連にやつて來たのを幸ひ、四日の日曜にテク〳〵と出かけて行くと梅原師が淨土眞宗の題下で、因緣、殊に大乘佛教では緣といふことが大切であることを力說せられてゐた。

私が東北南北と放浪してゐる間に、ともかくも機緣あさからぬ若草山で因緣の講莚につらなるもこれまた機緣と申すべきか。

山梨總督は辭意を表明せず 政府は圓滿解決期待

【東京四日發電】山梨總督の辭任問題に關して政府は近く圓滿に解決するものとして案外樂觀してゐるに對し、山梨總督自身は二日國公訪問後も何等辭任の意思を表明せず、一方貴族院方面の滯京指令に對する政府輕卒の論難と呼應して政友會方面に山梨總督引留め運動が相當根强く行はれてゐるので同總督が歸任後政府の希望するが如く辭表を提出するや否やは豫斷を許さぬ狀態にあり、辭職實現迄には或は相當時日を要するに非ずやと見る向もある

英米の軍縮交渉 急轉直下的に進捗す

【パリー三日發電】フランス側に傳へられた情報に依れば、過日イギリス政府は如何なる犧牲を拂つてもアメリカと海軍々縮に關する協定を遂ぐるに決意し、爾來ロンドンに於てアメリカ代表との間に極力之が實現を圖つてゐるが目下イギリス外相ヘンダーソン氏及び首相マクドナルド氏はロンドンにおける交渉に於てアメリカ側の要求が全部承認されさへすれば、アメリカは最早や强て自己の得た權利を利用する事を欲せぬであらうとの觀測で對米交渉に當つてゐるのであるが、更にイギリス側では例へアメリカが大海軍建造を爲すも之に匹敵する充分な乘組員を見付けることは出來ぬものと見てゐるのでさしも頑固にこだわつてゐた兩國間の海軍問題も最近急轉直下的に交渉が進捗して來たものである

英露國交恢復難原因 自治領の反對

【パリー三日發電】英露國交恢復豫備交渉が中止となつたにつき當地で傳へられる處に依ればイギリス自治領の猛烈なる反露態度が原因を爲したものであると云ふ

滯京指令と樞府貴院の批判 惡例なりとて批難す

【東京四日發電】政府が山梨總督に對する滯京指令を奏請し數日を出でずして解除指令を奏請した事に對し樞府方面並に貴族院の一部では大體左の如く批評してゐる

貴院方面 滯京指令を仰いだ裏面の事情は兎も角政務打合せの爲めの理由で奏請し乍ら事實は井上藏相と短時間實行豫算につき打合せた外、濱口首相とは形式的に會見したに過ぎない、從つて前例なき滯京指令を發して將來に惡例を殘したと同時に朝鮮總督の威信を傷け延いて朝鮮統治に惡影響を及ぼした事は僅少でなく如何に最負目に見ても輕卒な行動と云はねばならぬ

樞府方面 滯京指令を發した事が既に妥當を缺いてゐるので政府としては一日も早く解除すべきであつた、解除したとて政治上の責任は解除されるものでなく各方面から相當非難を蒙るは免かれない

國境通過税から佛支交渉行詰る 佛公使北平に引揚ぐ

【北平三日發電】フランス公使マルテル氏は本日午後七時歸平したが公使は數ケ月に亘り南京政府當局と佛支國境條約改訂交渉に當つたが最後の瞬間に年額約七十萬元の國境通過税存續を支那側が極力反對せるため遂に行詰りとなり政府に諒識交渉中絕の儘公使一行の引揚げとなつたものであると

人事

▲長野捨吉氏（遼陽第十六師團經理部長主計監―待命）四日出帆のうらる丸にて內地へ引揚ぐ
▲山田憲兵少佐（待命）同上
▲清水善造氏（三井生命社員、庭球選手）同上
▲福田顯四郎氏 同上
▲兒島幸吉氏（大連製氷會社社長）同上
▲木村清之助氏（相撲協會行司ほか年寄二名）同上
▲東京藥學專門學校視察團一行二十八名 同上
▲大阪府立天王寺中學視察團一行十八名 同上
▲京都府加佐郡教育者視察團一行十一名 同上
▲岐阜縣立高等農林學校視察團一行七名 同上
▲臼井龜雄氏（本社前總務部長）家族一同を伴ひ四日出帆のうらる丸で內地へ
▲篠崎嘉郎氏（大連商議書記長）同上內地へ
▲武田南陽氏（本社地方部長）ハルビンへ出張中の處三日夜歸社

天氣豫報

五日（曇り一時晴れ）南東の風
日出四時五十六分日沒七時二分
滿潮前十時十五分後十時廿五分
干潮前三時廿分後四時四十五分

各地の温度

	十一時	昨日最高
大連	二七、八	二八、三
旅順	二九、五	二八、八
營口	二九、三	三〇、二
奉天	二七、八	二八、三
長春	一九、二	二二、四

土に即する人々（五） 安奉線の煙草を繞る日鮮支人の親善

千田萬三

梅雨霽れの合間に老鶯と時鳥が啼く安奉線は山も川も濕つてゐた、雨のしぶきを肌に感じ乍ら鳳凰城に下車して邦人の煙草栽培を見る、いや見ると云ふよりも聽いたのである、滿鐵煙草試作場澤畠氏の懇切な「煙草物語」は殊に興味深く聽いた。

▲▼

安奉線の湯山城、鳳凰城、四臺子にかけて邦人の煙草栽培者の數約二十五名、今や大體一つの方針を樹て、堅實な一路を辿つてゐる、森八三氏の如きはこの內で眞實なる人間性と、立派な事業成績を擧げてゐるので衆望を集めてゐる。

▲▼

大正七年滿鐵は鳳凰城に米國種、得利寺に日本種の煙草試作を行つた結果良好と云ふ折紙がつき、次いで民間煙草栽培となつたのである、得利寺は今日の題目の中に入らぬから省くとして、まづ鳳凰城を中心とした煙草栽培の姿を見やう。大正八年邦人九名が朝鮮より來住して「黃煙組合」と云つたものを組織した、その耕作は鮮、支人に請負はしめてこれを買ひ取り乾燥調理して東亞煙草の買收に應ずる仕組であつた、しかし乍ら制度の不備、經驗の不足、經濟界の不況の結果その成績は面白くなかつた、大正十二年請負制度を廢し日本人も自ら耕作し、又鮮支人の耕作者も組合員とし「南滿黃煙組合」と改稱し事業の面目を一新してやつと今日堅實なる足取りを見るやうになつた、勿論今日の成績を擧げる迄には十二年の年月があつた、そしてその間の起伏の波は高かつた、ゞが既に峠は越した、大正十四年＝試驗以來七年目＝からやつと惠まれて來た、十五年は凶作であつたが昭和二年から年々よくなつて去年の葉の收穫は十萬貫內三分の一は日本人である、今年は十五萬貫に達するであらうと見られてゐる、十五萬貫を値段に見積ると二十八萬八千圓位と云ふことである、その販路は營口、奉天哈爾賓方面である、現在全滿洲に於て百五十萬貫の煙草の葉が消費されてゐる、鳳凰城はこれに對して一割の生産しか出してゐない、ゆく〳〵は百萬貫位は出さねばならぬし又それだけの生産可能性は持つてゐると見られてゐる。

▲▼

現在滿鐵が保護し、年十三萬圓だけが自由に鳳凰城煙草組合員が使用が出來ること、なつてゐるが、將來はこれ位の融資金では勿論間に合ふまい、と云ふ。

▲▼

現在鳳凰城を中心とせる煙草組合は―

南滿黃煙組合（耕地面積五四七天地、內日本人二一名一四八天地、支那人三〇名一七二天地、鮮人三八名二二七天地）
鳳凰城煙草耕作組合（面積一二〇天地、內日本人三名一七天地、支那人七名三二天地、鮮人一八名七一天地）
煙草同業會（耕地面積二五〇天地、鮮支人）
自由耕作（耕地面積三〇〇天地鮮支人）

と云つたやうなものである。

▲▼

こゝに最も吾等の興味を引くものは鳳凰城を中心とした煙草栽培地に、未だ「排日」の影がさゝないと云ふことである、附屬地以外の支那の土地は大體短期商租の契約（大概一年毎に）が自由に出來ることである、支那の地主は煙草耕作者に土地を貸すことは他の作物の收入よりもよいこと、又その耕地のあとには肥料の沈澱があること、官憲も赤煙草耕作者よりの税金が一般作の税金より高いこと、かうした意味で「土地」を貸與することを決して否みはしない。

▲▼

而も日、支、鮮三民族が煙草を中心として美しく結んだ姿こそは、普遍化された聯句「共存」の具體的表れであつて如何なる皮肉屋も事此實の前には微笑を感ずるであらう、私はよきものを見た、よき事實を聽いた。如何なる問題も兩者の利益のぴつたり合致する所には排日の影も消える「商租權の未解決」大正四年以來この言葉の蔭に邦人は如何に逡巡と遲疑の年月を送つたことか、問題の解決は展開の仕方一つにあると信ずるものである（鳳凰城の煙草耕作地）

赤系露人の復職希望 東支鐵當局に

【長春特電四日發】露支國交の爲に同盟罷職した寬城子の赤系露人從業員五十五名及び長春連絡驛十六名は長春及び南滿附屬地に居住し支那側の復職勸誘をも斥けてゐたが、彼等の多くは蓄へとては殆ど無く職業同盟の共濟金も限りある少額なので弗々不安にかられて復職を希望するものが出て來た、之れにつけ入つた支那側當局は一兩日前から手を廻して再び彼等赤系露人の復職を勸誘し今日まで既に五、六名の復職申出があつた、今回の復職勸誘には

一、絕對に赤化宣傳を爲さゞること
二、政治運動にたづさはらぬこと

を誓約せよとの條件づきで且支那知名士二名の保證を必要としてゐるが結束破れた赤系露人は此等條件をも甘んじて容れてゐる

四百米自由型で滿洲新記錄出づ
好天氣に觀衆スタンドを埋め 若き男女選手の意氣大に振ふ
大連市民水泳大會

大連市役所主催の市民水泳大會は八月四日午前十時より石本市長の開會の辭を兼ねた訓示を以て開始された、朝來の好天氣に惠まれて眞黑になつた幾百の若人達が男も女も飛沫を上げてスタンド一杯の觀衆の拍手をあび乍ら海國男兒の意氣を吐く、女子の參加もある事故スタンドにも美しい色が流れてゐる、此等の中からやがて未來の鶴田、高石、入江や飯村、永井の諸選手が生れてくるのである、五十米突競泳から開始、出發合圖員は小野田、宮畑兩氏

第一回 五十米自由型

▲尋四男A組 一着中川哲(五一秒四)
▲B組 一着村田文雄(四六秒六)
▲尋五男A組 一着原田稔(四九秒六)
▲同B組 一着河野治郎(四四秒二)
▲同C組 一着辻本洋(五四秒四)
▲尋六男A組 一着沖口勝至(四三秒四)
▲同B組 一着大場隆康(四三秒六)
▲同C組 一着河原(四七秒六)
▲同D組 一着松本幸治(五一秒)
▲同E組 一着足立力(四十秒二)
▲同F組 一着大木正(四三秒)
▲同G組 一着金子秀道(四四秒六)
▲同H組 一着内田勝也(四六秒六)
▲高等科男A組 一着佐藤山三郎(三三秒八)
▲同B組 一着林三郎(三五秒)
▲同C組 一着山崎茂(三八秒二)

女子五十米

▲尋五女 一着岡本満子(一分一秒六)
▲尋六女 一着栗山從子(五五秒六)
▲高二女 一着高木フヂヱ(一分一五秒)
▲女學生A組 一着下村綾子(三十九秒)
▲同B組 一着松岡愛子(四十四秒四)
▲同C組 一着布施正子(四十三秒五分二)

五十米自由型

▲中等學生A組 一着松本忠公(三二秒)
▲同B組 一着松本莊一(育成)(三一秒二)
▲同C組 一着山崎長三郎(三三秒四)
▲同D組 一着木村元一(三一秒六)
▲同E組 一着日野武治(三一秒二)

一般五十米

▲十七歳以下A組 一着渡邊臺三郎(三六秒二)
▲同B組 一着村上嘉純(三八秒二)
▲一八―二五までC組 一着西本幹郎(三二秒四)
▲同D組 一着重本勇(三一秒六)
▲同E組 一着荻淸(三〇秒四)
▲二六―三〇まで 一着熊野和雪(三七秒八)
▲三一―三五まで 一着松尾忠國(三四秒四)
▲三五―四〇まで 一着林田學(三四秒六)

第二回 四百米自由型

▲中等學生A組 一着小里四郎(育成)(六分九秒四)二着唐澤(一中)三着山上(育成)
▲同B組 一着渡部良男(育成)(六分十秒四)二着小田(大商)三着吉岡(育成)
▲十七歳以下 一着渡邊臺三郎
▲一八―二五まで 一着黒木重知(一中出)(五分四六秒六)(滿洲新記錄)二着千葉

此の五分四六秒六は從來の滿洲記錄六分六秒を遙かに破つてゐる(以下朝刊)

抜手を切つて……譚家屯プールの市民水泳大會

研究費下賜 高松宮樣から

【東京四日發電】高松宮殿下には今回諸陵寮編修官和田軍一氏が「山陵に對する思想沿革の研究」に精勵し居るを御聞になり、研究費として御手許金千二百圓を賜つた

一齊休業 青島六紡績

【青島三日發電】大日本紡績六社は歩調を合せ四日から一週間一齊に休業することに決定し、其間職工一人につき一日二十錢づゝの手當を支給する筈である

過失致死罪として 宗昌氏起訴さる
直に大分地方裁判所豫審に附す

【大分四日發電】憲開氏を射殺した張宗昌氏は三日午後八時不拘束のまゝ過失致死罪として起訴直に事件を大分地方裁判所の豫審に附された

橫死した令弟の 死體を受取りに 憲立氏けふ別府へ

別府で張宗昌のため射殺された肅親王第十八子金憲開氏(二)の死體受取りのため旅順本邸より第十四子憲立(憲開氏の令兄)が四日出帆のうらる丸にて內地へ 出發したが、埠頭には肅王家の兄弟たちを初めバブチヤブ將軍三男、田中正君兄弟及び肅王家關係の日本人多數が見送つてゐた、憲立氏は往訪の記者に悄然として語る

信じたくなかつた弟の不慮の死が事實となつて來たので死體受取りに行かねばならぬがどう考へても矢張自分たち兄弟の上の出來事ではないように思へてなりません、張氏から殺されるいわれもないしまた怨みを買ふような弟でもない、第一弟が別府に旅行したこともそれが腑に落ちないのです、然し總ては別府に行つて見れば判明することゝ思つてゐます

と落付かない樣子であつたが兄弟たちの間には矢張 誤つて 殺されたのでなく狙つて射殺されたのだと信じてゐるようである、そうした話題が見送りの間に上つてゐたようであつた

酌婦になつて宣傳をやる 浦鹽共產黨本部から 多數朝鮮に派遣して

【安東特電四日發】浦鹽高麗共產黨本部では從來主義の宣傳に男女の宣傳員を密派してゐるが、其の成績は女子宣傳員の方が成績優良なる爲め最近本部では秘密幹部會を開き今後は主として女子宣傳員を出す事に決議し、八月十九日の日韓併合記念日前後並に朝鮮を機會に主義宣傳に當らしむべく女子黨員中より露語に巧なる二十歲乃至二十五歲の女子五名を選拔し、七月中旬出發琿春を經由して朝鮮に潛入せしめ潛入後は各地飲食店に酌婦として仕込ませ、思想團體幹部、左傾青年等と連絡を取り血氣橫溢せる青年等に主義宣傳をする方針にて、彼女等の本部との連絡は總て露文を以てする事となつて居ると

火薬庫爆發の跡◇三日午前五時三分爆發した撫順永安臺火藥工場の慘狀

ツ伯號 日曜の午後に 米國到着か

【ロンドン三日發電】大西洋上を再航中のツ伯號より午後九時十六分發せられた無電メッセージに依れば、同船目下の位置は西經三十六度四分即ちアゾレス群島西方太西洋の略中間に在り、飛行距離既に五千キロメートルを越へ總司令エッケナー博士は日曜の午後三時アメリカ到着を希望してゐる

赤系露人を 三名射殺 白系と誤認して

【滿洲里三日發電】露支交渉は一進一退の形であるが、ロシアは白系露人の策動を重大視し常に國境警備を嚴重にしてゐるが、三日國境巡察中の露國鐵甲自動車は折柄國境通行中の露國人百九十名を白系露人と誤認して之に發砲し遂に三名を射殺した

龍山驛で 列車衝突 乘客被害なし

【京城特電四日發】四日朝六時卅五分京城發仁川行四一一號列車が龍山驛構內に入るや機關車入替へ中の仁川發貨物列車と衝突し、機關車及び客車二輛脫線したが乘客被害無く午後二時頃までには復舊の見込なるも日曜の仁川行避暑客殺到せることゝて混雜を極めた、尚釜山連絡は單線にて辨じ奉天發釜山行特急列車も朝十時の定刻に京城を發車したが、釜山着は一二時間の延着を免れぬ模樣である

日本紙幣僞造を 企む支那浪人共
けふ一網打盡さる

四日午前二時ごろ大連署司法係では星司法主任の指揮で突如司法刑事の非常召集を行ひ何事か事件の發生を見たもの如く色めいてゐたが、その中刑事連は數臺のオートバイに分乘し電光石火の活動を開始し老虎灘料理店嘯月に至り二階に豪遊中の長崎縣東彼杵郡大村生れ當時大連信濃町三二遼東ホテル止宿の淺人久保勝三(三〇)および大連松林町三七千代田生命保險相互會社員宇野山三郎(二〇)秋月町二無職堀内泰藏(二〇)の三名の取押へ引致の上、更らに一隊は八幡町赤穗旅館に至り柴田、菅、大野、森川、井上等の寢込みを襲ふて逮捕し本署に引き揚げて來た探聞するに久保は西伯利、蒙古、北滿等を流れ歩いてゐる前科者の支那浪人で菅、柴田大野、森川、井上等に對し滿洲に行けば四百萬圓の金儲けがあると

駄法螺を

吹き右五名を誘ひ信せしめ百圓、五十圓と旅費を出費せしめ七月三日門司出發、朝鮮經由來連の上、自分は遼東ホテルに陣取り英語、佛語、露語、獨語に通じ最近洋行して歸つたものであると豪語し、宿泊料一文も支拂はず贅澤三昧をなし連行の五名は赤穗館に止宿せしめ、且つ二十八日頃より前記宇野堀内等と遼東ホテル並に市中カフエー等で屢々會見し日本銀行發行十圓紙幣僞造の計畫を談合、資金を物色して尾上町四二國際病院こと林政則(三)に白羽の矢を立て

巧言を以

つて籠落の上事情を通じ機械購入のため二萬圓出せと申込み前後三回に亘り五百圓だけ詐取しかく豪遊を極めてゐたもので目下引き續き取調中

海へ！海へ！ 恐しい人出
今日日曜濱邊の賑ひ

雨は上つた、日差しは矢張り夏である、風はあつても暑い、さてけふの日曜は海だ、海だ、星ヶ浦ゆきも老虎灘ゆきも電車は鈴鳴り賑やかな坊ちやん孃ちやんざわめきである、一方本社特設の傅家庄もすばらしい人出、午後からは「たから探し」があると云ふので人氣を呼んでゐる、汽車の方は、即ち夏家河子の人出は勿論今年はじまつて以來のもので臨時列車に乘り込んだ人の數、大人の太公望は竿を持つて子供たちは海水浴衣を抱へて押すなく、今日こそ家を空にして海へ出かける日だ、海へ海へ恐ろしい人出だ。

東支鐵道の避暑列車

【哈爾賓】時局紛糾のため一時中止されてゐた東支鐵道の別莊地行き避暑列車はその後時局が多少安定して來たので四日の日曜より復活し、午前八時四十五分發の東部列車から運轉を開始することになつた

確認訴訟 五品錢鈔合併 第一回の公判

大連錢鈔信託會社代表取締役高崎弓彥氏を相手取り同社大株主恩田熊壽郎その他の四氏から去る六月二十九日の五品錢鈔合併臨時總會に關し不法採決の無効並に假議長米岡規雄氏の採決せる決議の有効確認民事訴訟を提起したことは既報の如くであるが、右は其の後關東廳地方法院民事部において審理中の所愈々來る九月三日を以てその第一回の公判を開く由

エトナ火山 大活動を開始

【カタニア(イタリーシシリー島)三日發電】エトナ火山の中心噴火口は今朝突如大活動を始め砂礫を夕立の如く噴き出した爲め、折柄日の出を見るべく同山上に登攀中の學生の一隊は之に斃れ死者一名、重輕傷四名を出し外に行方不明となつた、尚同火山は引續き猛烈な爆發を繰返し噴煙天に冲してゐる

呆れた養父 美人逃げ出す

安東三番通八ノ五美鳴需方俳優趙金鈴(一七)は三日安東から入港した連陞丸で触夫張某とドロンを極め込みしも安東警察署からの手配で水上署員に捕へられ同署に保護されてゐたが、四日七時着列車で父親趙緒風(三五)が身柄受取に來たので引渡した、金鈴は水上署の取調べに對し

自分の母は五十歲で父は養父である、而して昨年俳優として賣られるに至つたが賣られる前自分に懸想した養父は母の承諾を得て無理に私に關係をつけたのです、然し私は俳優生活が嫌ひであるため張某の甘言に乘せられて逃走したのだ

と語つてゐたが金鈴は支那人には稀に見る美人である

住中對二中籠球戰

今般大阪住吉中學見學團來連を機とし、六日午後三時半より二中室内コートに於いて大連二中と籠球試合を行ふ、住吉中學は關西中等學校に於ける一流チームであると

大藪氏送別會

全支那篤信聯盟では三日午後六時半よりヤマトホテルに於て創立委員長大藪幹太郎氏の送別會を開き盛會であつた、因に氏は來る七日出帆のほんこん丸で出發の豫定

傳道大講演會

沙河口神社前日本基督教會にては東京大森教會牧師佐渡亘氏を聘し來る五日(月)午後一時半よりは特に婦人のため「二種の生活」と題し又同夕七時半よりは「宗教の選擇」六日夕七時半よりは「基督教の要領」と題して傳道大講演會を開催

貴重品無料保管

星ヶ浦脫衣場には從來適當なる貴重品保管所がなきため盜難が頻々と起るので、同所の永井氏の經營する海遊軒では無料にて貴重品の保管に應ずると

◇…近頃兵工廠の職工は怠業氣分著るしく濃厚となつて來たが、これは納入代金不拂ひから各國商人が材料納入しないため自然仕事がないので惡意の怠業ではないと減督辦は云てゐる(奉天)

◇…去る一日鐵江山納骨祠の扉が開かれて御賽が紛失した、犯人は相鍵を以て開けたらしく何も目星い品物がないので御賽で我慢したものと思はれる(安義)

◇…間島和龍縣吉地公安分局長孫[illegible]衡は住民を壓迫して私腹を肥すので對狼局長と運名があるが最近同地附近の支那人擁成團の妻に懸想して云ひ寄り手酷しく肱鐵を喰はされたのに憤慨して此程村から追出した(間島)

◇…撫順西四條六十三番地の守貫五(二)は女の事から同番地の尚喜春(二)と撫順街裏の運河々畔で格鬪し果は河中で取組み合ひ倒を殺して激流に呑ました事が判り三日御用(撫順)

懸賞童話（佳作）
一郎さんの手柄
安東　西元詩圖夫

滿洲のゐなかのある村に、日頃から仲の悪い、日本人のお醫者さまと、支那人のお醫者さまとがすんでゐました。日本人のお醫者さまには一郎と云ふことし十歳になるかはいゝ少年がありました。支那人のお醫者さまにはことし八つになる紅玉と云ふかはいらしい少女がありました。

ある日の朝でした。その朝はたいへんよくはれた朝でしたが、ゆうべの大雨で、川といふ川は、みんなあま水でいつぱいでした。一郎さんはその朝もいつものやうにかたからかばんをさげてげんきに家を出ました。一郎さんは村から一里程ある學校へ毎日一人でかよつてゐたのです。

みおぼえのある村の入口の、やなぎの木をすぎるともうあとは、一郎さんよりもせの高い、きいろくみのつたこうりやんのはたけばかりです。しかし一郎さんはいつもかよつてなれつこになつて居るので少しもさびしくはありませんでした。

學校でおそはつた「ばふんころがし」のうたをげんきにうたひながら、町の方へ行く道を、村と町のまんなかほどまで來たころ、どうしたのか一郎さんはハタと足をとめてたちどまりました。

「助けて――」そうしたさけびごゑが、一郎さんの耳にどこからともなくきこえてくるやうだつたからです。一郎さんはむねをどきん〳〵となみうたせながら、きゝまちがひか、こうりやんのはずれの音ぢやないかと思つて、ぢいつと耳をすませました。するとまたこんども、かすかではあるが「たすけて――」と云ふさけびごゑが一郎さんの耳にきこえて來ました。一郎さんはとつさにしあんをすると、そのこゑのしたほうにむかつてこうりやんのなかを一さんにかけだしました。

こうりやんばたけの向ふは山のふもとになつてゐて、そこには雨水でいつぱいになつた川がながれてゐるのでした。一郎さんがその川のきしまでかけつけてくると、こんどははつきり「助けて――」といふかなしさうなさけびごゑがその川のきしの草むらの中からきこえました。

一郎さんが我をわすれて、そこへはしりよりますと、今しも赤いきものをきた支那人の女の子が、からだの下はんぶんを川の中につからせながら、おちまいとしてりやうほうの手できしの草の根につかまつて居るのでした。はげしい川のながれは、いまにもこのおさない少女を川の中にひきずりこもうとしてゐるやうです。あたりには一郎さんよりほかにだれもおりません。一郎さんは川のきしにはらんばひになると女の子の手をしつかりじぶんの手につかみました「早くだれかくればよい！」一郎さんはそう思ひながらいつしやうけんめいにせい一ぱいのこゑでくひをもとめました。

やがて一郎さんのこゑをきいて人々がかけつけてきました。もうすこし人がくるのがおそかつたなら、一郎さんも女の子と一しよに川の中にはまつてゐたでせう。一郎さんのいさましいはたらきによつて女の子はぶじにたすかりました。女の子は一郎さんのお父さまとなかのわるい支那人のお醫者さまの子供の紅玉さんでした。

支那人のお醫者さまは一郎さんと一郎さんのお父樣のところへおれいに來て、そしていひました。むすめを一郎さんのお友だちにしてやつて下さい。私たちもこれからほんとうになかよく致しませう……（をはり）」

大連ふじ
大廣場小學校二年　柴田正一

大連ふじは
小さいけれど
かたちはふじ山に
にてるから
大連ふじと
いふのです
大連ふじは
うつくしい
いつも星が浦へ
行く時に
まつてましたと
ゆふやうに
むかうにすわつて
見てゐます

アブナイ キヨクゲイ

ズイブン　アツイカラ　ヒヤアセノデル　ヤウナ　アブナイ　キヨクゲイ　ヲ　ゴランニ　イレマセウ。ゴランノ　トホリ　二ホンノ　ツナ　ヲ　ワタシマス。ツナノ　ウヘニハ　ハシゴ　ヲ　タテ　ハシゴ　ノ　ウヘ　デハ　イス　ヲ　ナラベテ　ソノウヘデ　マツサカサマノ　サカダチ、ハシゴ　ハ　クチデ　クワヘ　タ　ボンノ　ツナデ　タモツテヰマス。ハーツ。

夏の科學
蟬の話（一）
はるみち

一郎。お父さん、せみがないてゐますよ。」

父。滿洲もいよ〳〵まなつになつたのだ。

一郎。せみは、なぜ、なくのでせうね。

父。せみが、木にとまつてミンミンミンといかにもたのしさうにないてゐるのは、きつと、お友だちをよんでゐるのだらう。しかしつかまへたときに、けたゝましく鳴くのは、あれはきつと驚きの聲かそれとも敵をおどすためのこゑだらう。

一郎。せみは、からだは小さいけれどずいぶん大きなこゑを出しますね。

父。動物の中でせみぐらゐからだのわりに大きなこゑを出すものはほかにないさうだ。何しろせみの、からだの四分の一は鳴きかいだ。

一郎。せみはからだの、どこでなくのでせうね。

父。鳴きかいは、おなかにある。しかし、それは、實物を見ないとよくわからない。……あ、そら、うちのうらのアカシヤに止つて鳴いてゐる。お父さんがつかまへてこよう。……

一郎。あ、あんなとこにゐる。

父。シツ、しづかに〳〵。……そーら、つかまへた。

一郎。お父さんはせみ取りが、うまいな。

父。せみは目玉は大きいが頭の先についてゐるから下の方からそつとちかづくとらくにとることができるのだ。

一郎。あゝ、やかましいなあ、ずいぶんなきますね。

父。そうら、このおなかにあるふたをまくるとこの中に白いまくがあるどうだあるだらう。

一郎。あゝ、わかつた。それでなくのだな。

父。いや、このまくは音をひゞかせるだけだ、だからこのまくをやぶつてもやつぱりこゑが出るかわいさうだがチヨツトやぶつて見やう、そうらどうだ、やつぱりこゑが出るだらう。

一郎。へんだなあ。

父。これで、せみの鳴くのは、まくだけでないといふことがわかるだらう。しかし、どうしてこんな大きなこえが出るかは、がくしやがいろ〳〵けんきゆうしてゐるが中々わからないさうだ

一郎。これはをすですかめすですか。

父。これはをすだ、せみでもきりぎりすでもめすは決して鳴かない。それは鳴くと他の動物におそはれるから神さまは、たまごをうまなければならないめすをほごするために鳴けないやうにしてあるのだらう（つゞく）

兒童作品
かいすいよく
南山麓小學校二年　原島稔

ぼくは、日えう日に、お父さんとかかしにいきました。いつて見たらみうらくんがきてゐました。ぼくは、すこしたつて、うみへおよぎにいきました。そして、およいでから上つて、お父さんもおよごうとおつしやつたので、ぼくはお父さんと一しよにおよいで、まりなげをお父さんにしやうといつて、まりを海の中でなげやいこをしました。それからごはんをたべてすこしたつて、みうらくんがかへりました。ぼくは又はいつてからお父さんと池をこしらへてあそびました。それから五時のきしやでかへりました。かへりにまちにいつてお父さんからいろ〳〵なものをかつてもらつて、ばしやにのつてかへりました。かへつて見たら七時はんごろでした今日はつかれたので八時ごろねました。ぼくはほんたうにおもしろかつた。

大チャンノタンケン（81）
ニドメノ　ハルミチ作　ジラウ畫

オヂサンハ　ゴクリト　コツプノ　ミヅヲ　ノンデ　マタ　ハナシ　ツヅケタ。「ソレカラ　コノコヤヲ　ツクツテ　スムコトニ　ナツタガ　タンケンシテミルト　コノシマハ　オソロシイ　シマダツタ

コノシマニハ　ライオンヤ　ヘウナドノヤウナ　オソロシイ　モウジウヲ　ハジメトシテ　ヒトクヒドジンガ　スンデヰル　ダカラ　コノ　コヤニ　ヰテモ　ナカナカ　アンシンシテ　ネムルコトガ　デキナイ。」

ケフハ　アサカラ　テツパウヲ　モツテ　タンケンニデルト　アノヤマノ　ウヘデ　ボツチヤンガ　コロサレヤウト　シテヰル　トコロヲ　ミツケタノダ　オヂサンガ　ミツケナケレバ　タイヘンナトコロダツタヨ。」

漫話　村の愚人

山村淳作は、生れて三十餘年間都會に於て、雄々しく、華かに、鋭敏に驍してきた活動の衣をかなぐり捨てゝ豫ての宿望である田園生活へ入るべく、妻と伴に都會を去つたのである。

淳作夫婦が落ち着いたのは數年前から交渉してあつた高原地帶の一盆地、知られた名産もあり、白壁の土藏に夕陽が輝くと謂ふ可なり富有な平和な村であつた。

淳作は若い内から彼自身の一つの人生觀を抱いて居た。そして大地に親む田園生活に、絶へず憧憬れて居た。それが漸つと時節到來して三十年、住慣れた都會から百里近くも離れたこの高原の一村落の人となり得たのである。

彼等夫婦は一町歩の所有地の内に、僅か十坪ばかりの支那式の住家を建てた、そして其の他の空地は巧妙なプランによつて、養豚、養鶏、野菜園、花園、薬草園等に充て、終日太陽に照らされてせつせと働いた。

淳作は亦村の振興に付て努力した。名産も向上し、農民藝術も生れ、青年の讀書も盛んになり、村は日一日と因循な古臭い殼を破つて、活々した新鮮な姿を現して來た。村の古老達も淳作夫婦を先生々々と奉つた。

避暑かたがた、淳作の親友である醫學士夫妻が逗留して田園生活と蛔蟲に就て種々の智識を與へたのが動機となつて、淳作は亦蛔蟲撲滅の急務を感じた。

嘗て衛生検査の時この附近のどの部落も百人中六十人以上の蛔蟲寄生者が發見された話を聞いて淳作も戰慄したのであつた。

そして村全體の健康と能率を高めるべく蛔蟲驅除デーを定める事にした。

斯くてこの高原一帶の各部落の健康狀態が、最近メキ〳〵良くなつたのは、月々蛔蟲下しマクニン錠が、町の驛に到着し始めてからの事である。

平安異香（70）

葉多默太郎作
中一彌畫

戀情地獄（六）

「おしつこ〳〵」

今にも溢れさうにぢだんだを踏むおつね――。

かういふ場合、相手に疑ふ間も考へる暇も與へないのが戰法だ。果して番人、その手に乘つた。

「小便ならあつちだ、そら、あすの廐小屋」

「はばかりさま」

これが本當のはゞかりさまだ。おつねは騎虎の勢ひ、今更引込んだとも云へないので、脊に番人の監視の眼を感じながら廐小屋に飛込んで、鼻を摘んで辛棒したが、かうなると聊か前途が思ひやられる。

初からこんな按配で、うまくゆくか知ら――。

狒親爺の師輔の頸玉へかぢりついて、たつた一言の怨みを云つてやりたいばかりに、兵庫福原の別邸の納屋から脱け出して――と思ふと、それから後の數々の苦勞が次々と思ひ出されて、それに就ても師輔の薄情が怨まれて、

「口惜しいよ、あたしは」

場所柄も忘れて、目の中が熱くなるのだつた。

と、外から聲だ。

「早くしねエかよ横着者奴。こんな所で骨休めしやがる」

おせつかいな番人がわざ〳〵呼びに來て急きたてるので、これからどうしたものかと思案を決める暇もない。

「あいよ」

怪しまれてはなほ惡いので、威勢よく廐小屋から飛出しはしたものゝ、それからといふもの、どうしたものか番人の男が目を離さないので、逃げ出しも隱れもならず、大根運ひの鰯のやうな忙しさに立混つて、死ぬやうな思ひをせねばならぬ羽目になつた。木乃伊とりが木乃伊になつたわけ――

「いけないよ、いけないよ、目がまはる」

流石のおつねも參つたらしい。

男を手玉にとれといふのなら、三人十人一齊に扱へたかも知れないが、大根は目尻や指先では動かない。二三十本一纏の大根を頭に載せると、グッと細い腕へ減入りこみさうな重さで、不粋といはうか不人情といはうか全くお話にならぬ奴。

到底我慢が出來なくて、大根と一緒に納屋の中へ轉げこんだのは八度目か十度目かのことだつたが、その時チラと目についたのは何時の間にか監視の目を他へ向けてゐる番人の姿だつた。

で、おつねだ、百姓女の途絶えた瞬間に納屋の隅に這ひこんで、ホウッと苦い息をついたが、同時にふうつと氣が遠くなつて、ガタピシと扉が閉まつたのも、ゴトンと門を鎖めたのも、遠い物音を聞くやうなうつゝの境で聞いたのだつた。

そのうちに、納屋の外には日が暮れて、鴉が鳴いて飛立つと、奥深い邸内にしつとりと、春らしい紫色の夕闇だ。灯が、御殿の部屋部屋にともされる。

「さういふわけで――」

と、こゝは御家人足立三左衛門の控への間。

客は、一世の名捕吏黒住源八郎だが、身分が輕いので下座にゐる。

「さういふわけで早速番衆に邸內を隈なく搜索させたのだが、神出鬼沒とでもいふのかとんと目にかゝらぬ」

と云ふのは、昨夜の湯殿覗きの奇怪至極な怪人の話に相違ない。

「で、それ以來は現はれないのでございますな」

「まだ間がいので油斷は出來ぬが――」

「北の方樣の御容體は如何」

「御異狀はない。一時昏絶なされたばかりで、今日は機嫌よく起きておゐでになるやうだ」

「なるほど……」

「ところが源八郎、これは內聞におぬしの耳にだけ入れておくのだが、侍女頭の相模の話によると、その曲者が、さうだ二旬日ばかり前の話だが、御方樣が福原へお出でになつた途次、神崎川の堤で御方樣の御乘物を襲つたといふのだ」

「神崎川――？」

聽き返しだ。源八郎には何か思ひあたる節があるらしい樣子――

映畫と演藝

長唄歡迎會 五日ホテルで

目下來連中の長唄師匠杵屋正之亟氏歡迎のため在連各師匠の後援で明五日午後六時からヤマトホテルに於て長唄演奏會を催すがプログラムは左の如くである

今樣部廓▲四季の眺め▲八犬傳下の卷▲廓丹前▲汐汲（立方西川鶴三）唄杵屋正之亟同六調三味線杵屋三喜乃同六代吾）▲船揃

近藤勇後篇

阪妻の一人三役主演作品で前篇に比較すれば斷然光つてゐるし氣持よく見られる

◇脚色監督ともに犬塚稔監督であるが、阪妻に三役を配したのはスター・バリウを狙つたものとしては上出來である、三役をふつた爲めに阪妻の演技が散漫になるといふ弱點を持つてゐるが、却てこの三役のために從來の阪妻映畫の弊であつた阪妻の主役のひとりよがりから救はれてゐる

◇そしてこの種に健實なストオリーに還つて來たことは阪妻の將來のために喜ばしいものゝ一つである、ひとりよがりと妙なニヒリズム映畫から救はれた阪妻映畫である

◇阪妻の三役――加組の虎松、坂本龍馬、近藤勇とそれ〴〵メイヤップとカメラポジションで相當な出來榮である、殊に坂本龍馬と虎松のダブルロールの場面は微笑せしめる面白味がある、しかし何と言つても線の太い近藤勇が眠慾の出來榮で阪妻黨を喜ばす阪妻らしい良さがある、

◇それから中村吉松以下の俳優が何れもムラがなく演つてゐるのと亂闘に嫌味のないのがいゝ、

◇◇饗宴◇◇ 加藤武雄氏の新聞小說を映畫化した日活現代劇時作品で田阪具隆監督のメガホンにより神田俊二の第一回出演作品である【五日から浪速館上映】

支那側では飽くまでも會商の希望を捨てず

更に局面展開のため奉天當局へ蔡交涉員請訓す

【ハルビン特電三日發】滿洲里に於ける蔡交涉員及びメリニコフ兩氏會見の結果、双方とも原則的には露支正式會議の開催を同意した模樣であるが、その前提として露國側が依然東支鐵道を舊狀に復することを要求しつゝあるに對し、蔡交涉員の提示した讓歩案がなほ露國側の滿足するところとならないため、從つて當時再三の會見に拘らず會議の日取、場所、全權の任命など具體的の交涉を進める譯にゆかず交涉は頗る行惱みの狀態にあるらしい、しかし支那側では飽くまで會議成立の希望を捨てず更に局面展開のため奉天當局へ請訓中であると云はれてゐるから、兩氏の交涉はなほ兩三日間延期さるべく、從つて蔡氏の歸哈期も今のところ不明であると

南京、奉天兩派の對露意見一致せず

拔駈的に解決を圖る

【奉天特電四日發】東支鐵道問題に關し國民政府は朱紹陽氏を代表として實地調査をなさしめつゝあるが、同問題の解決に對し國民政府と奉天派の間には意見相違あり、之に對し勞農側は此際國民政府と解決して張學良氏の立場を不利に陷いれんとしてゐる、國民政府もまた張學良氏を出し拔いて同鐵道問題を有利に解決せんとしつゝあるが、一方學良氏に於ては飽くまで奉天中心主義で該問題を解決せんとし暗に勞農側の最高幹部に渡りをつけ折衝せんとしつゝあり、斯うした不統一なる對露策は支那側にとつて不利なる解決を見るものと觀測されてゐる

ボツ〱暴露しだしたのでその一定の主義方針のない無茶苦茶な態度に一般は呆れ返つてゐるが或る一部では右は目下露支會議開催の條件となつてゐる東支鐵道を原狀に復せしめんとする一端で支那側がその體面上から部分的に漸次東鐵を舊態に復歸せしむる意志あることを示し勞農側に對する口實にせんとしてゐるものではないかと見てゐるものもある

哈市の取引常態に復歸

內地商議へ通牒

【ハルビン特電四日發】現在時局は殆ど安定してゐるにかゝはらず尙內地取引商人は今までの情勢で不安を感じ居る模樣で信用狀の發行及び荷爲替の取組を兎角澁り勝ちで當地との商取引はこれがため甚だしく圓滑を缺いでゐるのに鑑み今回當地日本商工會議所では東京、大阪、京都、神戸、名古屋、橫濱の六大都市商工會議所に對し時局安定の詳細なる說明書を送り內地各地との取引を出來るだけ速かに常態に復歸せしむることに努める筈

東鐵白系露人を再び罷免す

原狀復歸の前提か

【哈爾賓特電四日發】東支鐵道管理局は時局のため赤系露人從業員を逐ひ出した後釜として採用した白系露人を近ごろになつて又再び

葉山伺候の五大臣　一日葉山御用邸に天機奉伺に伺候した五大臣、右から俵商相、財部海相、小橋文相、渡邊法相、松田拓相

北平に於ける反露市民大會

大いに氣勢を擧ぐ

【北平三日發電】反露市民大會は三日午前九時から天安門に開かれ各黨部、各團體の五千名參集、東支鐵道の無條件回收、ロシアの侵略せる土地の奪還、外蒙主權の回復、東支鐵道の回收に第三國の干涉を排せよ、租界回收、領事裁判權の撤廢等を中央政府に提案すること等を決議して十時半散會した

軍縮豫備會議今秋開催は疑問

英米の建艦中止に提議せぬ　濱口首相鎌倉で語る

【東京三日發電】濱口首相は我が海軍建造最新銳巡洋艦妙高を見學し終り午後三時三十分橫須賀發鎌倉の別邸に入つたが海軍軍縮問題につき左の如く語る

英米兩國の代艦建造中止聲明につき政府が何等かの提議を爲したとの說を新聞で見たが未だ外相の報告はない、ロンドンで來春軍縮會議豫備會議を開くべき機運が大變動いてゐるやうだが果して今秋開催され得るに至るかは疑問で、我國の態度に就ては海軍外務聯合協議會で技術的研究を進めてゐるが政治的解決に關する研究には未だ手を染めてゐない

國民政府の東支鐵解決方針

鐵道部長孫科氏談

【北平特信】國民政府鐵道部長孫科氏は先日北平に滯在中日支新聞記者數十名を北京ホテルに招待當面の東支鐵道問題等に關し一時間餘に亘つて詳細意見を發表したその要旨は次の如きものである

◇―ソウエートの初代駐支大使カラハンが北京政府及び東北政府と協定を締結した際カラハンは東支鐵道は露國の帝制政府が滿洲侵略に依つて獲得したものであるから勞農政府はこの權利を放棄して完全に支那に還附するといふ意思を表示したのである、當時支那の代表がカラハンと非公式に意見を交換した所、彼は露支協定の締結は一種の外交上の手續として辨理するけれども東鐵還附は支那が當時尙統一されず、北平政府は支那を代表する能はざるものであるから實現不可能であるが、若し支那に鞏固なる統一政府が成立すれば當然支那に還附すると言明したのである、卽ち東支鐵道は從來根本的解決は爲されてゐなかつたのである

◇―支那政府は東支鐵道に對し統治權を施行せんとするのであるソウエート國籍の東鐵職員は鐵道を利用して赤化を宣傳し治安の破壞、支那政府の顚覆を策謀したので最近の事件が發生したのである、然るに各友邦は支那が暴力手段を用ゐ露支協定を破棄して回收したと爲し、勞農は之に乘じて列國に宣傳し支那を陷れんとしたが之は立派に失敗したやうである、勞農は國際的には孤立し且つその國內が不統一であるから武力を以て支那を倒すことは不可能である

◇―支那が如何なる交涉方針で東鐵問題解決に當るかは尙決定してゐないが、大體次の三種の外には出でまい卽ち

一、東支鐵道の所有權、管理權を支那が完全に回收する案

二、或は所有權は露支兩國の共有とし管理權を支那が全部回收する案

三、所有權管理權を共同管理する案

である、我々の立場としては固より東鐵の完全なる回收を希望するが實際上第一の方法は困難であり最大限度に於て第二の方法が穩當
可能である、第三の共同管理に歸るとすれば問題は解決したとは云はれない

◇―東鐵問題發生以來日、英、米、佛四國の聯合調停說が各國に宣傳されたが支那政府は之に同意出來ない、東鐵問題は兩國以外の他國とは關係がない、我國が列國の調停を受くれば、東鐵の主權に變更を來す恐れがある、或者は東鐵を國際化して共同管理となすべしと議論してゐるが恐らく此種論者の背後には野心家が隱れてゐるのであらう、共同管理には支那は絕對に反對する、支那政府が列國の調停を拒絕してゐる所以は茲に在るのである

臺灣總務長官

人見氏任命さる

【東京三日發電】本日左の如く臺灣總務長官の更迭發表さる

任臺灣總督府總務長官(二等)　從四位勳四等　人見次郎

依願免本官　臺灣總督府總務長官　河原田稼吉

學校は出ても矢張り就職難

不景氣逐年その度を增す　中央職業紹介所調査

【東京三日發電】不景氣は最近益々その度を增し智識階級の失業問題は愈々深刻となつてゐるが、中央職業紹介所は今回資本金一千萬圓以上の大會社、銀行に對し昭和四年度の定期採用人員數及びその待遇を調査したところ調査會社數二百二十五(內銀行及信託三六、會社一八九)のうち新規に入社員ありしは百四十三ヶ所で全調査個所の六割三分六厘、殘餘は總て

新採用を行はなかつた事が明かとなつた而して採用者を大學專門學校中等學校の卒業者に分けて見ると

一、大學卒業者を採用せしところは百三十一個所で希望者六千三十九名中僅かに七百四十五名しか合格してゐない、卽ちこの割合は一割二分三厘で初任給平均は六十五圓七十七錢で昨年の約八十圓平均より明かに減少してゐる

二、專門學校卒業生を採用せる個所は百二十一個所卽ち全調査個所の五割三分七厘で志望者四千四百三十二名中七百十六名卽ち一割六分三厘の採用率である、初任給は五十三圓八十錢で昨年より三圓五十錢餘りの減額を示してゐる

三、中等學校卒業者の採用個所は百十二個所で志望者五千五十一名中採用者千三百四十三名卽ち二割六分の採用率、初任給は三十五圓十二錢平均で例年より二圓二十六錢減である

これを綜合して一昨年及び昨年の事實に比較すれば

志望者　は二年の八千六百七十三名、三年の一萬四千九百十一名、今年は一萬五千五百二十二名に增加せるに反し採用者は一昨年の千五百八十六名、昨年の三千二十四名に比し二千八百四名と減じ待遇低下に反して就職率は昭和二年の一割八分三厘、昭和三年の二割三厘、四年には一割八分一厘と低位を示すに至つた

京奉線中央移管に奉天派は反對せん

東鐵も移管さるゝを虞れて　孫科氏折衝を開始

【奉天特電四日發】來奉した孫科氏は東鐵問題を協議するは勿論であるが、主なる用件は京奉鐵道の中央政府移管問題にある、豫て高紀毅氏赴寧、鐵道會議に列席し中央政府の東北鐵路策を實際的に聽取し尙奉天派の意見をも述べたが高氏はその都度秘密電報を以て張學良氏に報告したらしく、ために東北交通委員會に於ても十二分の對策を講じてゐるから孫氏の來奉を機會として或程度の折衝が進めらるゝものと見られるが、奉天側としては東鐵問題紛糾の折柄若し該鐵道を中央に移管せんか東鐵の實權も遂に中央政府の手に掌握せらるべく、這は政治的、軍事的に重大なる關係を有するものとして此際一時お茶を濁し移管を不首尾に終らしむるものと見られてゐる

議會休會明けに解散を斷行

民政黨は八十三名增加　絕對多數を制する目算

【東京四日發電】民政黨では今後政情の變化如何に拘らず來議會は解散を斷行して信を國民に問ふべきであるとの既定方針に基き着々準備を整へつゝあり、之が爲め目下十餘氏の代議士が民政黨に復歸又は入黨せんとせるに對しても之を保留し此際作爲の多數を排し堂々總選擧によつて絕對多數を得べく決意を示してゐる、卽ち目下同黨の調査によれば今後の努力次第で全國より八十三名の議員を增し二百五十五名を得る可能性あり最惡の場合でも六割增の二百十八となることが出來ると爲してゐる、而して解散の時機に就いては議會を十一月に召集し十二月末解散、總選擧を行ふべしとの說もあるが之に就ては異論多く結局濱口首相始め首腦部の意向は定石通り十二月召集一月解散し二月總選擧を爲すべきであると云ふに傾いてゐる模樣である

富士紡績も遂に休業

【青島三日發電】鐘紡、長崎紡の休業につき富士紡も三日休業することゝなつたので之で滄口の三工場全部運轉を休止した

滯京指令解除

【東京三日發電】政府は本日午後二時半御裁可を經て山梨總督に對し滯京指令解除の指令を通達した

各閣僚から夫々施政方針を訓示

けふ地方官會議

【東京四日發電】現內閣最初の地方長官會議は五日より開會されるが第一日は午前十時池田北海道長官、中川東京府知事外名府縣知事丸山警視總監、峰憲兵司令官、各植民地代表者等參集し各閣僚列席の上濱口首相から金解禁を前程とする公私經濟の整理緊縮、國際貸借の改善、社會政策其他現內閣の重要政策に對する訓示あり、次で幣原外相、井上藏相から各外交並に財政緊縮に關する訓示あつて午餐を共にし午後二時宮中にて茶菓を賜り午後六時拓務大臣官邸に參集し松田拓相より拓務省新設、植民地政策に關する訓示ある筈

傷害致死罪張氏起訴されん

取調べは大體一段落

【大分三日發電】憲開氏射殺事件は大分地方裁判所黑政檢事引續き取調中で本日午後四時迄に大體一段落をつけた模樣であるが、目下長崎控訴院に張宗昌氏を傷害致死罪として起訴すべきかにつき指揮を仰ぎつゝあれば決定次第一兩日中に張氏は起訴され大分地方裁判所の公判に廻されるものと見られてゐる

兩氏の言葉曖昧司直者手古摺る

遺骸は昭和園に安置

【別府三日發電】憲開氏の遺骸は張宗昌氏等に通夜され本日午前零時四十分內田病院の病室で納棺し安置したが遺骸は今朝昭和園に移し安置した遺骸は近親者の來着を待ち茶毘に附することゝなつてゐる、事件が果して張氏の所業か秘書長の過失か極めて曖昧で司直の調べに對して張徐共言葉を濁し其の筋を手古摺らしてゐるが黑政大分檢事正は語る

事件は愈々むずかしくなつたが下手人が張氏か徐氏か眞疑不明で調を進めてゐるが結局大分裁判所で公判開廷のことゝならう此の上は所轄控訴院の指揮を仰がねばならぬが更に角厄介な事件が起つたものだ

臨時船舶職員試驗延期

關東州に於ける臨時船舶職員試驗は八月十日から大連海務局に於て施行される豫定であつたところ、三日遞信省管船局長から十二日より施行する旨の變更通牒があつた

關東廳豫算會議四日に開催さる

廿萬圓位は復活可能

關東廳では三日午前十時から神田內務局長、大場高等、藤田學務、水谷地方、西山警務、小川殖産、阪谷財務等の各課長に源田經理課長代理列席の上昭和四年度關東廳實行豫算に關し會議を開催したが既定の九十五萬五千餘圓の削減中復活要求して稍

可能性　あるものは二十萬圓見當で、結局現在では內務局方面に於ては地方課のうち地方法院新廳舍、金州、普蘭店、貔子窩の三民政支署の昇格、遞信局方面の營繕土木のほか海務局理事官一名增、本廳事務官一名增、遞信局の勅任局長奏任事務官、屬事務官、遞信書記其他、奏任醫官、判任醫員二名等、殖産課では臨時部農業土木技師一、技手一、雇員一、稅制調査理事官一、屬二、雇譯生一雇員二

學務課　では海外派遣、財務部では財務局の昇格、稅務課の獨立、警務局方面では監察官一名警部補一名の各增及び沙河口警察署の新築等が全部削除され繰延べとなる模樣である、復活要求で通過する見込みのものは

學務課　中等教員の待遇改善、視學官一名、事務費外人英語教師、自然膨脹による小中學校の增級及教職員の增加、地方課、法院檢察官高等一、地方一、判官一、書記、刑務所保健技手其他看守七、上層氣流觀測技手三名航空官等

殖産課では臨時部官有林野技師一、屬一、技手五、雇員七であるらしい、學務課方面で一番危險とみられた

視學官　は漸く內地同樣に認められ復活することになつた、尙ほ昭和五年度豫算は假令新規事業を提案するも議會は多分解散される運命にあるから四年度豫算を踏襲する範圍のものであらうとみられてゐる

全滿靑訓所主事會議

十四日から開く

關東廳學務課主催の全滿青年訓練所主事會議及講習會は來る十四日から十七日に至る四日間開催されるが、第一日の協議會は午前十時から關東廳會議室にて行ひ、十五日から十七日の三日間は關東軍司令部附關少佐と協議の結果講師は聯隊副官森本少佐、工大教官山本大尉、第一中學校教官橫田大尉、各種競技の指導には山本體研主事、岡崎指導員が當ることになつた、なほ一行の講習人員は近く決定する筈であるが、旅順滯在中は第一中學を宿舍に充當し指導は旅順グラウンドで行ふと、因に第一日は長官代理の訓示がある由

愈よ長春商議復活

七日に臨時總會開催

【長春特電三日發】紛糾に紛糾を重ね事實上中絕の形となつてゐた長春商工會議所はいよ〱復活することゝなり來る七日臨時總會を開くが定款の承認、議員選擧を行はぬと、なほ實行委員の手で勸誘入會に決した會員は三日までに六十三名にて銀行會社その他有力商工業者を網羅してゐる

米野前局長來る七日離連

本社前編輯局長米野豐實氏は愈よ家族を引纏め歸京する事になり市內山城町四番地の自邸は五日限りを以て引拂ひ七日出帆の香港丸で出發する豫定であると

繩田氏五日離連

本社編輯局前整理部長繩田義造氏は五日午前九時發の急行にて離連朝鮮を經て一旦鄕里福岡市に歸省し兩三日滯在後上京する筈である

關東廳辭令(二日附)

任關東廳遞信書記　關東廳遞信書記補　高野永顯

敍正四位　從四位勳三等　塚本小四郎

敍正六位(各通)　從六位勳六等　大津茂雄　同　尾崎三郎　從七位　相原初正　同　原源之助　同　大日方一司　同　岡崎篤義　同　松下進　同勳六等　森脇留吉　正八位　松原清人

敍正七位(各通)　正八位勳八等　岡本鏡平

敍從七位　島大四郎

人事

▲臼井龜雄氏(前本社總務部長)豫て赴奉中のところ三日歸連愈よ四日出帆のうらる丸にて家族同伴離連

▲石井成一氏(滿鐵庶務部庶務課長)豫て北平、天津方面出張中のところ三日十七時着列車にて京奉線經由歸連

安樂椅子

外遊するとかせぬとか云つてゐる間に東支問題が持上つてすつかり世間から忘れられて居る形の馮玉祥將軍▲山西の田舍から一歩も動かず時局を橫目に睨みながら毎日書筆を動かしたり夫人と浮世話をしたり本を讀んだりして平和に日を送りでは餘り訪ねて行く人も居ないさうだが……「俺はもう百姓になる積りだ」なんかと殊勝な事を云つてゐるさうだ▲で外遊なぞもしないのかと云ふとどうして〱毎日熱心に英語を勉强してゐると云ふから早晩出かけるに間違ひなく▲又勿論天下取りの野心を捨てやう筈がなく悠々と捲土重來を期してゐるところ相も變らぬ無氣味な存在である▲病氣は事實であつて左腕に一錢銅貨位の結節が二つもあり毎日電氣治療に努めてゐる▲最近夫人が姙娠したので大喜び第二世の生れるのを首を長くして居るとの話

關東廳の自動車も私用乘りは御法度
ここにも緊縮の餘波
時によつては減少してもよいと

五日午後一時から關東廳第二應接室で生活改善委員會を開催し服裝の改善其他宴會等に關する日常の私經濟に就て協議するが委員長の水谷地方課長は語る

私經濟 を合理的に節約することはいつの時代だつて必要であるが、時に今日の如く多少の奢侈に流れる傾向のある時代に於てはより一層徹底した方法を協力して行ふ覺悟が無ければならぬ然し活動力を弱くするやうな節約は面白くない、要は適當な合理的な節約であつて消極的の勤儉はよくない

政府の緊縮方針で關東廳に於ける內務及警務兩局長の自動車は今後一切私用乘は絕對

禁止し 時によつては自動車數を減少してもよいとの意氣込みであるから、今後は各方面に緊縮、緊縮の聲が高くなるだらう

朝鮮官廳でも自動車の大整理
先づ本府が模範を示す

【京城特電四日發】中央政府の緊縮政策の餘波がいよいよ朝鮮の官廳の尖端まで響いて來た、總督府會計課では、本府自身の自動車十八輛は大した餘地無しとしても、地方廳たる各道では三臺以上五臺平北の如きは警備關係もあるが六臺といふ豪勢振なので、最大限五臺、普通三臺の規準で整理を行ふらしく、先づ範を垂れる意味から本府の高級パッカード箱型一輛を近く賣却處分に附することゝなつた

共產黨員を更に二名檢擧す
奉天署の嚴重な搜查

去る一日奉天驛前瀋陽館において共產黨宣傳ビラ五十枚を撒布し奉天署に逮捕された共產黨員劉某外五名は、奉天署に於て其後嚴重な取調を續行して居るが

何れも 容易に實を吐かず保官を手古摺らせてゐる、一方彼等共產黨員の連類者等は多數奉天に入り込み在奉せる支那共產黨員等と巧に連絡を取り根據地を意外な方面に設け撫順、奉天を中心に大々的の宣傳に努めて居るため奉天署では之等共產黨員を此の際徹底的に掃蕩すべく、全力を擧げて巢窟と思はれる支那遊廓、劇場旅館、飲食店其他共產黨に關係ありと認めらるゝ

支那人 等の住宅に就き頻りに搜索を續けて居る、四日も浪速町某支那人宅より二名の關係者を檢擧し取調べを行つてゐるが、之れに依り或は意外の收獲を擧げ得るやも知れずと看られて居る

登瀛閣の清宴

◇三日高柳本社長は前滿鐵弘報係主任佐藤國一郎、李景林氏顧問上田雅郞兩氏の來連を機とし下記の人々を登瀛閣に招き一夕の宴を催した、當夜は主人日頃の主張に基き食卓を綠蔭白砂の前庭に設け、星月夜の薄明下に涼風にたゆたふ紅蠟燭の下に舌皷を打たうといふ趣向である、主人特選の料理、皿新たなる每に紹興の盃は重なり主客陶然たる頃、西崗の美妓金桂「玉堂春」の哀歌を唄ふ、洵に夏の夜にふさわしい清宴であつた。

中央より左へ……高柳本社長、佐藤本社編輯局長、吉川電通支社長、佐藤國一郎氏、寶性大連新聞社長、西片滿洲報社長、石村大每支社長、川島聯合支社長、上田雅郞氏、太原本社支配人

大森の大火
全半燒十五戶 四名燒死す

【東京三日發電】三日午前二時半府下大森町千四百五十三番地船本次郎方より發火し旱天續きの事とて見る間に同家をなめ全燒十一戶半燒四戶を出して三時半鎭火した出火の際二階で就寢中の次郎([illegible])と父に抱かれてゐた三女千代([illegible])並に二階に寢てゐた同家雇人布川英三郎([illegible])次郎の四女シズエ([illegible])の四人は黑燒けとなつて燒死した

原因は セルロイドパス入れ製造を內職としてゐる次郎の妻ツル([illegible])が過勞の爲め居睡りしセルロイドを電熱機の上に取落したもので、その際ツルは顏に大火傷を負ひ傍に寢てゐた長女ヒデ([illegible])次女ヨシ([illegible])も二週間乃至四週間の大火傷を負つた、附近の醫師方に擔ぎ込み手當中であるが親子三人とも死人の如く橫たはり口もきけず時々呻き聲をあげ悲慘な光景を呈してゐる

併合記念日前後に騷擾を起す計畫
共產黨員續々入鮮

【新義州特電四日發】浦鹽に根據する高麗共產黨は豫て今秋の朝鮮博を機會に本月二十九日の日韓併合記念日前後を期して鮮內に於て騷擾を惹起さすべく各地の委員長を召集密議中であつたが、最近代表委員金萬謙外四名は南北滿洲へ密入各地の思想團體と聯絡をとり本月末迄に革命鬪士を全鮮內に派して細胞組織につとめることゝなつたる由であるが、右直接行動に干與する鬪士は官公署の破壞準備にあたり一方宣傳部鬪士は各工場の同盟罷業を誘致の爲め宣傳文撒布の準備を整ふる等、目下嚴重なる官憲の目をかすめて大に劃作中と聞くが尙之に關し拔群の功を樹てたる者に對しては賞金二千留を授與する筈であると

十七歲の少年
エ氏獎學資金試驗に及第

【ウエストオレンヂ二日發電】發明王エヂソン氏の獎學資金を受ける試驗にシヤトルのウイルバー、ヒユーストンと云ふ十七歲の少年が及第した、彼はエヂソン氏の後繼者の資格ありと見らる

秩父宮兩殿下

【伊香保三日發電】伊香保溫泉に御一泊あらせられた秩父宮同妃兩殿下には今朝自動車にて輕井澤朝香宮邸に赴かせられた

平壤中學優勝
朝鮮豫選大會

【京城特電三日發】全國中等學校優勝野球大會出場を目指す朝鮮豫選大會の決勝戰たる平壤中學對大邱商業戰は三日午後四時半から京城球場で開始したが、兩軍必死の應援と觀衆の熱狂裡に平壤中學終始リードし五A對零で優勝した

六人乘り旅客機今日飛來す
京城から周水飛行場へ

【京城特電三日發】日本航空輸送會社大連出張所に專屬し、今秋九月より大連京城間連絡の任に當るユンケル式F十三型六人乘旅客機は三日午前九時二分太刀洗發同十一時八分蔚山着、更に午後三時半京城に着陸したが、五日午前八時美濃一等操縱士操縱し武市機關士同乘の下に大連に向け出發同午後一時ごろ周水飛行場に着陸の豫定である

これも時代の動き
女給の風紀ダンス場問題等から揉めにもめ拔く大連飲食店組合
洋食部獨立の聲揚る

無鑑札女給の檢擧が導火線になつて紛糾してゐた大連飲食店組合は愈々洋食部獨立の烽火を擧げるに至り急先鋒の日本橋食堂桑島氏、黑猫の上野氏等十七名が發起人となり既に三十六名の贊成者を得これが態度を決すべく三日午後一時半から中央公園醉月にて洋食部臨時部會を開催した

出席者 廿三名、席頭左の理由を掲げて現在組合制度に對する反對の意を表示した

一、現在の組合は三部制になつてゐるも各部各々事情を異にする爲め步調の一致を缺ぐ
二、事件の處理に際し敏活な行動を缺ぐ
三、結束が充分に出來ない
四、最近カフエーが濫設され女給の風紀、營業時間、樂器、ダンス等に就て世間の非難尠くない斯る問題に善處する爲めには現在の組合組織では不充分である
五、女給待遇改善のため女給組合の結成を促進する事
六、麵類部、雜種部における組合員中ホールを有し女給を置きカフエーまがいの營業を爲すものゝ取締に便ずること
七、洋食材料の共同購入の方法で安價な良品を大量購入し顧客に滿足を與へたい
八、カフエーの數の制限が必要な時代となつた現組合の組織で轉業を阻止するが困難である
九、貸座敷、料理店營業者のカフエー化に對する對策

而してこの際分離獨立するのが至當であると出席者の意見を求めた、これに對し各自意見を吐露し曰く組合に於ける步調の一致も事件發生に際する

敏活な 處置も要するに組合員各自の自覺に俟たねばならない、曰く風紀問題等も女給の素質によるもので分離したからとて俄に廓清される譯でないから各營主の注意と警戒が必要だ、或は材料の共同購入ならば分離しない方が遙かに利益である等と翠香の古川ライオンの百合兩氏等眞先に立つて反對し兩派甲論乙駁、中には「喧嘩する氣か」等と

腕捲り する氣の早い連中もあり喧々囂々容易に纒まらなかつたが結局山本組合長の屋上屋を重ね上るか現在の儘で內容の改革を行ひ役員に不足あらば增員するか改選するかにして持續したら如何といふ折衷案に漸く一同贊成し現役員も來年四月改選期なればソレ迄現狀維持と云ふ事にケリがつき同五時散會した

都市對抗野球戰（第一日）
接戰を演じて仙臺惜敗す
スコアは二A對零　都市對抗野球大會

【東京三日發電】第三回都市對抗野球第一日——仙臺代表仙鐵倶樂部對高崎代表高陽倶樂部戰は午後零時四十分より神宮球場にて淺沼井口兩氏審判の下に仙鐵の先攻にて開始、第二回裏高陽山本左翼觀覽席にワンバウンドの本壘打を打つて二點を得たるのち兩軍共得點なく二A對零にて高陽勝ち二時十五分閉戰す

バツテリー 高陽——朝倉、長野、仙鐵——染取、三輪

神戶大勝
オール吳に 一五—五で

【東京三日發電】第三回全國都市對抗野球第一日神戶代表オール神戶對吳代表オール吳は三日午後三時神宮球場にて天知(球)武滿(壘)兩氏審判にて神戶の先攻にて開始左の如く十五對五で神戶一勝し四時五十五分閉戰した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
神戶	0	0	2	4	0	1	5	0	3	15
吳	0	0	1	0	0	1	0	0	3	5

バツテリー 神戶——原口、片岡、吳——森川、兒玉、安藤

上海方面の虎疫猖獗

上海方面からの情報によると最近コレラの流行は猖獗を極め一日平均(疑似)其他で約五十名に上り益々蔓延の兆あり恰度昭和二年八月の當時と同樣の狀態にあるので大連及營口方面では一層警戒を要すと

安東滿倶惜敗
對關大野球戰

【安東特電三日發】關西大學對安東滿倶戰は三日午後四時から擧行七對五にて安東惜敗した

日本一周のあめりか丸三日神戶を解纜す
六日着連新團員百名を加へて八日樂しき旅路へ

ツーリスト、ビユーロー大連支部主催の日本一周觀察團は總ての準備を完了し一周船あめりか丸は內地よりの參加者二百名を乘せ三日午後四時華々しく神戶を解纜し海上大旅行の壯途に就いた、途中瀨戶內海の風光美に陶醉しつゝ四日朝門司着更に同地より參加の團員を加へて一路大連へ直行しつゝあるが、團員一同元氣橫溢し未知の國土を想見しながら夏の海上航行の快適を語り合つてゐる、一行の大連におけるプログラムは六日朝大連到着後直に自動車をつらねて市中を視察し星ケ浦ヤマトホテルにて滿鐵よりの晝餐の饗應を受け同日夕刻は滿鐵社員倶樂部における滿洲日報社の招待に臨み七日は旅順の戰蹟を視察する筈にて、八日は滿洲より參加の團員百名を加へて合計三百名の一大觀察團となり意氣愈々加はり正午盛大に埠頭を解纜の豫定である

天津參加者

國際觀光局主催本社後援の日本一周納涼旅行に天津よりの參加者は本日迄十餘名に達し一同打揃ひ六日の武昌丸で大連に赴き一行に加はる豫定で天津組團長は法學士辯護士石川通氏である

日本婦人を弄ぶ支那人色魔
更に日本人を恐喝し大連署に檢擧さる

大連浪速町一三〇料理店布袋の料理人德田佐一こと支那人王德田([illegible])は自己の美貌を種としてこれまで數人の日本婦人を迷はせ或ひは妻にする等と散々に弄んだ揚句所持品を捲き上げ追つ放り出す等女蕩しとして大連署でも目を附けてゐたが七月二十日には美人の噂高い同家の仲居石橋イト([illegible])に對し無理矢理に往生させた上以來自分の妻なりと吹聽し數回に亘り情交を結び、同三十一日夜の如きは伊勢町田中蓄音機店主人が登樓しイトを相手に飲酒するや同人の部屋に躍り込み田中に對し俺の妻を弄ぶとは不都合なりと怒鳴り付け恐れ戰くイトの髻を摑んで廊下に引き出し更らに階段を引き摺り下ろして黑痣の出來る程散々毆る蹴るの打擲を爲した上主人の手前泣き寢入りして若狹町の兄の許へ歸つたイトの部屋よりイトの所持金四百圓を强奪し、その足で伊勢町某支那料理店に到り前記田中蓄音機店主を呼び出し「俺の嬶を玩具にするとは以ての外だ、俺には乾兒も澤山あるからどうするか覺えてゐろ」と馬賊そのものゝ如く恐喝し二百圓を提供しろと迫り、中五十圓を受領したこと發覺四日午後六時ごろ傷害、竊盜、恐喝犯人として大連署に擧げられた

常の花一行
四日天津に向ふ

大連を打揚げた常の花一行の大相撲百十名餘は四日出帆の[illegible]通丸にて天津へ向つた、因に一行は天津を振り出しに青島上海を廻つて內地に歸ると

Z伯號二倍の大飛行船建造
大平洋上の航空路に使用　今度は米國で計畫

【ニユーヨーク三日發電】ツエツペリン伯號接近を期してアメリカではグツドエーアツエッペリン製作會社の成立が發表されるが右は太平洋上の航空路に使用する乘客用飛行船としてツエツペリン伯號の二倍の大きさのもの二臺の建造を計畫し着々進行中であるが右につき同社副社長アーン・スタイン博士は三日當地に來りツエツペリン伯號を待つ筈である、計畫中の飛行船はともに八十名を乘せ得るものであると

けふのラヂオ

昭和四年八月五日(月曜日)

自午前十一時 相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分 相場(特產、錢鈔、各地相場) ニユース
自午後三時三十分 相場(錢鈔、株式、各地相場) ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、露語講座 第十四課 大連露語學校 グロースマン
三、宗教講座 舊人の悲哀と新人の歡喜 メソジスト教會牧師 岡安愛輔
四、謠曲 草紙洗小町 觀世流宗家直門師範 島田壽雄、泉泰一郎
五、筑前琵琶 湖水渡 法祭山大賀旭染
六、支那唱 定軍山 唱陳銀子、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

滿日地方版

奉天

宣傳ビラの犯人 容易に白狀せず 附屬地內の大捜査

一日夜奉天驛前瀋陽旅館を分號から共產黨の宣傳ビラ五千枚を撒布せる支那人劉某以下二名の嫌疑取調べを行ふと共に附屬地內支那旅館その他遊廓等をしらみつぶしに共犯者の大捜査に努めてゐるが係官の取調べに對して劉は實を吐かず係官を手古摺らしてゐるが警察では既に或ものを得たもの〻如く近く意外な收穫あるものと期待されてゐる

列車から墜死

二日十五時半奉天驛を發した下り長春行第十一號急行列車が新城子新臺子間を通過中墜落し人事不省に陷つた一支那人あり直に奉天醫院に送り應急手當を施したが三日午前十時頃遂に死亡した身元一切不明

地方委員懇談會

奉天地方委員會では五日午後二時から第二十回地方委員懇談會を開く由

南市場に四人組强盜

南市場建築業四先公司に二日午後八時頃四名連れの强盜押入り家人を脅迫して大洋十三元金側時計三個その他トランク毛布等を强奪逃走した直に犯人嚴探中である

人質二名を拉去す 寺兒山の馬賊

二日午前五時頃蘇家屯寺兒山に於て今春煙臺炭礦から二名の人質を拉致した數名の馬賊團と支那官憲の衝突あり二時間に亘り交戰の結果馬賊團は行方を晦ました

衝突事件公判

蘇家屯の列車衝突事件に關し前田司法領事三浦檢事事務取扱は二日實地檢證を行つたが土田機關手の第三回公判は三日午前十時から總領事館法廷に於て行はれたが辯護士は極力無罪論を辯論したなほ判決は十四日である

人事

▲小杉第十九旅團長　二日過奉撫順へ
▲安岡檢察官　二日赴遼
▲楠原悅二郎氏(代議士)　三日急行にて長春より來奉
▲守田奉天居留民會長　三日歸奉
▲大內關東軍倉庫長　三日長春より過奉旅順へ
▲撫順奉天地方事務所地方係長今回滿鐵本社地方係主任に榮轉することに決定しその後任として安東地方事務所の大岩地方係長が着任する由
▲上原前外務省參與官　三日十三時半着列車にて來奉四日張學良氏と面談の筈

開原

實業信託解散

開原實業信託會社は大正八年創業[illegible]當時は當地財界に活躍をなしたが其後引續く不況の爲め營業不振に陷り整理斷行を必要と見られて居たるも諸種の事情の爲め今日迄遷延し來つたが去月二十日株主總會の決議により解散する事となり清算人に津田、村田、山口、佐藤四氏を選任し愈よ清算事務に移る事となつたと云ふが當地には此他にも不振の極營業不能に陷れるものあり是又整理斷行を必要と見られて居るが此種の整理斷行は不況に行詰まれる人心を新にし新生面を開かしむるに効果あるものと見られてゐる

馬賊頻に跳梁

黑龍江省に根據を有し殆ど毎年高粱繁茂期には昌圖縣地方に移動し來る馬賊頭目仲秋子は去月三十一日午後八時半頃八名の部下と共に昌圖縣城西南八支里陳家子部落富豪田某方に闖入し同家子供當年十四歲を人質として拉去したる爲め其の母は子を慕ふの餘り賊を追ふて行つたと又最近昌圖附近に於て匪賊跳梁するを以て同縣一區保安隊長高玉春は部下四十名を率ひて討伐中なるが去月三十日午後八時頃昌圖城西八支里灰堆子に於て二十名連れの賊團と交戰し人質田某を奪回したと

鞍山

撫順實業團 製鋼所設置請願

鞍山製鋼所設置問題に關し撫順實業協會より濱口總理、安達內務、幣原外務、井上大藏、宇垣陸軍、財部海軍、松田拓務、俵商工、江木鐵道の各大臣及鈴木書記官長、民政黨本部へ左の如き要請電を發した旨三日實業協會長山上吉藏氏より通知があつた

昭和製鋼所位置に付きては政府は目下御考慮中の由なるが鞍山が右事業經營上幾多有利なる條件を具備せるにも拘らず今是れを滿洲以外に設置するが如きは帝國の滿蒙における權益擁護の上にも一大暗影を投ずるの虞あるに付此の際是非鞍山に設置する樣御設議あらんことを望む謹んで深厚なる御配慮を乞ふ

哈爾賓

烏鐵公債の決濟問題を交渉 五日迄に回答を求む

二日決濟さるべき烏鐵公債は邦人引受けのもの約四十萬留あるも時局のため東行輸送が杜絕してゐる今日當分使途の目當ない公債を引取ることは意外な損失を蒙る恐れがあるので加藤商工會議所會頭及び山田同理事長は二日公債取扱銀行たるダリバンクを訪問し詳細に亘つて事情を說明すると〻もにこの際二日に決濟さるべき契約を無條件で解除するか或は東行輸送が開始されるまで決濟を延期するか二者何れか一方を承認されたしと交渉するところあつた、これに對し銀行側では二日の期限は兎も角五日まで延期し同期間內に尙考慮の上何分の回答をなすことになつた

防穀令て小麥暴落

當地で發せられた小麥及びその他食用穀類の輸出禁止令は更らに沿線各地へも傳達されたもの〻如く、傳へらる〻ところによると八月一日から東支沿線各地にては小麥、雜穀類の貨車積が禁止されたので一般特產商は大恐慌を起してゐると、尙これがため當地小麥相場は一日一布度當り七錢方の暴落を示した

小麥不賣抗議

八木總領事は小麥及び食用雜穀の輸出禁止と密令問題に關し日本商工會議所からの請願に基き交渉員に對し一日附公文を以て最近支那側商人がとつてゐる小麥その他食用雜穀類に對する不賣同盟の事實は市場を徒に攪亂し且つ日支通商條約の原則に違反する行爲である旨を陳べ嚴重なる取締方を要求した

五人組の馬賊

一日午後十一時頃當地新市街吉林街十七號の英人俱樂部內に住む支那人王某方へ五名の馬賊闖入し來り手に〳〵モーゼル拳銃を擬し折りから居合せた客人諸共縛りあげ金品を掠奪した上更に二名のものを路上に引きずり出し數發の銃彈を浴びせかけそのま〻姿をくらましたがそのため王某は即死、他の一人は重傷を受け目下入院治療中である

人事

▲古澤經一氏(哈爾濱商工會議所議員)　病氣のため一日午後十時四十分發內地へ
▲楠原悅二郎氏(代議士)　二日午後十時四十分發南下
▲ボーエル氏(北平米國大使館附武官)　一日午前八時滿洲里より着哈
▲中川喜久松氏(滿鐵情報部員)　一日午後十時四十分發南下歸連

遼陽

馬賊が人質料 二萬元要求 三千元でやつと救出

遼陽から五支里の城西双爐子村の李某方に拳銃を携へた八人組の馬賊闖入主人と十六歲になる小供二人を人質とし奉天票二萬元を要求して逃去つたので李の妻女は即夜賊中で會見三千元の大洋を交付して主人及び子供の身柄引渡方に付數時間交渉漸く連れ戾つたと

金融組合許可

強て出願中の金融組合は三十一日附設立許可の電報指令に接し同時に村山直治氏理事に任命されたので組合加入者に對し一口金十圓宛九日迄繰込みの通知を發し十二日午後一時から公會堂に於て發起人臨時總會を開き評議員の選擧其の他を附議すと

京都教育團が駐劄隊慰問

遼陽駐劄の第十六師團及び步兵第廿聯隊、工兵第十六大隊慰問の爲め京都府下船井郡、加佐井郡の教育團は廿九日と卅日の兩日に亘り來遼し各部隊訪問の上同郡出身者に慰問袋を贈つたが夜は偕行社で晚餐を共にしたと

營口

會議所書記長挨拶

營口商業會議所新任書記長日下清藏氏は前書記長吉田六作氏と共に去る三日各官衙公所を歷訪交任の挨拶をのべた

怪しい死體

營口分遣隊巡察兵が三日朝北本街鐵道踏切附近に三十二三歲の支那人死體遺棄しあるを發見警察に通報したので虎疫流行の噂ある折柄警察では醫師帶同直に臨檢に向つたが別に怪しむべき病氣で死んだものではないと

吉林

共產黨の刊行物取締

吉林省政府は此程中央政府より共產關係の刊行物を嚴重取締方訓令に接したので各所管官廳に對し各印刷所並に工人に就き特別注意する樣左記命令達する所あつた

一、印刷所及印刷工人にして共產書籍及印刷物の刊行を引受くることを得ず各黨政機關は各印刷所の印刷物に嚴密に注意すべし
二、各印刷所及印刷工人にして私かに共產書籍及宣傳物を印刷したことを發見した場合は嚴重處分すべし

應援員を派遣

東北交通委員會が東省鐵路督辦呂榮寰の通牒に基き東鐵從業員臨時補充として東北各鐵道に對し現業員若干名の派遣方電命したことは既電の通りであるが、吉海鐵路局は右電命に依り車務、驛務、機務電務各員四名宛選拔の上八月二日東鐵に派遣した、尙吉林電報局は東北電政監督處より電務員五名の東鐵派遣方電命に接したので不取敢二名を派遣するに決したと

永淵氏榮轉

滿鐵用度事務所から派遣され當地滿鐵公所に在勤一個年餘其間運動界に盡瘁し又溫厚の君子人として各方面の氣受けよかつた永淵良次氏は今回奉天用度支所に轉任すること〻なつたので當地野球界では氏の送別意味に於て一日夕吉林居留民會チームとグラウンドで野球試合を行つた

鐵嶺

列車から飛降り重傷 密輸の支那兵

二日午後五時鐵嶺驛着下り急行列車が新城子新臺子間を進行中警乘員高塚巡査が三等車內に擧動不審の支那兵を認め所持品の檢查中該支那兵は突然脫兎の如く身を翻へして全速力で驀進する列車から飛降り逃走を企てたるを警乘員は背後より帶革を摑んで引戾さんとしたが既に遲く遂に車外へ轉落した爲め警乘員は鐵嶺驛着と共に此旨通知し鐵嶺驛では直に新臺子驛に急報近藤部長以下警察官驛員守備兵保線區員等總出となつて捜査の結果新臺子驛を距る南方二粁七百の地點鐵道線路西側に顏面頭部鮮血に塗れた男の呻吟せるを發見新臺子驛に運ぶと共に鐵嶺本署から宇野警部補傭醫員を從へて急行取調べたるに負傷者は四平街東北陸軍第二十方面軍司令部附三等軍需官李夢庚(三〇)にて所持品には分解せる拳銃一挺實包四百五十八發現金若干軍隊手帳を所持し數ケ所に擦過傷を受け右手足を挫折し重傷に見えるが何れも急所を外れ生命には關係無いやうである飛降りの原因は車中に殘せし同人所持品に拳銃三挺あり密輸の目的を以て北行中警乘員の取調べを受けたので犯罪發覺せるものと早合點し逃走を企てたものである因に事件は奉天署の管轄に屬する爲め一件書類犯人身柄共に奉天署に引渡した

分遣隊更迭

鐵嶺守備分遣隊は既報の如く今回管轄變更となり開原中隊に屬する事となつて二日引繼を了したが開設以來虎石臺に駐してゐた爲め驛榮の兵も多く引揚げる兵士は名殘り惜げに出發し市民は何れも永年の勞苦を感謝した

けふの案內

▲簡閱點呼　午前八時より小學校々庭に於て執行さる
▲岩永區長赴任　長春に榮轉せる岩永機關區長は十時三十分發十七列車にて家族同伴赴任する
▲野犬驅除　附屬地內では本日より向ふ一ヶ月間に亘つて野犬狩を行ふ毎日早朝實施の由愛犬家は注意を要す

京城

松山高商軍

松山高等商業學校野球團は朝鮮體育協會の招聘により來鮮七月卅一日釜山上陸、二戰の後大邱との一戰を終えて左の日程に於て試合をすること〻なつた

▲五日對遞信軍 ▲六日對鐵道軍 ▲八日未定

强盜共犯逮捕

揚州郡別內里を襲ふた三人組の傷害强盜未遂犯人の內主犯姜外一名が逮捕されたのは既報の如くであるが殘る一名は一日午後八時驪州署員の手で逮捕し、取調の上二日午前十時揚州署員に押送されたが此の奴は楊州郡九里面新內里吳順福(三七)で兇行後は眞瓜を糧に山傳ひで逃走してゐたものである

撫順

各地を荒した五人組强盜 大官橋て格鬪捕はる

撫順署司法近來の不眠不休の活動は實に凄じいもので二、三兩日に亘り亦々强盜五名を逮捕した、二日午後十一時特別警戒中の倉田主任以下刑事四名が大官橋附近を密行中二人連の怪漢あるので誰何すると矢庭に抵抗モーゼル一號拳銃をつきつけ警官連を威嚇するので大格鬪となり數十分の後兩名を逮捕したる處安東長春を股にかけて橫行を逞しうしてゐた奉天省生現住所不定馬雲祥(二)同宋化民(二)と言ひ前記拳銃と彈丸三十一發を所持してゐたが當夜は市內千金大街の兩替店某氏宅を襲ふ途中であつた安東では强盜六件、長春でも五件程の犯行を自供したが、まだ〳〵餘罪多數の見込、因に撫順に入り込んだのは一日の晚であると

◇

二日午後十時頃平康里金祭書館內に怪漢二名あるのを發見取押へんとすると忽ち暗黑中に紛れ込み新撫柏堡橋下へ向つて韋駄天の如く逃走したので追跡苦鬪の末逮捕したが右は山東省萊州府、當時東鄉坑華工宿舍七號の二號棟宋夫何當五(三)同姓國と言ひ强盜常習犯と判明何はブローニング拳銃を上衣のポケットにひそまし柱國は懷の內に折込刀二挺を隱匿してゐたが次の如き犯行を自供した

七月五日午後八時頃共犯者郭鳳山、李振福、王立山等と共謀驛近くの鐵棧街四九雜穀商汪思甫方の表門を乘越え侵入拳銃をつきつけ金品を强奪續て隣家の買守純(四三)方を襲ひ妻女を脅迫金品を强奪逃走△同十五日午後十時撫柏堡支那部落に於て氏名不詳の通行人を擁して金品を强奪△十六日東鄉坑華工宿舍方七棟の一號梁忠文が奧地より阿片三貫目を持ち來れるを嗅ぎ込み是を襲ひ掠奪

邦人宅を襲ふた强盜

三日午前三時頃新錦町朝鮮料理店前で逮捕したる遼寧省生れ住所不定馬正業は四月二十七日午前三時楊柏堡二丁目四十四番地滿鐵社員山下仁三郎氏方を襲うて主人及び妻女トミに拳銃をつきつけ金品を强奪したる外三件の强盜を自供したが何れも餘罪多數の見込で目下極力調查中

爆破餘聞

三日朝の硝安火藥工場爆破の音響は奉天までひびいたと云ふから凄い

×

現場から五百間も離れてゐる永安小學校まで拳大の小石が降るやら爆發の餘震で硝子が二百枚以上の硝子が三百枚屋根瓦が百五十枚粉碎

×

罹災者の肉片は全く四散し獅子大の肉片をやつと探して集めてゐた光景も悲慘

安東

放火の疑ひ

去月二十六日朝市場通九丁目一番地雜種商松村秀馬方より失火隣接家屋四棟を燒失鎭火したが、當局に於て發火の原因を種々調查を進めてゐるが放火の疑ひありと松村秀馬を留置引續き取調中である

守備隊長更迭

今回の陸軍大異動に際し新義州守備隊長橫山大尉は少佐に進級し神奈川縣立中學校配屬將校に補せられた、後任は第二守備隊附大尉片山敏吉氏である

新機關區長着任

新任安東機關區長近藤勘助氏は鷄冠山より家族同伴二日九時四十五分着列車にて來任したが驛頭には機關區員修養團員等多數の出迎があつた

逃亡藝妓捕はる

安東縣五番通東雲樓方抱藝妓龍事大阪市北區上福島二丁目浦本フミ(二)は去る七月中旬頃當時大連市逢坂町勝博傷害前科二犯砂山八次なる情夫と共謀朝鮮方面に逃走中であつたが、一日平壤署に逮捕され目下安東署に護送取調べ中であると

海濱聚落へ

大和尋常高等小學校生徒百三十餘名の大連星ヶ浦聚落行は八月二日午前十一時四十分發北行列車にて職員父兄生徒多數の見送りを受け非常な元氣で出發した滯在期間は約一週間の豫定であると

鞍山還元は問題てない 多田氏歸來談

昭和製鋼所問題促進のため加藤會頭と相應じ側面運動をなすべく東上中であつた新義州商議評議員多田榮吉氏は一日午前歸新大要左の如く語る

東京では加藤會頭と共に松田拓相を訪問したる外殆んど單獨で各要路に對して極力諒解を求むべく陳情した、製鋼所の實現は單に國境の經濟的地位を高むるのみならず製鐵國策上の高所から企畫されたもので、此の意味に就て自分は種々力說した現政府としては反對黨幹部の計畫した事業で其處に黨利黨略などから種々疑問題でも附帶せるかの如く猜疑の眼を注ぐのも一面無理からぬ事であるが、山本滿鐵總裁の計畫は事業愛に基き高所大所から企畫されたものであるからその間何等一點の疚しきものあるを發見しない、だから現政府も亦本事業を容認し必ず實現出來るものと確信してゐる位置については伍堂氏始め皆新義州を支持してゐるわけであつて、今更鞍山還元など問題でないと思ふが只現內閣が三菱をバックとしてゐる關係上此の點大に留意する必要がある、併し總裁の更迭を見ない前から彼此と騷ぐ時期ではないと思ふ

愛慾の窓 (60)

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

金 (二〇)

「何ですか、お父さん……?」
と、英輔は父親の顏を見上げるやうにした。
「何ですか、ぢやあないよ、結婚の話を控へて、少しは愼まんけりやいかん」
と、英太氏は不機嫌な調子で云つた。
「お前の方が纏まつてくれんことには、此方の話も進捗せんのぢやからの」
「そりやわかつてゐますよ! ですから今夜も、興信所の奴を呼んで、買收運動をやつてたんです、お父さんの方は慾でせうが、僕の方は色氣です、ですから何方が慾張かといふと……」
英輔は、煙草の吸殼をぽいと灰皿の上に投げて、ふゝんと鼻で笑つた。
「お父さんよりは、僕の方が慾張です、此度の縁談に關する限りでは」
「……ところが、今日もわしは友永さんの訪問を受けたが、大分難色があつたぜ」
と、英太氏は鼻の穴をふくらまして、ふつと馬のやうに太息を漏らした。
「難色ですつて……? お父さんそりやお父さんの方の金談の問題に對してですか? それとも僕の方の結婚に就いてなんですか?」
英輔は椅子から乘り出した。
「……はゝ、わしの方の仕事は、まだこれからさ! 先決問題はお前が友永さんの妹さんの亭主になることぢやアないか!」
英太氏は髭をくはえて、唇をへと曲げにつる。
「すると、友永君が何か僕に關して云つたのですか、妹はやれんといふやうな口吻でも洩らしたんですか?」
英輔の顏色は變つた。
「はゝゝゝ、さう心配せんでもえゝ! 何もさうまであの人がハッキリ云うたわけぢやないが、大分お前の素行上のことで心配してゐる樣子ぢやつたよ、だから少しは當分おちついてゐてくれんと、友永さんにお前が愛想を盡かされる。さうなつたら、もうこの縁談はくずれてしまふのだ……」
「わかりましたよ、さうなると、お父さんも友永家の現ナマを吐き出させるのに都合が惡くなると仰有るんですね……」
「いや、そりや別問題ぢや! 賊ひは後の話ぢやよ! 友永さんのためにも、事業のためにも、莫大な手堅い資產を、あゝして働かさずに遊ばせて置くのは勿體ない話ぢやからの……」
「……で、お父さんの腕で友永君を籠絡して……」
「ふ! 餘計な口を利くもんぢやない……」
「……いや、兎に角、こゝ暫くは僕もおとなしくしませう、友永君の信用を失つては全く大變ですからね。それでなくとも、興信所にイヤな奴がゐましてね、今夜もそいつに會つたのですが、僕の不始末の材料を大分摑んでゐるんでしてね」
と、英輔は眉をひそめた。
「……金で買ふんぢやな、仕方がないから」
英太氏がさう云つた時だつた、全く唐突にピカリと來て、空をつんざく雷鳴が、屋根ちかく鳴りはためいた。
おぼえず英太氏も英輔も、首を窓の方へと旋らして、息を吞んだ。すると全く思ひも設けないところに——窓際ちかく寄せてあつた長椅子の向ふのところに、青ざめた少年の、不氣味な嘲ら笑ひの顏を見つけたのである。
「……フンそれぢや一つ買つてくれ!」
と、少年は長椅子の蔭からひらりと飛んで出て、隠れた眼で睨んだ。
「はう! お前は誰ぢやの…?」
と、さすがに英太氏はおちついてゐた。
「……お客さまだ! 若旦那さまのお客さまだよ! おれが誰だかその野良息子に聞け!」
いふまでもなく、龍吉だつた。

川柳八月課題

八月五日締切　夏服　小岡新生選
八月十日締切　[illegible]物　藤原可居選
八月十日締切　[illegible]役　高橋月南選
△各題必ず別記用紙はがきの事
滿日社文藝係

新刊紹介

▲祖國(八月號)　東京市外千駄ヶ谷町千駄ヶ谷五六二　學苑社(定價五十錢)
▲滿洲技術協會誌(七月號)　大連市山縣通十八　滿洲技術協會
▲婦人俱樂部(八月號)　家庭小說加藤武雄作、糸の城、嘆きの都の外婦人の夏の讀物が滿載されて居る　東京市本鄕區駒込坂下町四十八　大日本雄辯會講談社(定價五十錢)

農界への一大福音 米安も驚くに足らぬ 反十七俵の大增收が現る

昨秋福島縣人上田森雄氏は反十七俵九升五合を增收し全國米作多收穫共進會から一等賞を贈られたが今同氏の實驗談を聞くに『別に金肥を多く使つた譯でもない、全く豐沃素を使用した賜である』と云つておるが、誠に喜ぶべきものが發明されたこの豐沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り、尙使用法の宜敷を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に豐沃素使用者の報告に依ると豐沃素應用肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れると云ふ事である。其一例をさして米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ增收を擧げた者、麥作では三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬物で十割以上も、桑園で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らる〻事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。されば今日か〻る偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば御詳しくは發明者である東京小石川大塚仲町四一日本土壤研究所宛照會するがよい。同所へハガキで申込ば豐沃素に對する詳細說明書や實驗成績書等の參考書類を無料配布する筈である。